

2020(令和2)年3月31日

## 2019(令和元)年度「学生による授業評価アンケート」結果報告

2019(令和元)年度名古屋経済大学FD委員会

2018、2019年度は2012年度より開始した方式(2年に1回は担当科目の授業評価アンケートを実施する)を継続して採用している。2019年度はその後半に当たり、教員あるいは学科がアンケート対象科目を選択した。ただし、専門共通基礎I,IIについてはすべて実施することとした。また、情報科目、日本語科目については前・後期とも全クラスをアンケート対象とした。

前期192科目、後期156科目について学生による授業評価アンケートを実施した。前・後期それぞれの結果については学部学科ごとに分析し、コメントを作成し教授会に報告した。実施科目の個別結果と考察は学内HPに掲載した。

全学部の学生視点結果について「スポーツ学生のみ」と「スポーツ学生を除く」に項目を分けて統計を出した。さらに経済学部と経営学部はそれぞれ「留学生」と「留学生を除く」に項目を分けて統計を出した。結果分析については全学で共有した。

「体験型プロジェクト」は各プランでアンケート等を行い、その結果についての考察を学内HPに掲載した。

# 名古屋経済大学 授業評価アンケート

科目  
名称

FD委員会

この授業評価アンケートは、学生による授業評価を通して、授業の改善を図るためのものです。  
 学生による回答の秘密は守られ、授業改善のため以外の目的に使用されることはありません。回答が成績評価に影響することは、全くありません。  
 誠実な回答をお願い致します。  
 回答の仕方：この授業について、各質問にお答え下さい。鉛筆で、回答欄をマークして下さい。

<p><b>A. あなたの所属している学部・学科はどこですか。</b> &lt;回答欄&gt;</p> <p>1：経済学部・現代経済学科 <input type="radio"/> ①</p> <p>2：経営学部・経営学科 <input type="radio"/> ②</p> <p>3：法学部・ビジネス法学科 <input type="radio"/> ③</p> <p>4：人間生活科学部・教育保育学科 <input type="radio"/> ④</p> <p>5：人間生活科学部・管理栄養学科 <input type="radio"/> ⑤</p> <p>6：科目等履修生・研究生 <input type="radio"/> ⑥</p>	<p><b>7. 授業の速さや進め方は適切だったと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>
<p><b>B. あなたは何年生ですか。</b></p> <p>1：1年生 <input type="radio"/> ①</p> <p>2：2年生 <input type="radio"/> ②</p> <p>3：3年生 <input type="radio"/> ③</p> <p>4：4年生 <input type="radio"/> ④</p> <p>5：その他 <input type="radio"/> ⑤</p>	<p><b>8. 教科書・配布資料は活用されていたと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>
<p><b>C. あなたは留学生ですか。</b></p> <p>1：はい <input type="radio"/> ①</p> <p>2：いいえ <input type="radio"/> ②</p>	<p><b>9. 板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>
<p><b>D. あなたはスポーツ推薦で入学しましたか。</b></p> <p>1：はい <input type="radio"/> ①</p> <p>2：いいえ <input type="radio"/> ②</p>	<p><b>10. 教員の声は聞き取りやすかったと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>
<p><b>E. あなたはこの授業のシラバスを読みましたか。</b></p> <p>1：はい <input type="radio"/> ①</p> <p>2：いいえ <input type="radio"/> ②</p>	<p><b>11. 一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>
<p><b>1. あなたはこの授業によく出席しましたか。</b></p> <p>5：全部出席した <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：1-2回欠席した <input type="radio"/> ④</p> <p>3：3-4回欠席した <input type="radio"/> ③</p> <p>2：5-6回欠席した <input type="radio"/> ②</p> <p>1：7回以上欠席した <input type="radio"/> ①</p>	<p><b>12. 教員は授業時間を守っていたと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>
<p><b>2. あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>	<p><b>13. 複数教員による授業は良かったと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>
<p><b>3. この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか。上記の設問Eで「はい」と答えた人のみ回答すること。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>	<p><b>14. 自由質問</b></p> <p style="text-align: right;">板書を見て、回答してください。</p> <p style="text-align: right;"><input type="radio"/> ⑤</p> <p style="text-align: right;"><input type="radio"/> ④</p> <p style="text-align: right;"><input type="radio"/> ③</p> <p style="text-align: right;"><input type="radio"/> ②</p> <p style="text-align: right;"><input type="radio"/> ①</p>
<p><b>4. 授業内容はわかりやすかったと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>	<p><b>15. その他、この授業について「良かった点」「不満な点」があれば記入してください。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>良かった点</p>       <p>不満な点</p> </div>
<p><b>5. この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>	
<p><b>6. 教員の教え方には熱意があったと思いますか。</b></p> <p>5：強くそう思う <input type="radio"/> ⑤</p> <p>4：そう思う <input type="radio"/> ④</p> <p>3：どちらともいえない <input type="radio"/> ③</p> <p>2：そう思わない <input type="radio"/> ②</p> <p>1：まったくそう思わない <input type="radio"/> ①</p>	

## 2019年度前期 実施概要

所属名	対象科目数 (A)	回収科目数 (B)	回収率 (B÷A)	コメント 提出科目数 (C)	コメント提出率 (C÷B)
経済学部	34	32	94.12	32	100.00
経営学部	35	35	100.00	35	100.00
法学部	16	16	100.00	16	100.00
人間生活科学部・管理栄養学科	17	17	100.00	17	100.00
人間生活科学部・教育保育学科	16	16	100.00	16	100.00
非常勤	76	76	100.00	76	100.00
<b>【全体】</b>	<b>194</b>	<b>192</b>	<b>98.97</b>	<b>192</b>	<b>100.00</b>

所属名	対象科目 履修者数 (D)	回収科目 履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
経済学部	4,045	4,007	2,604	64.99
経営学部	3,662	3,662	2,615	71.41
法学部	2,632	2,632	1,810	68.77
人間生活科学部・管理栄養学科	604	604	526	87.09
人間生活科学部・教育保育学科	611	611	513	83.96
非常勤	2,226	2,226	1,617	72.64
<b>【全体】</b>	<b>13,780</b>	<b>13,742</b>	<b>9,685</b>	<b>70.48</b>

## 2019年度後期 実施概要

所属名	対象科目数 (A)	回収科目数 (B)	回収率 (B÷A)	コメント 提出科目数 (C)	コメント提出率 (C÷B)
経済学部	23	19	82.61	19	100.00
経営学部	31	31	100.00	31	100.00
法学部	19	19	100.00	19	100.00
人間生活科学部・管理栄養学科	14	14	100.00	14	100.00
人間生活科学部・教育保育学科	17	17	100.00	17	100.00
非常勤	56	56	100.00	56	100.00
<b>【全体】</b>	<b>160</b>	<b>156</b>	<b>97.50</b>	<b>156</b>	<b>100.00</b>

所属名	対象科目 履修者数 (D)	回収科目 履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
経済学部	3,227	2,905	1,876	64.58
経営学部	2,373	2,373	1,699	71.60
法学部	2,790	2,790	1,703	61.04
人間生活科学部・管理栄養学科	462	462	419	90.69
人間生活科学部・教育保育学科	406	406	347	85.47
非常勤	2,307	2,307	1,571	68.10
<b>【全体】</b>	<b>11,565</b>	<b>11,243</b>	<b>7,615</b>	<b>67.73</b>

[名古屋経済大学] 2019年度前期 授業評価アンケート 教員所属別平均一覧

設問	内容
1	あなたはこの授業によく出席しましたか
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか

所属	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	設問11	設問12
全体	4.19	3.79	4.15	3.90	3.83	4.08	3.92	4.03	3.96	4.11	3.92	4.15
経済学部	4.17	3.74	4.09	3.80	3.74	3.97	3.84	3.96	3.85	3.99	3.83	4.03
経営学部	4.17	3.79	4.15	3.86	3.79	4.04	3.89	3.99	3.96	4.10	3.90	4.15
法学部	4.05	3.74	4.13	3.88	3.83	4.06	3.88	3.96	3.96	4.08	3.89	4.04
人間生活科学部・教育保育学科	4.45	4.00	4.32	4.04	4.11	4.23	4.08	4.12	4.10	4.18	3.99	4.34
人間生活科学部・管理栄養学科	4.65	3.70	4.14	3.94	3.89	4.11	3.96	4.11	4.06	4.15	4.01	4.19
非常勤	4.17	3.91	4.28	4.07	3.91	4.25	4.08	4.25	4.09	4.34	4.05	4.39

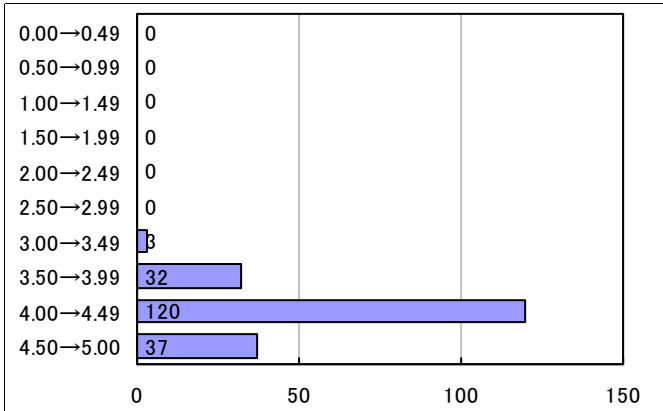
[名古屋経済大学] 2019年度後期 授業評価アンケート 教員所属別平均一覧

設問	内容
1	あなたはこの授業によく出席しましたか
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか

所属	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8	設問9	設問10	設問11	設問12
全体	4.08	3.81	4.15	3.92	3.88	4.06	3.95	4.04	3.97	4.12	3.92	4.11
経済学部	4.08	3.80	4.09	3.85	3.79	3.98	3.85	3.98	3.92	4.03	3.82	4.01
経営学部	4.10	3.79	4.16	3.96	3.85	4.03	3.98	4.13	4.04	4.13	3.93	4.17
法学部	3.92	3.66	4.08	3.77	3.78	3.97	3.85	3.90	3.82	4.04	3.86	4.05
人間生活科学部・教育保育学科	4.34	4.07	4.42	4.31	4.32	4.46	4.32	4.33	4.38	4.56	4.25	4.50
人間生活科学部・管理栄養学科	4.47	3.91	4.34	4.01	3.98	4.27	3.97	4.04	4.01	4.17	4.02	4.28
非常勤	4.06	3.90	4.23	4.03	4.01	4.11	4.04	4.13	4.03	4.20	3.99	4.10

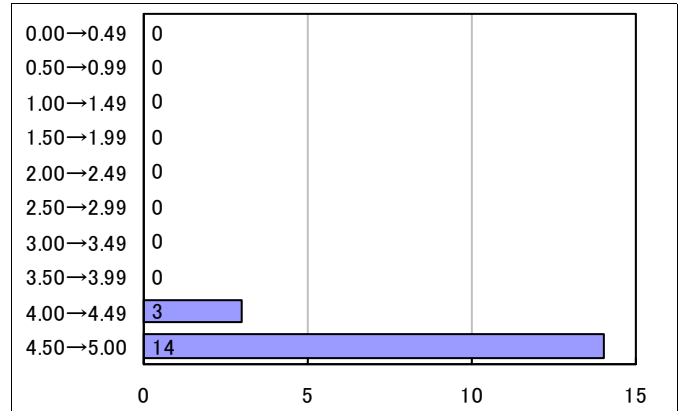
●1.あなたはこの授業によく出席しましたか

■全体



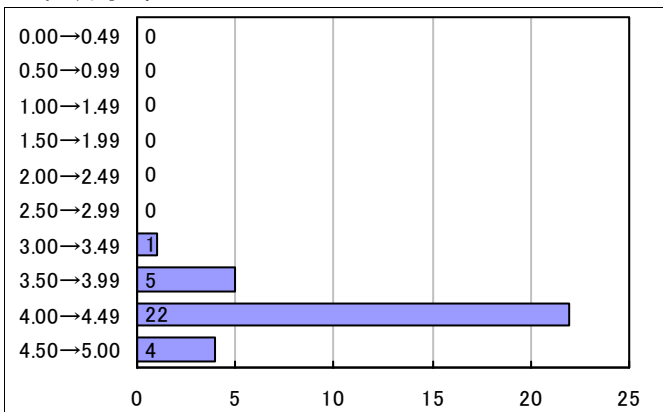
平均値 = 4.19

■人間生活科学部・管理栄養学科



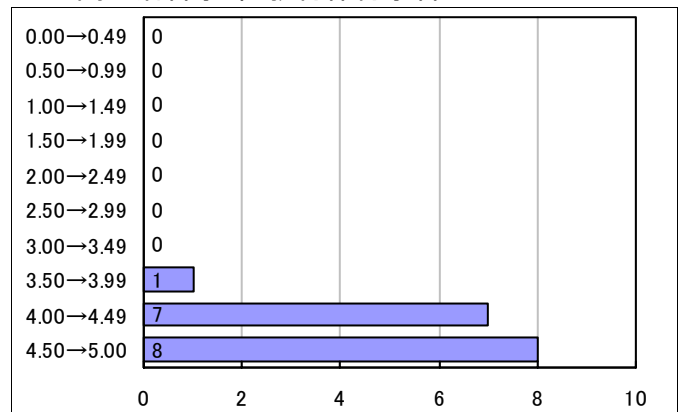
平均値 = 4.65

■経済学部



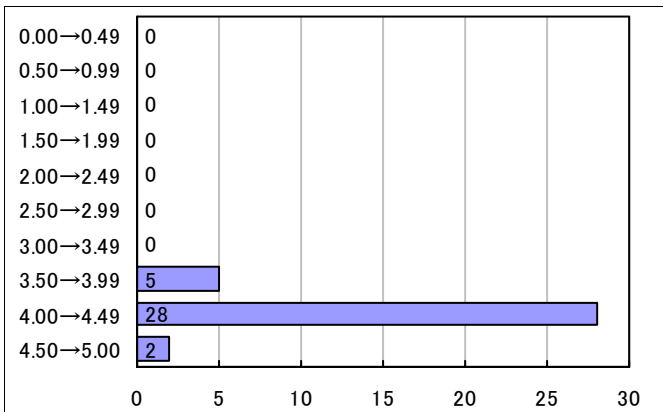
平均値 = 4.17

■人間生活科学部・教育保育学科



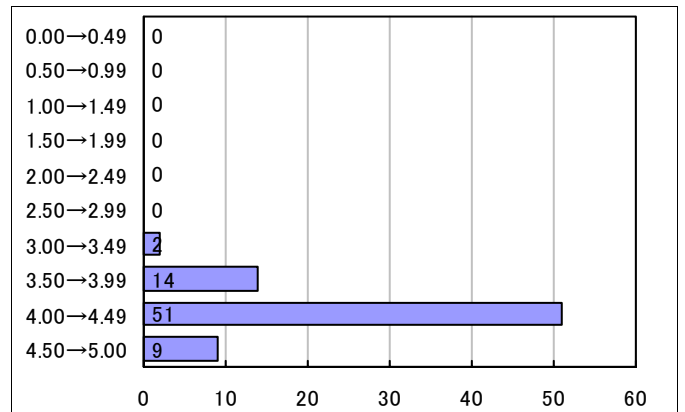
平均値 = 4.45

■経営学部



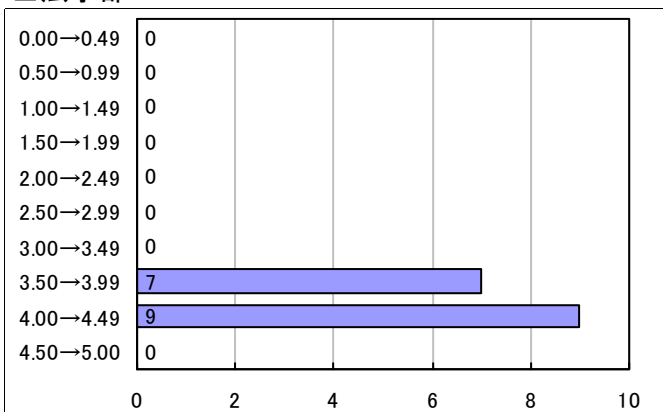
平均値 = 4.17

■非常勤



平均値 = 4.17

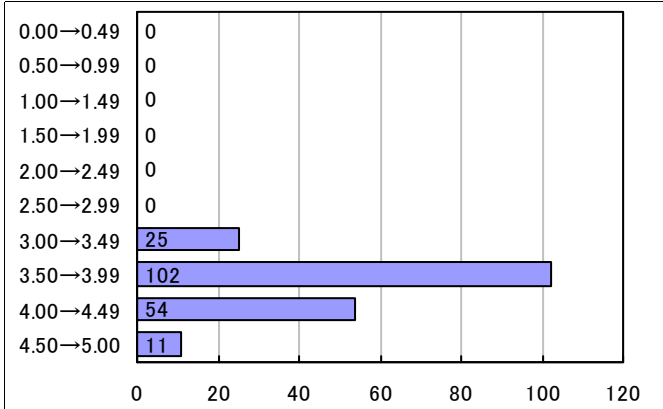
■法学部



平均値 = 4.05

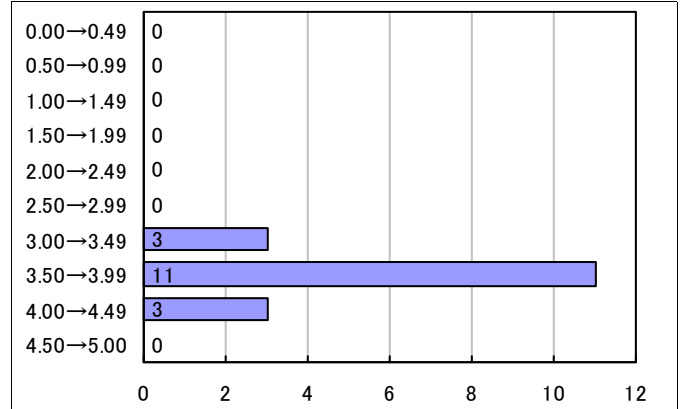
●2.あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか

■全体



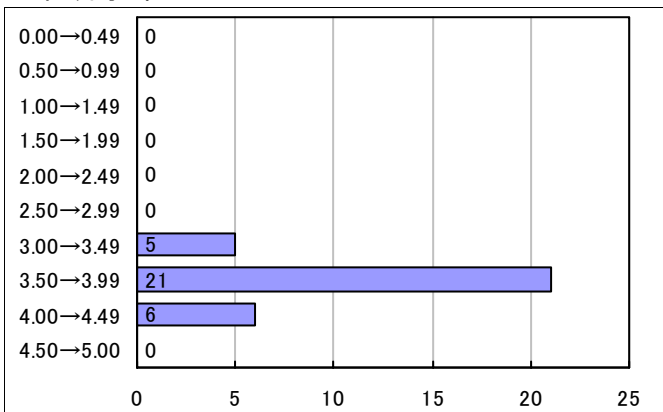
平均値 = 3.79

■人間生活科学部・管理栄養学科



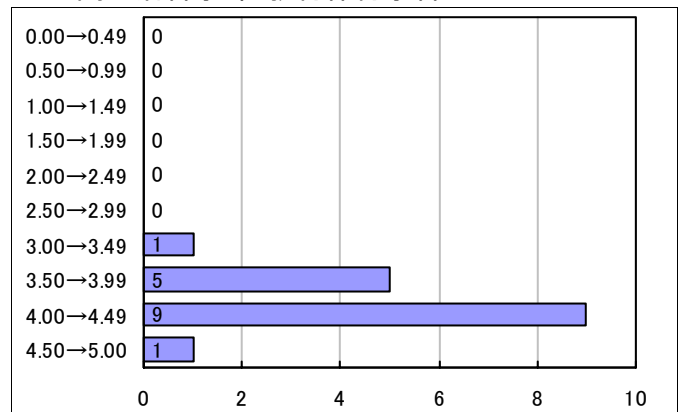
平均値 = 3.70

■経済学部



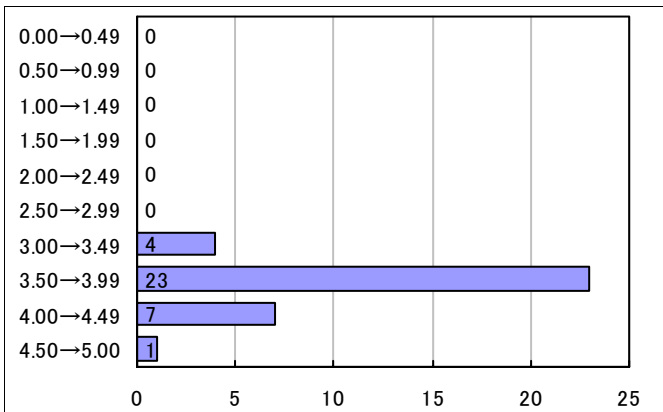
平均値 = 3.74

■人間生活科学部・教育保育学科



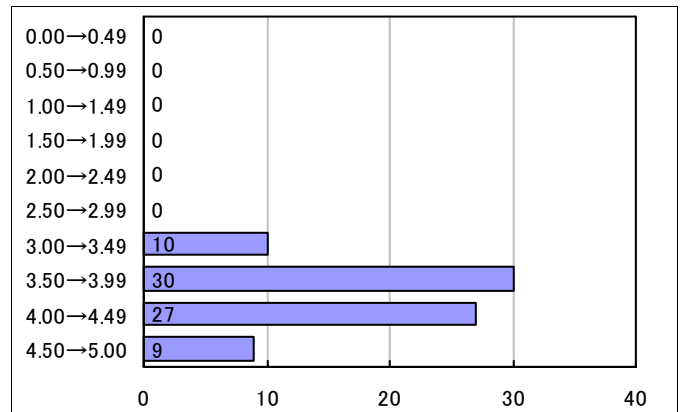
平均値 = 4.00

■経営学部



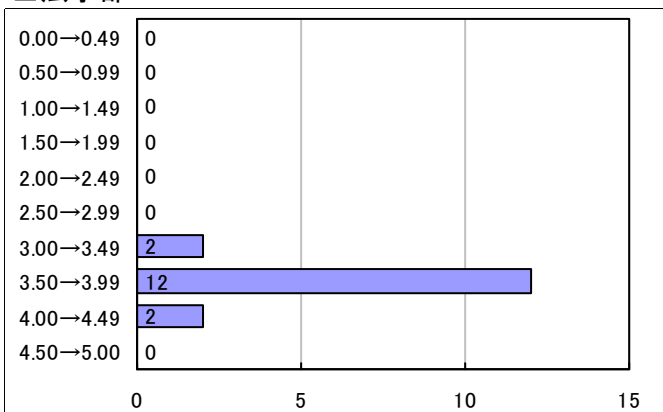
平均値 = 3.79

■非常勤



平均値 = 3.91

■法学部

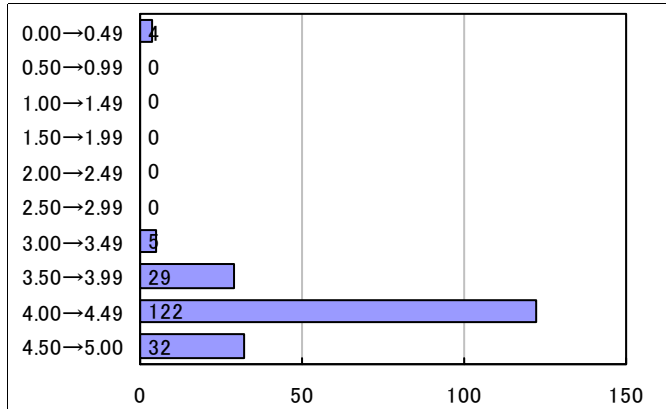


平均値 = 3.74



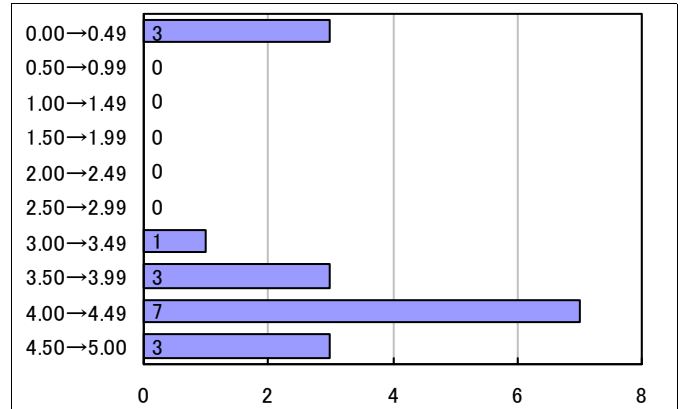
●3.この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)

■全体



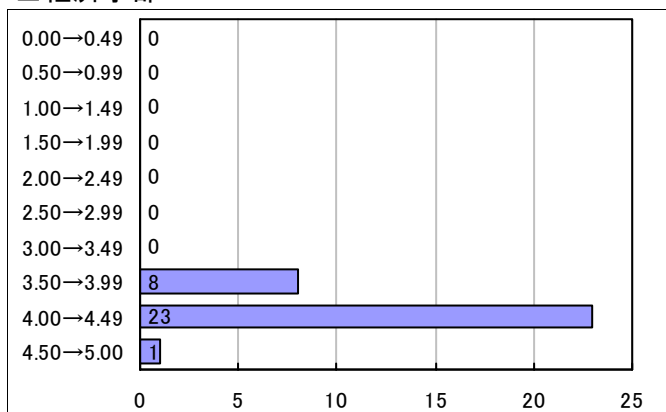
平均値 = 4.15

■人間生活科学部・管理栄養学科



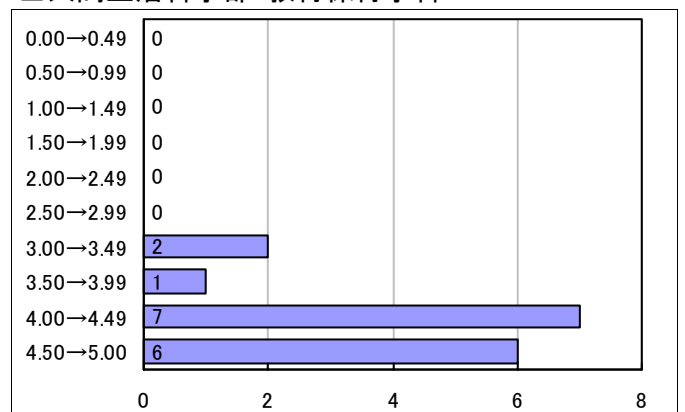
平均値 = 4.14

■経済学部



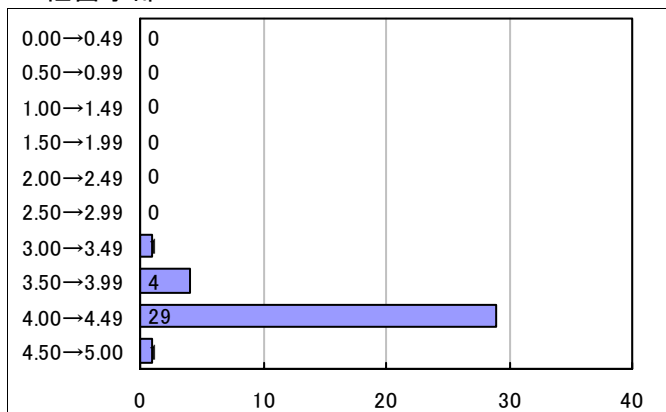
平均値 = 4.09

■人間生活科学部・教育保育学科



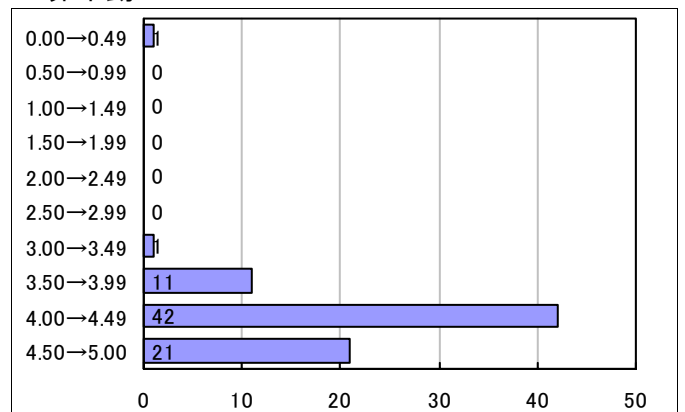
平均値 = 4.32

■経営学部



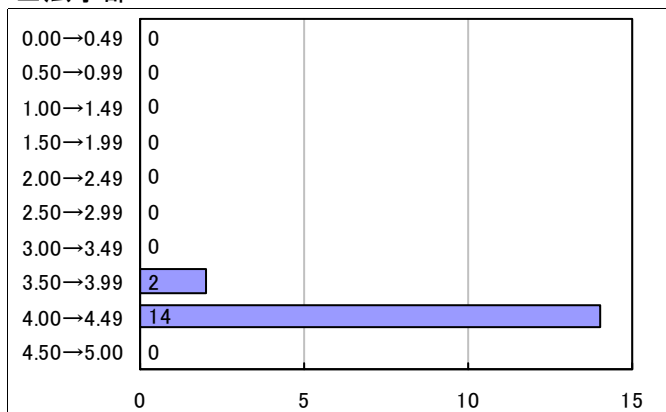
平均値 = 4.15

■非常勤



平均値 = 4.28

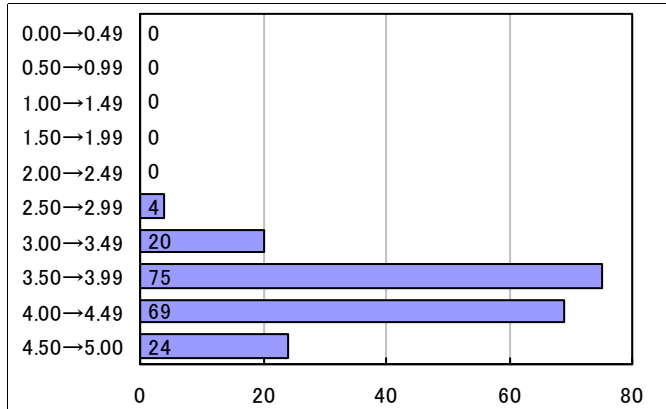
■法学部



平均値 = 4.13

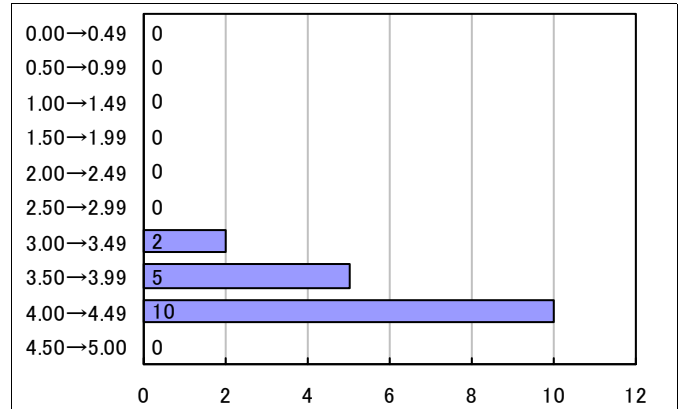
●4.授業内容はわかりやすかったですか

■全体



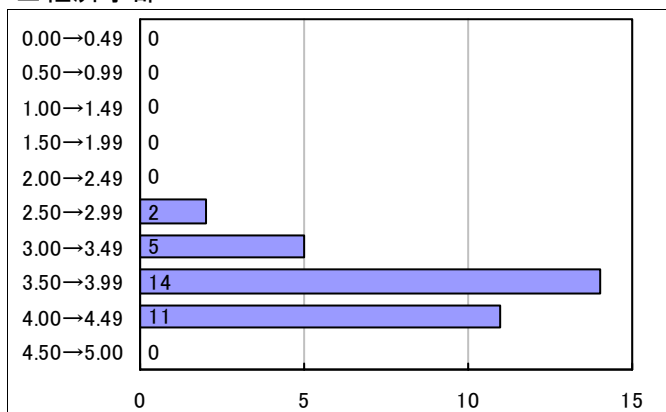
平均値 = 3.90

■人間生活科学部・管理栄養学科



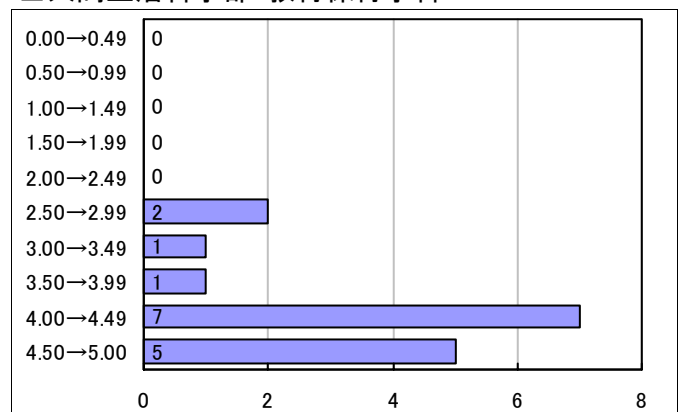
平均値 = 3.94

■経済学部



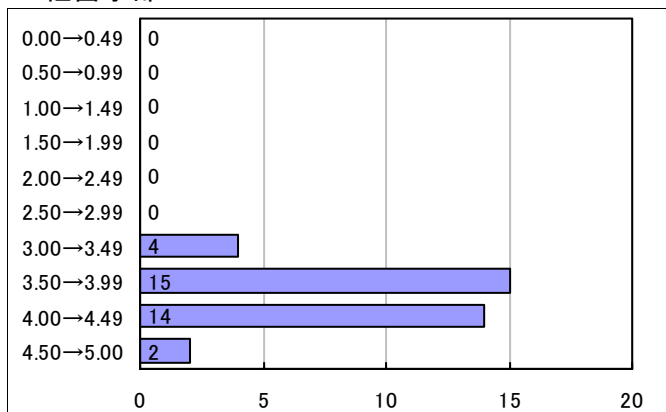
平均値 = 3.80

■人間生活科学部・教育保育学科



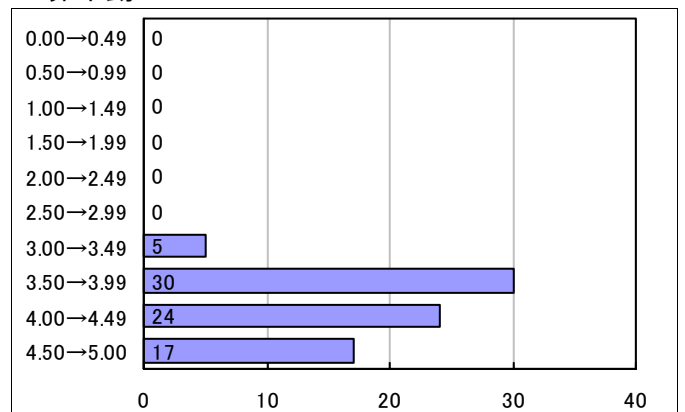
平均値 = 4.04

■経営学部



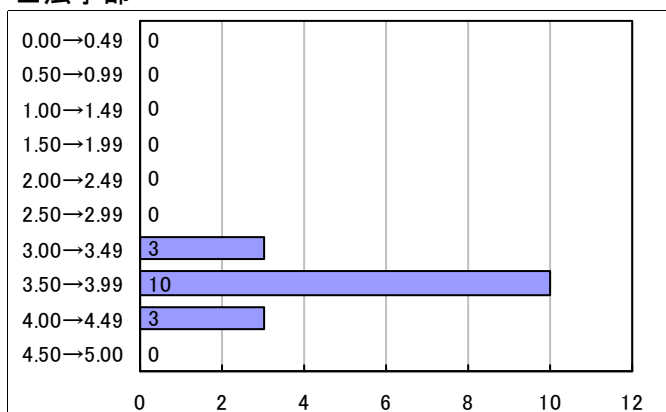
平均値 = 3.86

■非常勤



平均値 = 4.07

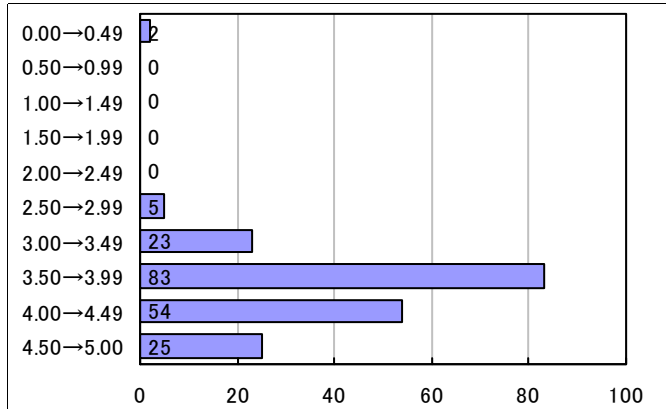
■法学部



平均値 = 3.88

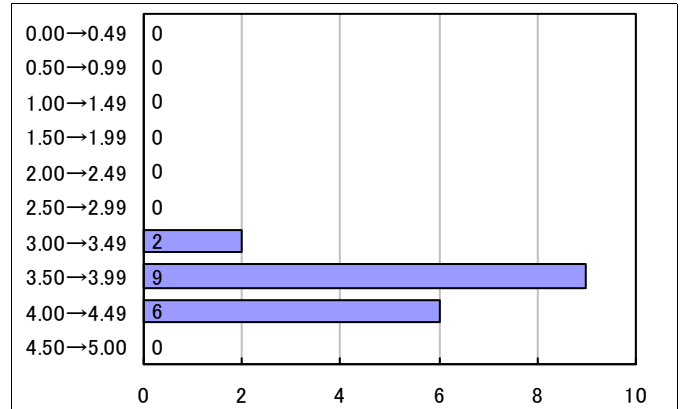
●5.この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか

■全体



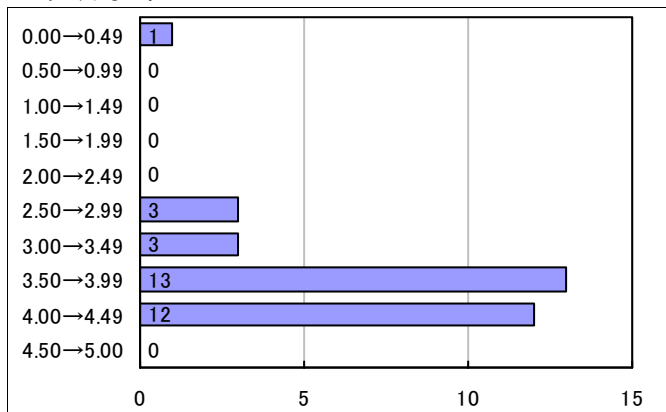
平均値 = 3.83

■人間生活科学部・管理栄養学科



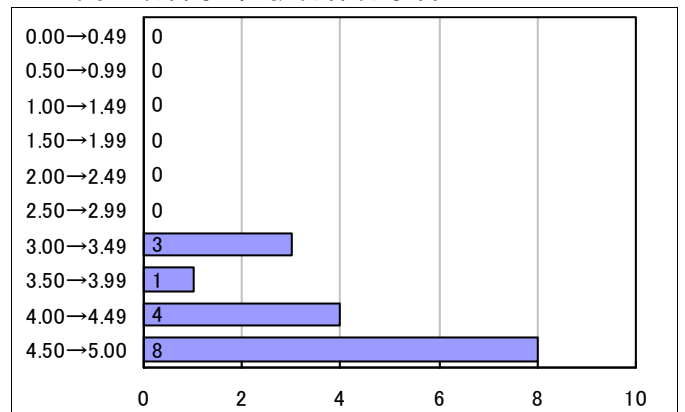
平均値 = 3.89

■経済学部



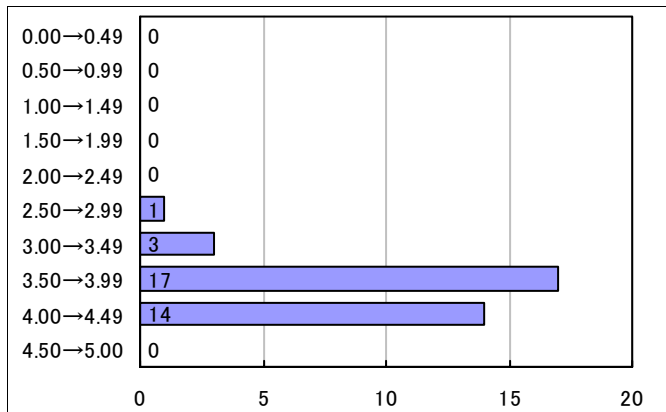
平均値 = 3.74

■人間生活科学部・教育保育学科



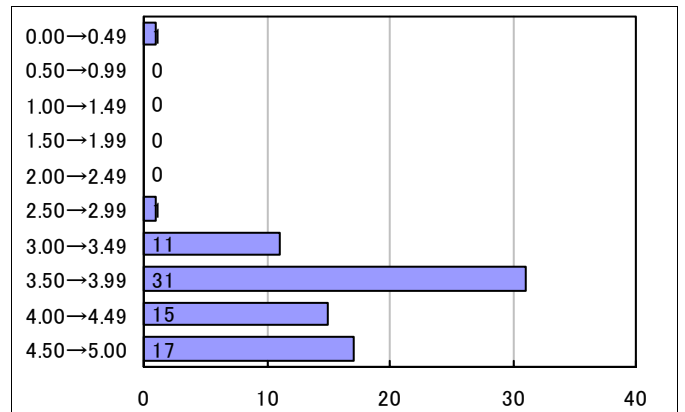
平均値 = 4.11

■経営学部



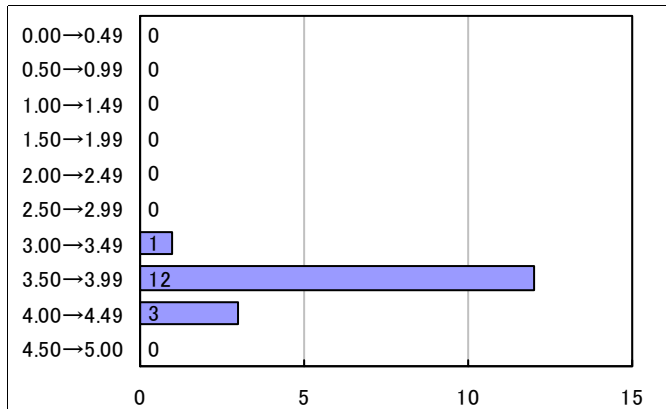
平均値 = 3.79

■非常勤



平均値 = 3.91

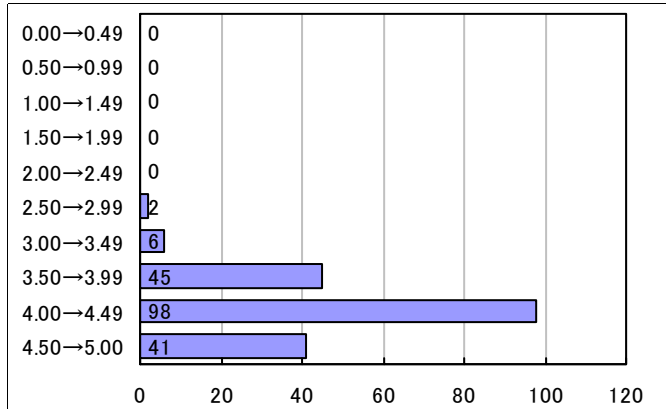
■法学部



平均値 = 3.83

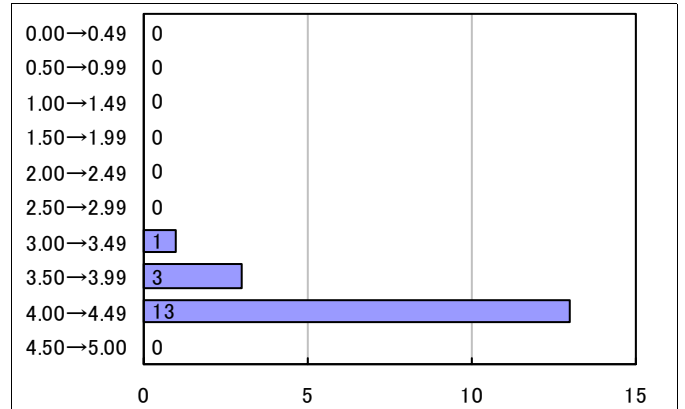
●6.教員の教え方には熱意があったと思いますか

■全体



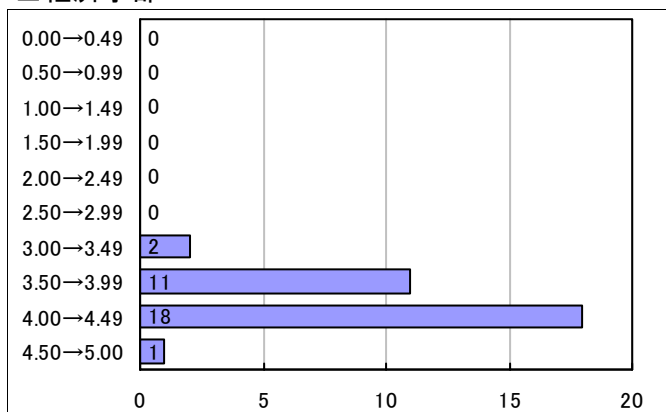
平均値 = 4.08

■人間生活科学部・管理栄養学科



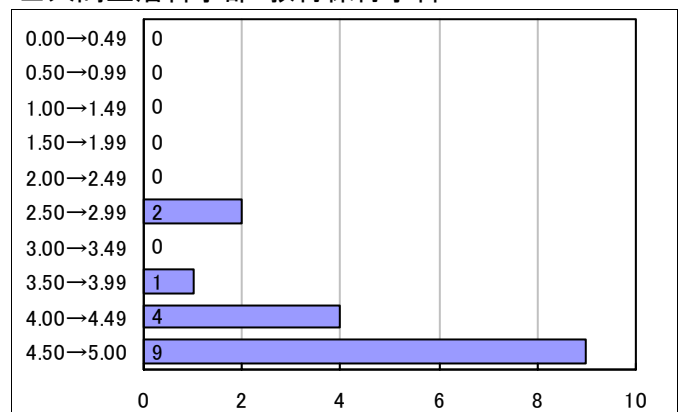
平均値 = 4.11

■経済学部



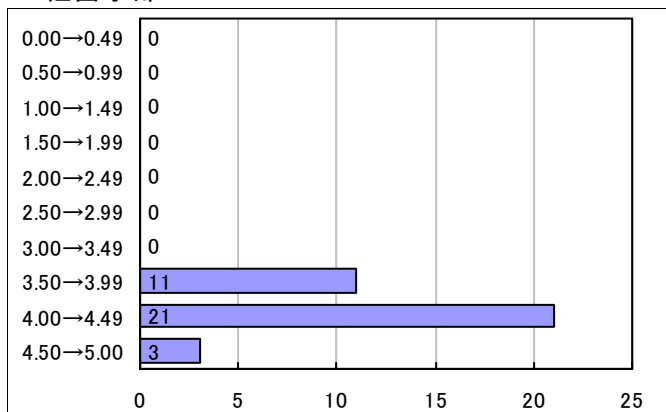
平均値 = 3.97

■人間生活科学部・教育保育学科



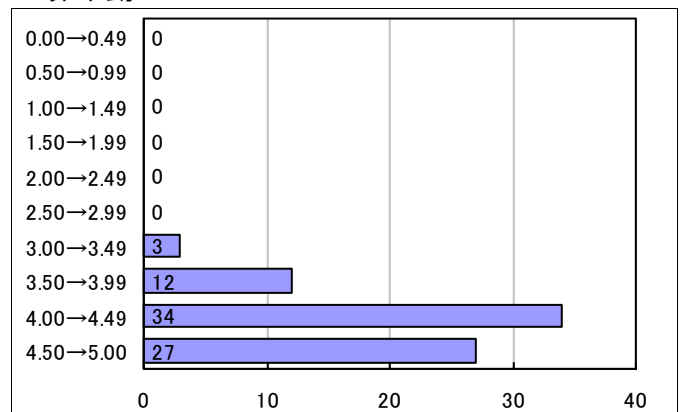
平均値 = 4.23

■経営学部



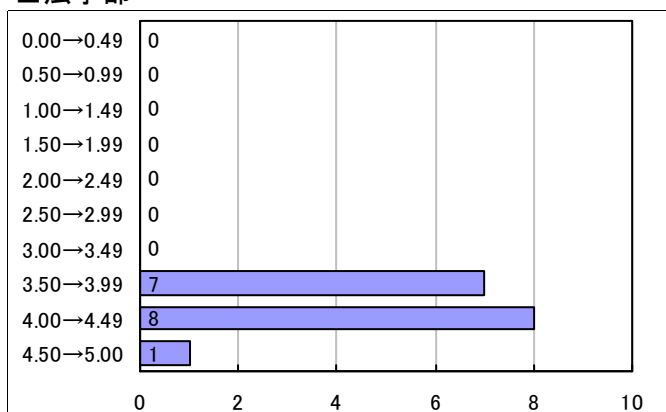
平均値 = 4.04

■非常勤



平均値 = 4.25

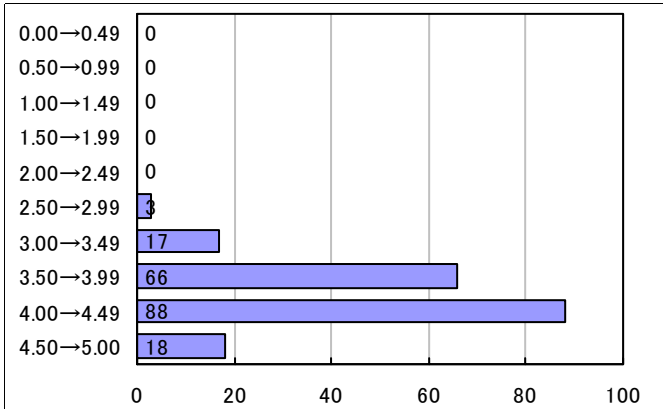
■法学部



平均値 = 4.06

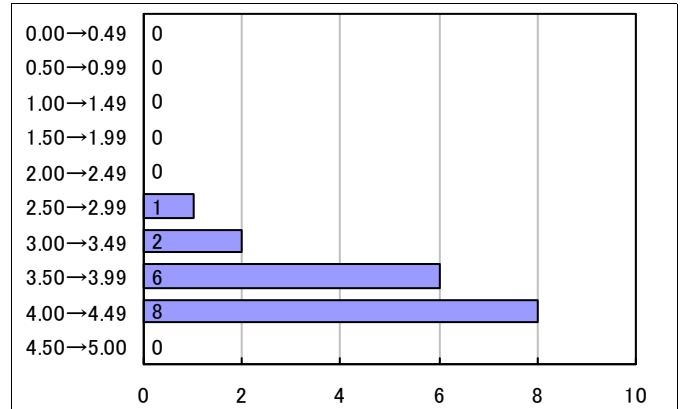
●7.授業の速さや進め方は適切だったと思いますか

■全体



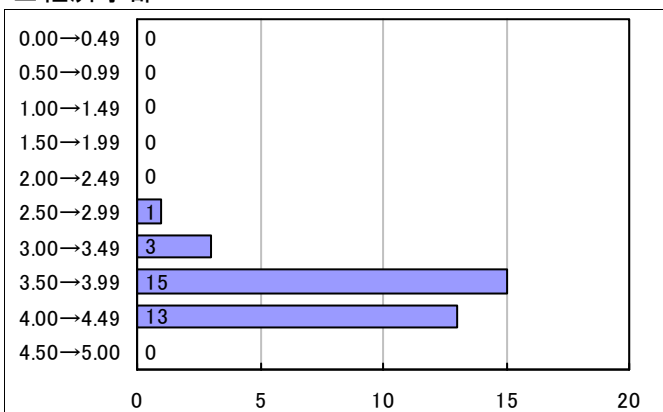
平均値 = 3.92

■人間生活科学部・管理栄養学科



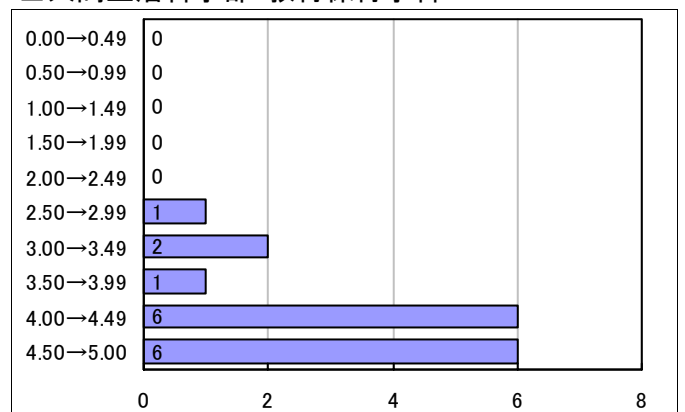
平均値 = 3.96

■経済学部



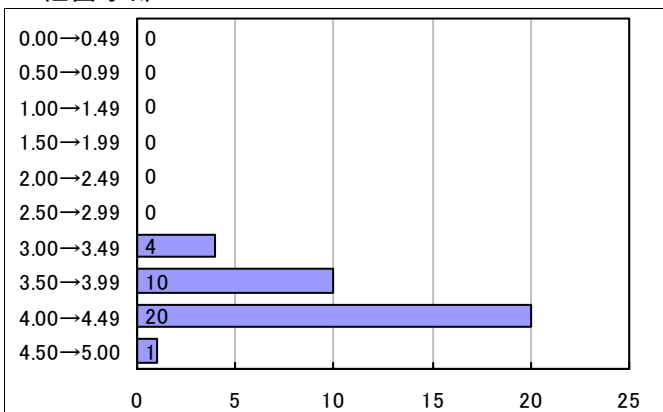
平均値 = 3.84

■人間生活科学部・教育保育学科



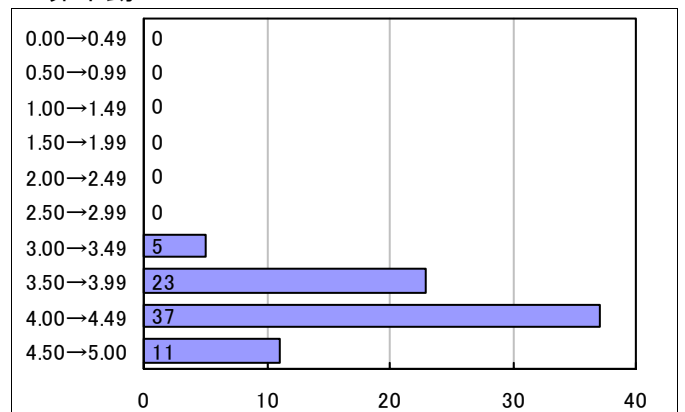
平均値 = 4.08

■経営学部



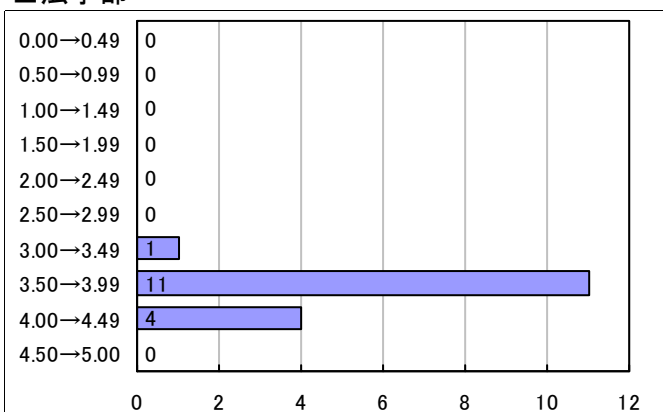
平均値 = 3.89

■非常勤



平均値 = 4.08

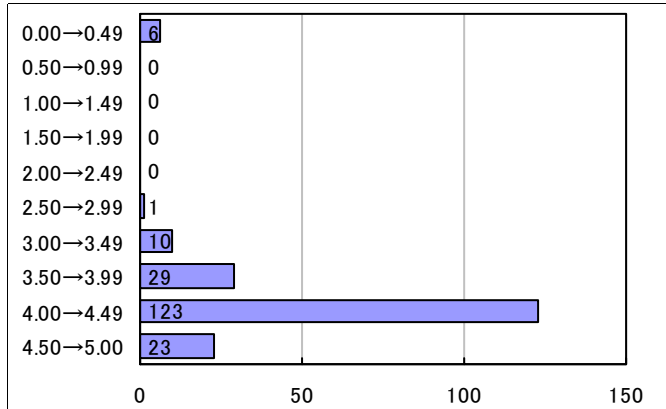
■法学部



平均値 = 3.88

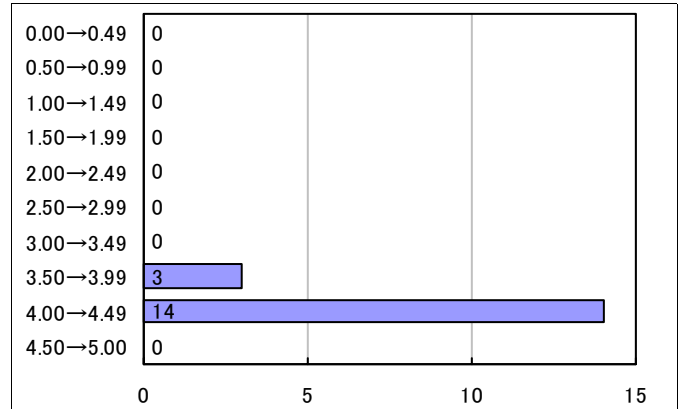
●8.教科書・配布資料は活用されていたと思いますか

■全体



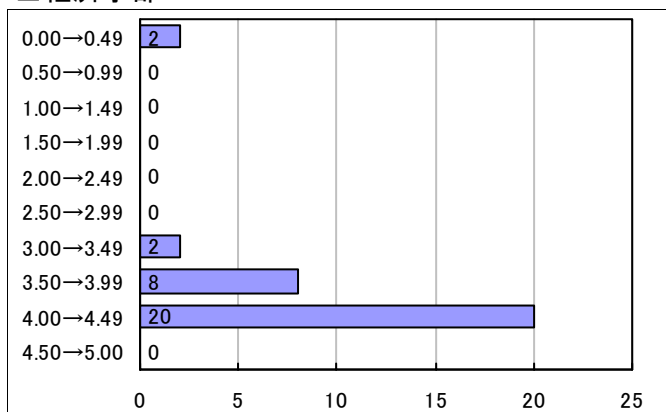
平均値 = 4.03

■人間生活科学部・管理栄養学科



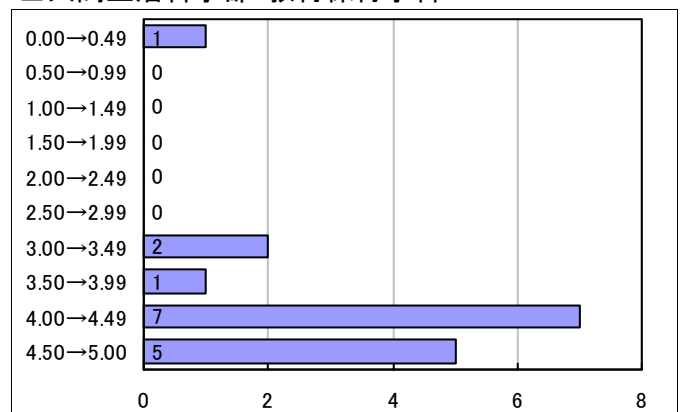
平均値 = 4.11

■経済学部



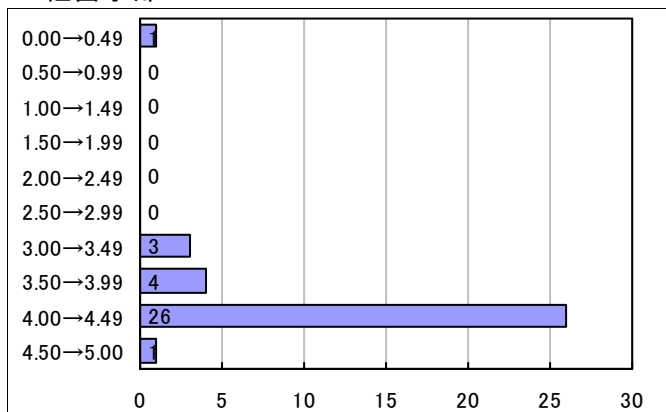
平均値 = 3.96

■人間生活科学部・教育保育学科



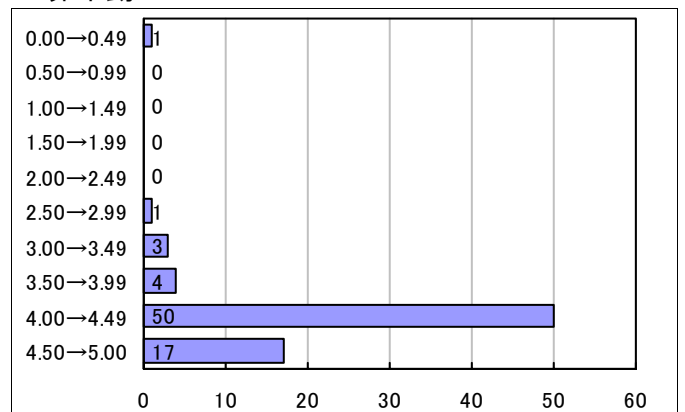
平均値 = 4.12

■経営学部



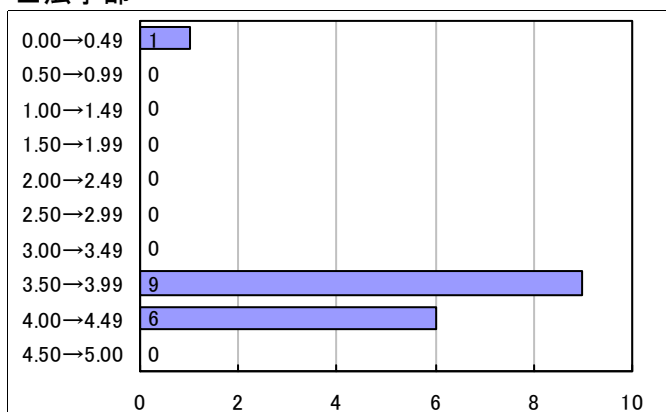
平均値 = 3.99

■非常勤



平均値 = 4.25

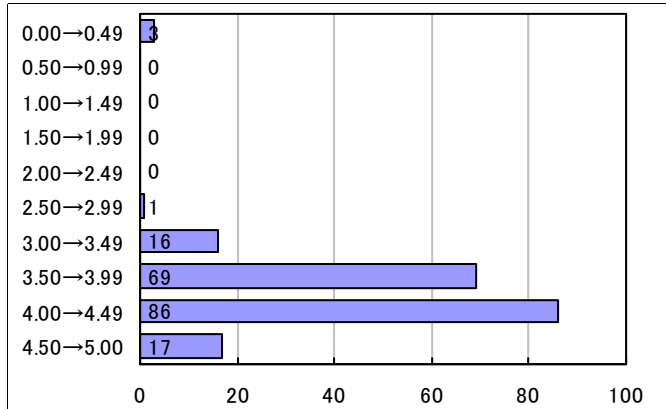
■法学部



平均値 = 3.96

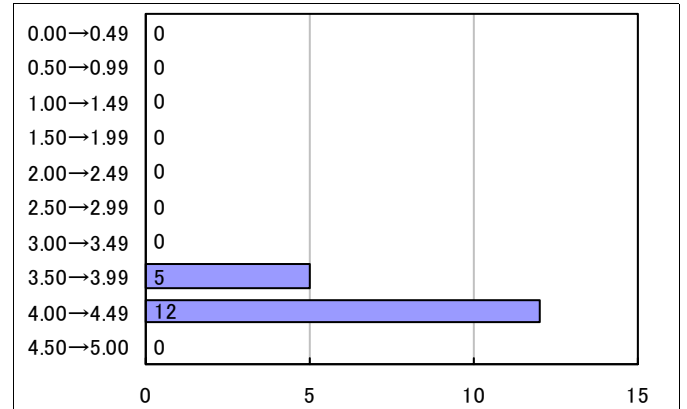
●9.板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか

■全体



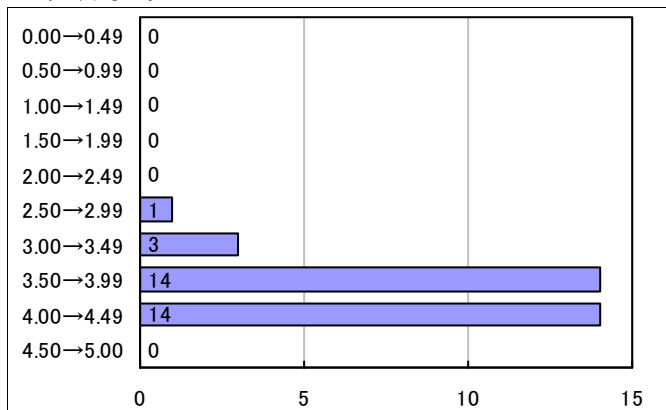
平均値 = 3.96

■人間生活科学部・管理栄養学科



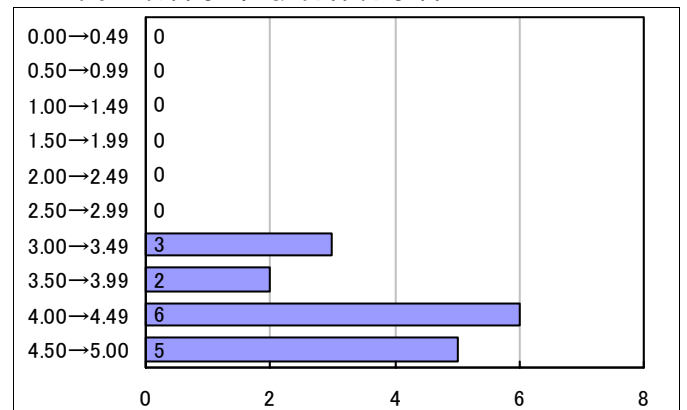
平均値 = 4.06

■経済学部



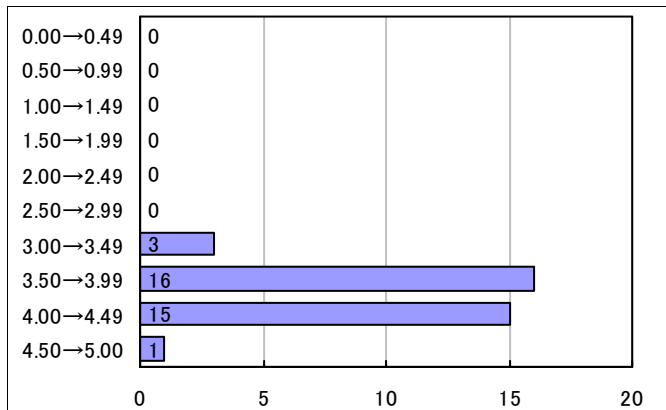
平均値 = 3.85

■人間生活科学部・教育保育学科



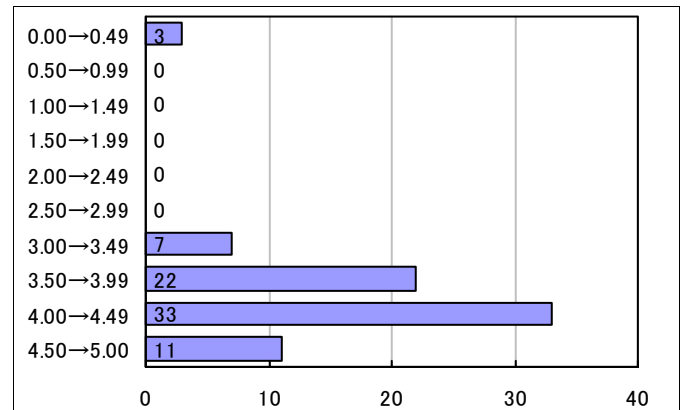
平均値 = 4.10

■経営学部



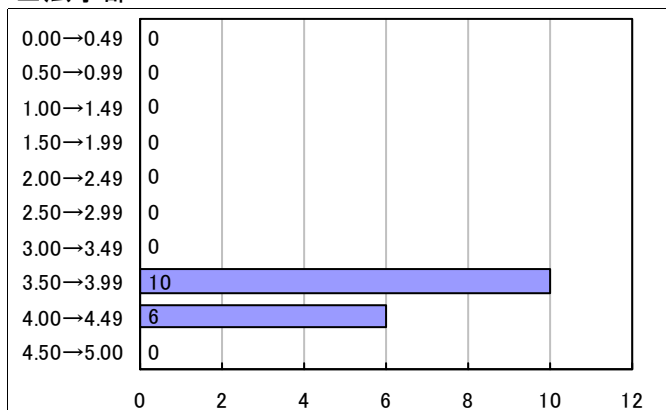
平均値 = 3.96

■非常勤



平均値 = 4.09

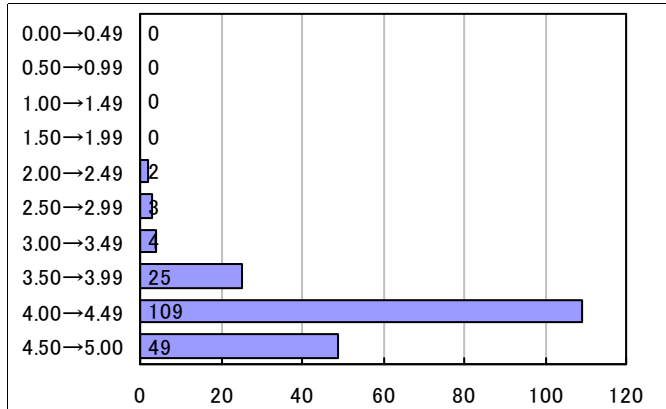
■法学部



平均値 = 3.96

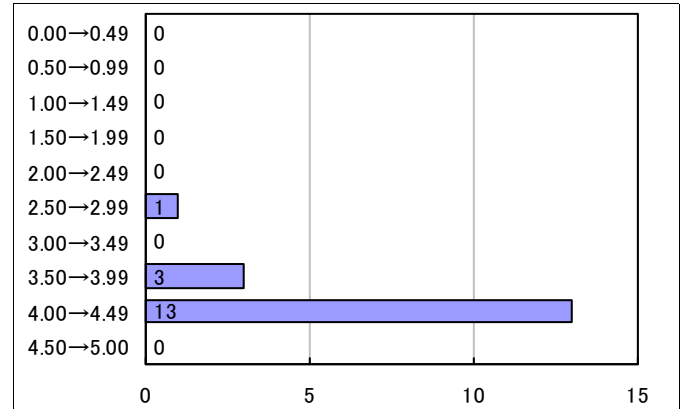
●10.教員の声は聞き取りやすかったですか

■全体



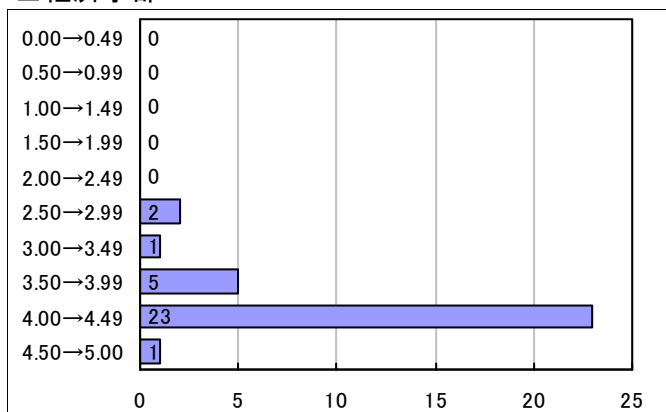
平均値 = 4.11

■人間生活科学部・管理栄養学科



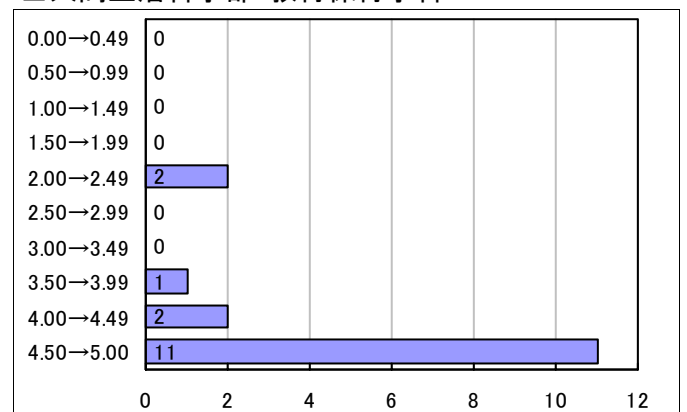
平均値 = 4.15

■経済学部



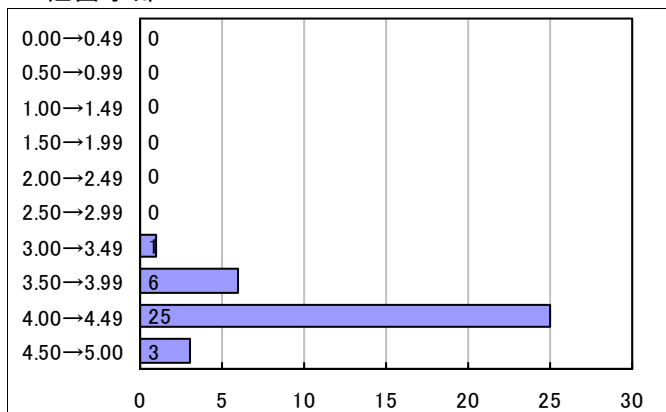
平均値 = 3.99

■人間生活科学部・教育保育学科



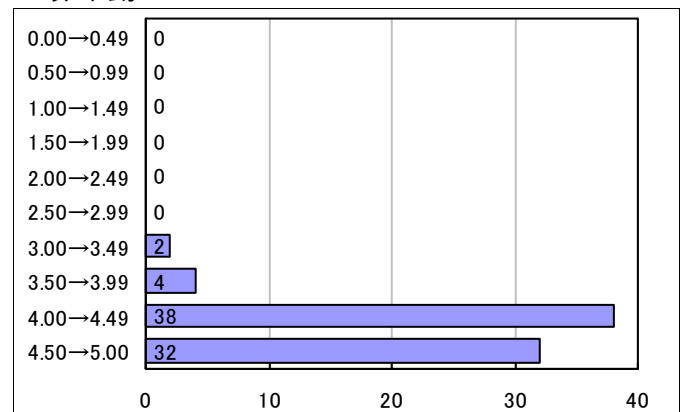
平均値 = 4.18

■経営学部



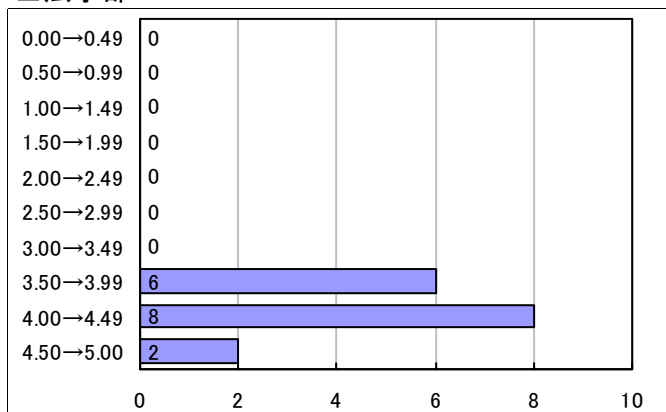
平均値 = 4.10

■非常勤



平均値 = 4.34

■法学部

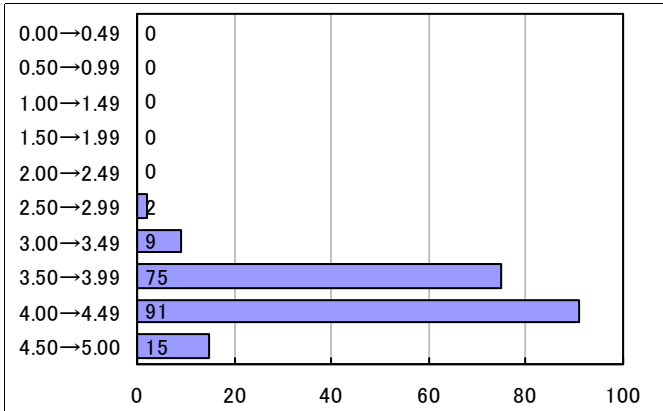


平均値 = 4.08



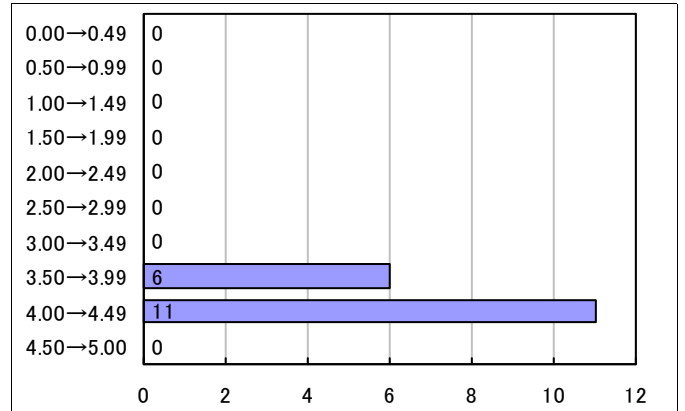
●11.一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか

■全体



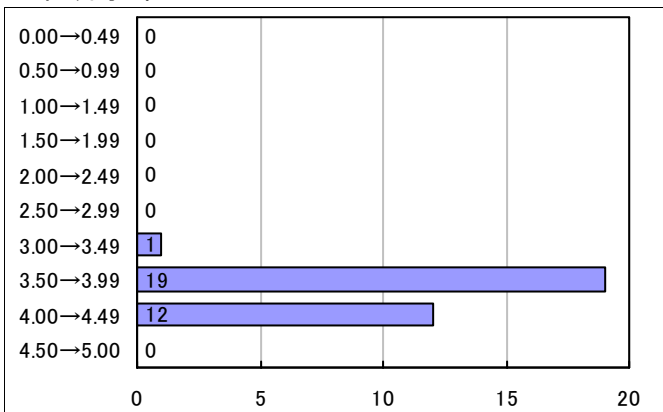
平均値 = 3.92

■人間生活科学部・管理栄養学科



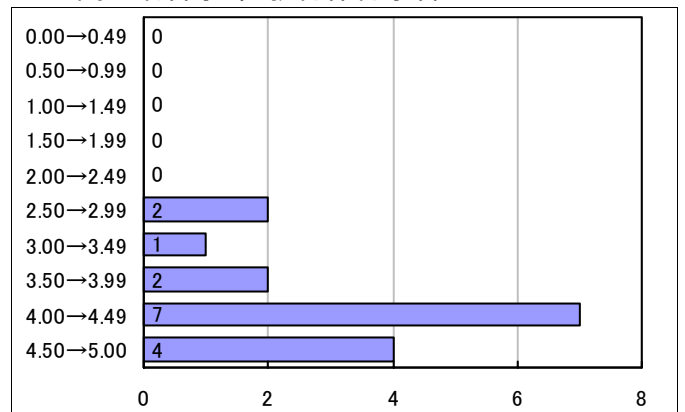
平均値 = 4.01

■経済学部



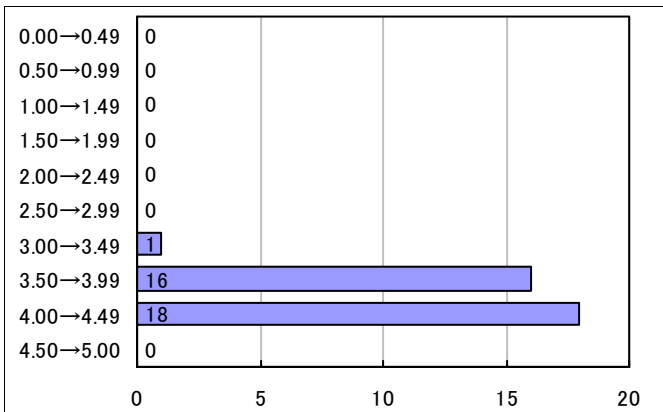
平均値 = 3.83

■人間生活科学部・教育保育学科



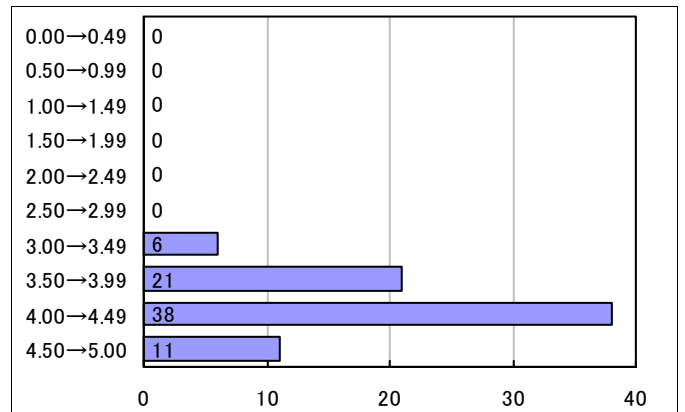
平均値 = 3.99

■経営学部



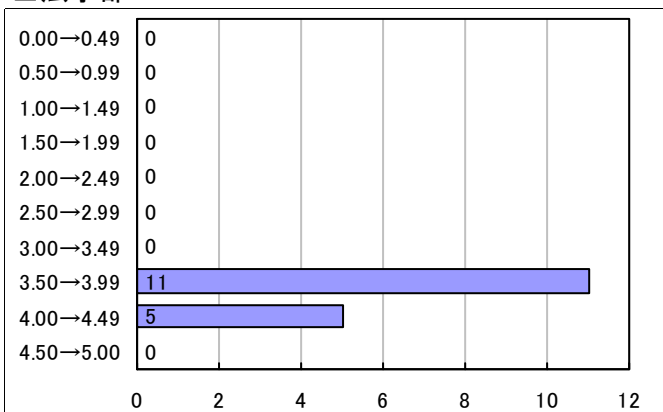
平均値 = 3.90

■非常勤



平均値 = 4.05

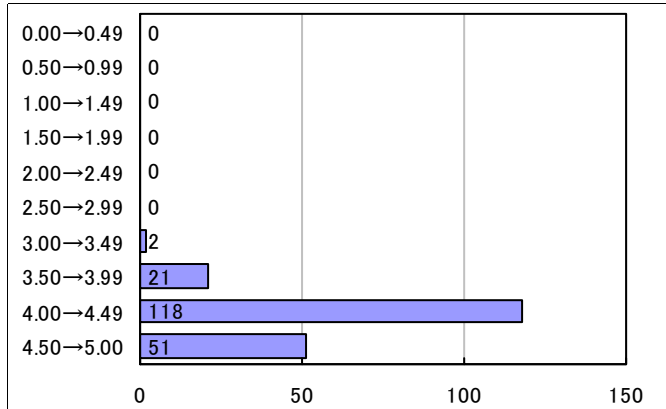
■法学部



平均値 = 3.89

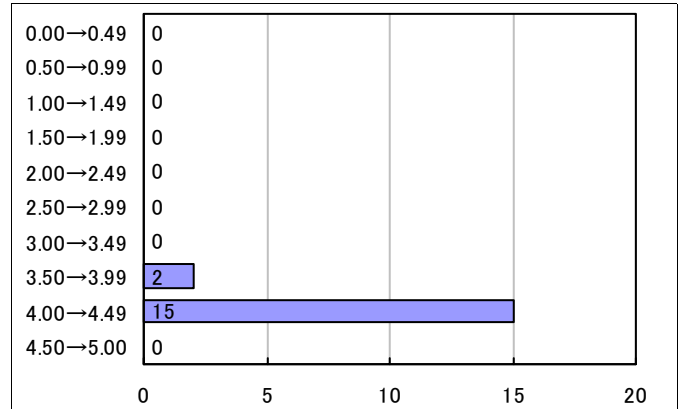
●12.教員は授業時間を守っていたと思いますか

■全体



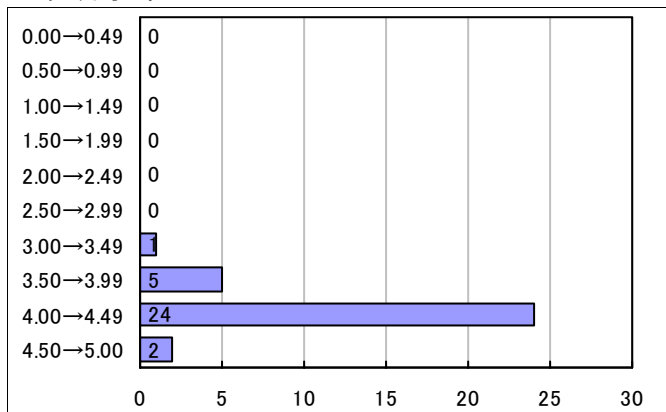
平均値 = 4.15

■人間生活科学部・管理栄養学科



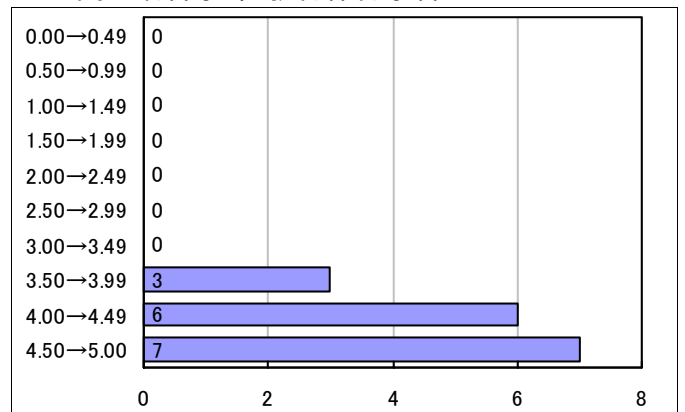
平均値 = 4.19

■経済学部



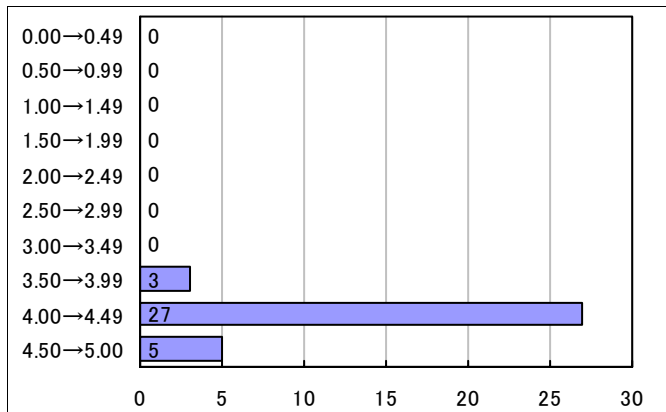
平均値 = 4.03

■人間生活科学部・教育保育学科



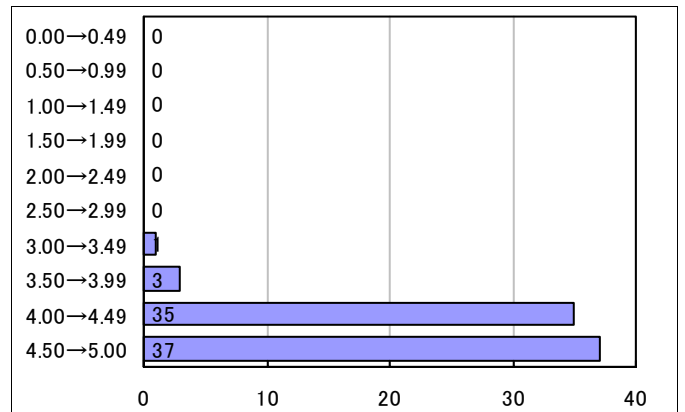
平均値 = 4.34

■経営学部



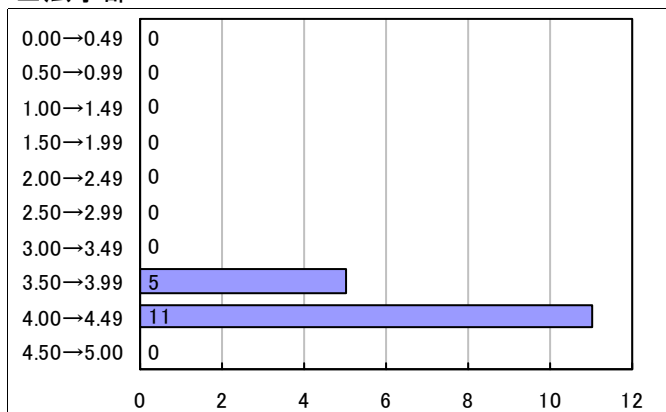
平均値 = 4.15

■非常勤



平均値 = 4.39

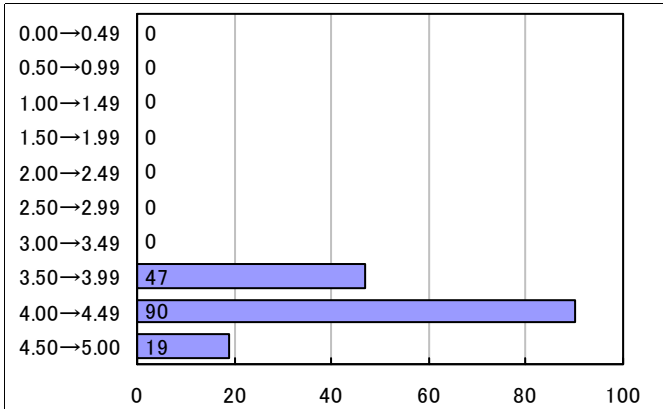
■法学部



平均値 = 4.04

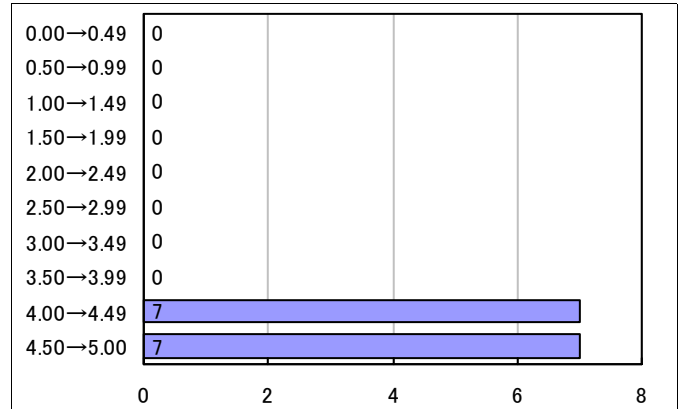
●1.あなたはこの授業によく出席しましたか

■全体



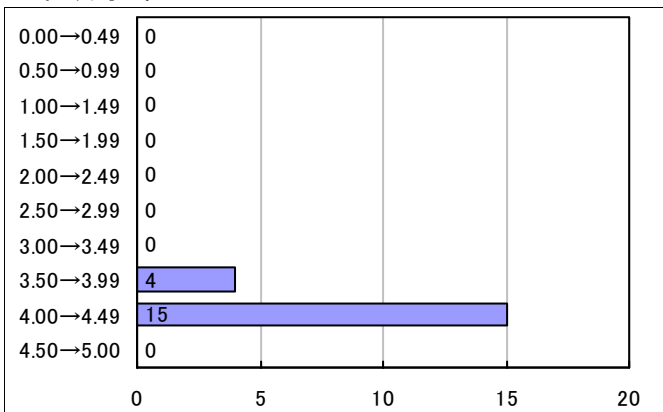
平均値 = 4.08

■人間生活科学部・管理栄養学科



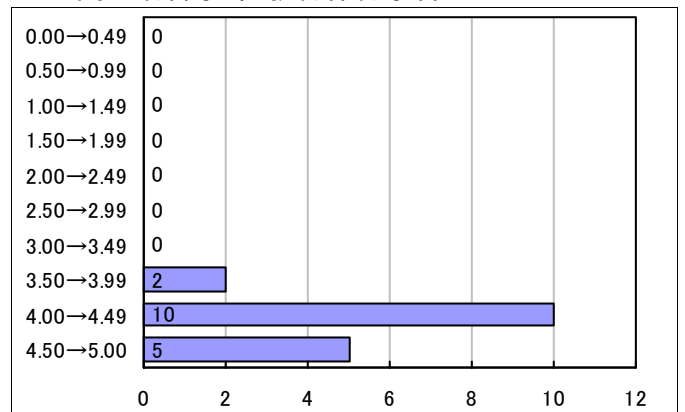
平均値 = 4.47

■経済学部



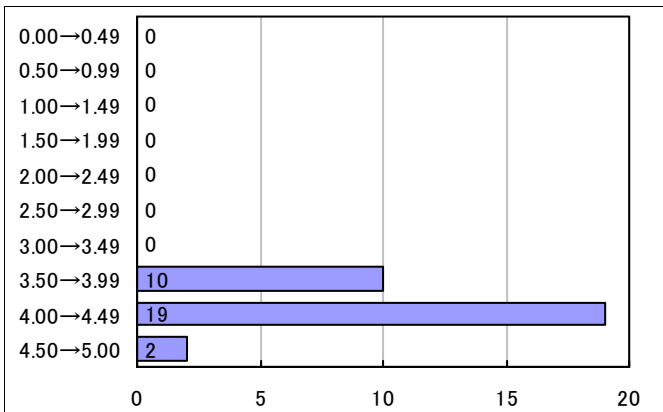
平均値 = 4.08

■人間生活科学部・教育保育学科



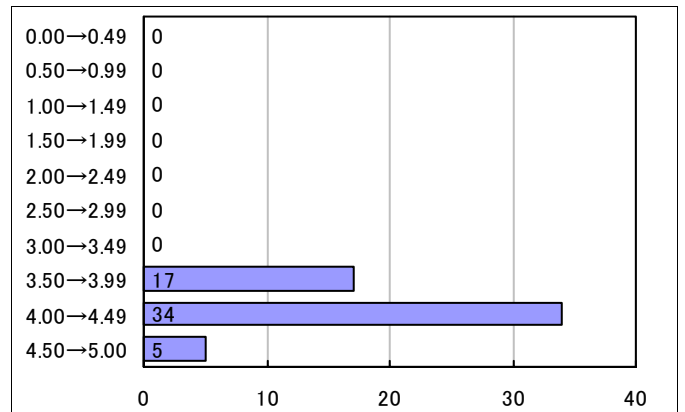
平均値 = 4.34

■経営学部



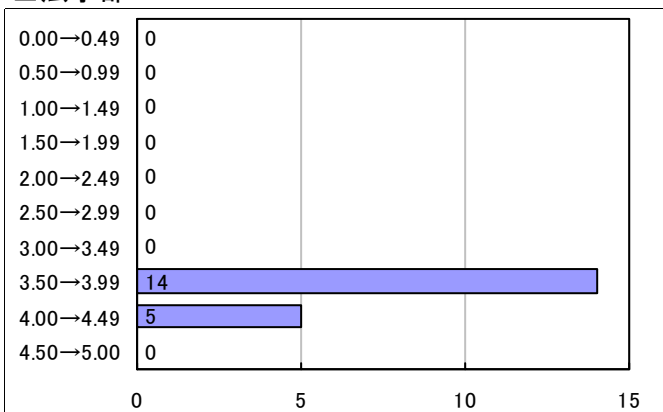
平均値 = 4.10

■非常勤



平均値 = 4.06

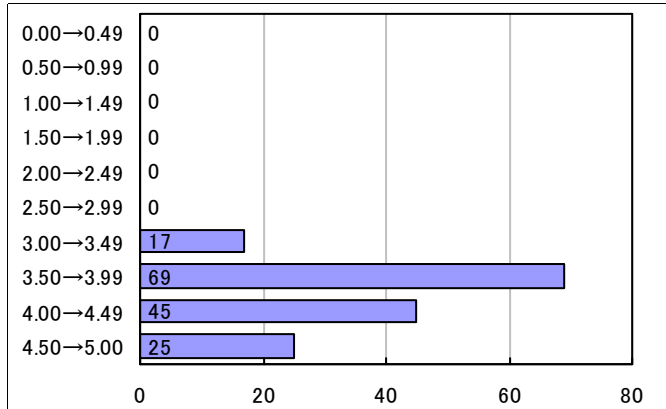
■法学部



平均値 = 3.92

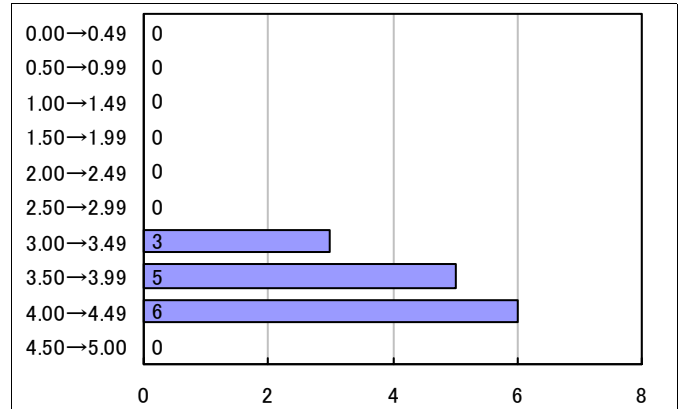
●2.あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか

■全体



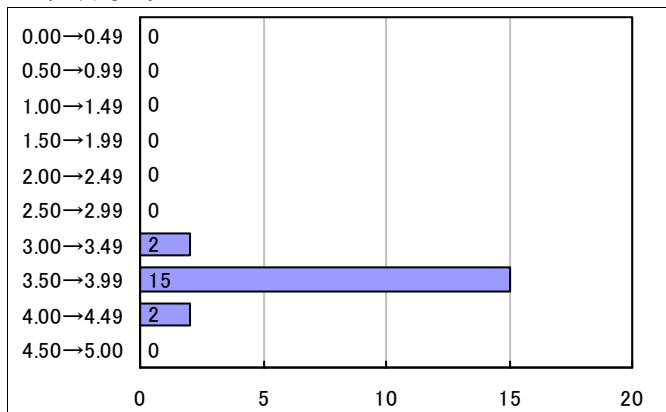
平均値 = 3.81

■人間生活科学部・管理栄養学科



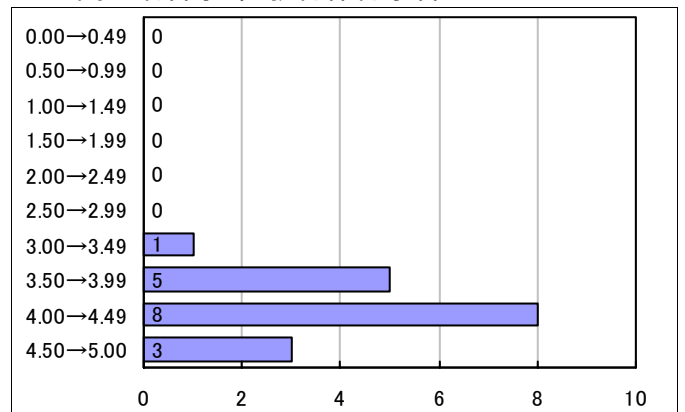
平均値 = 3.91

■経済学部



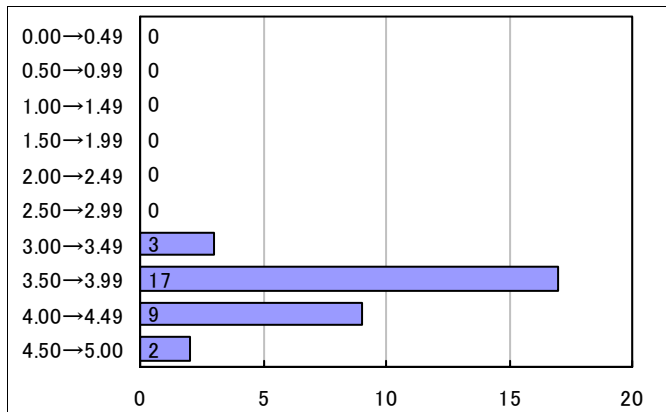
平均値 = 3.80

■人間生活科学部・教育保育学科



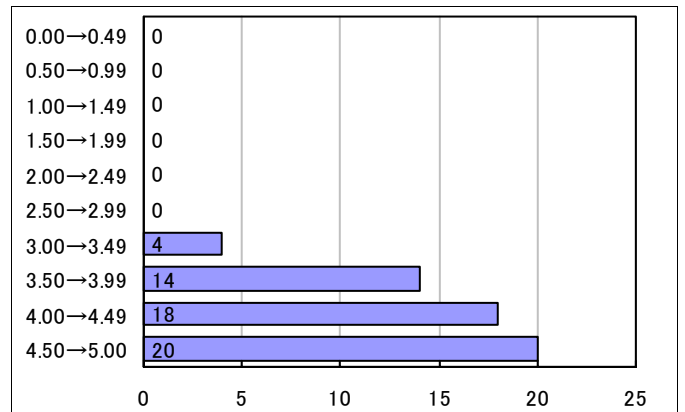
平均値 = 4.07

■経営学部



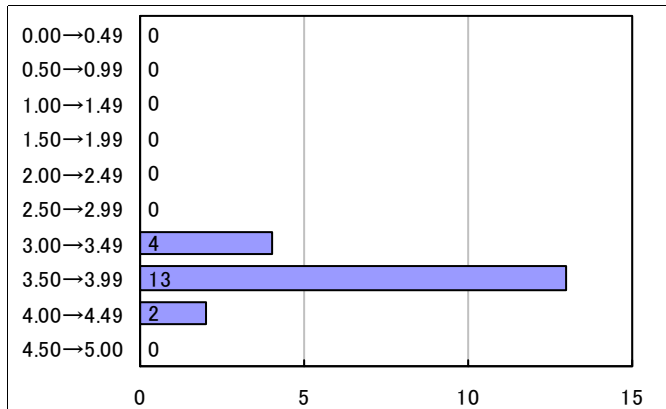
平均値 = 3.79

■非常勤



平均値 = 3.90

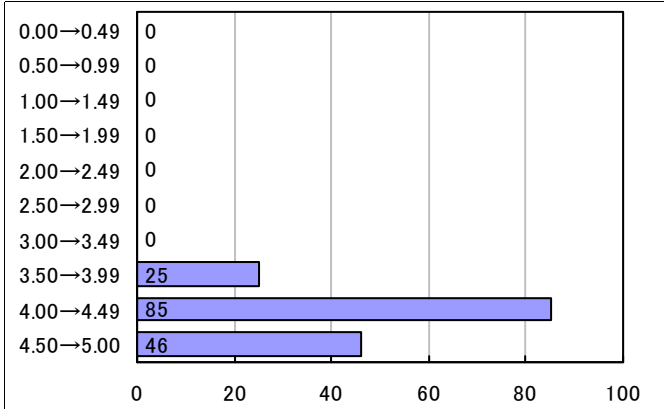
■法学部



平均値 = 3.66

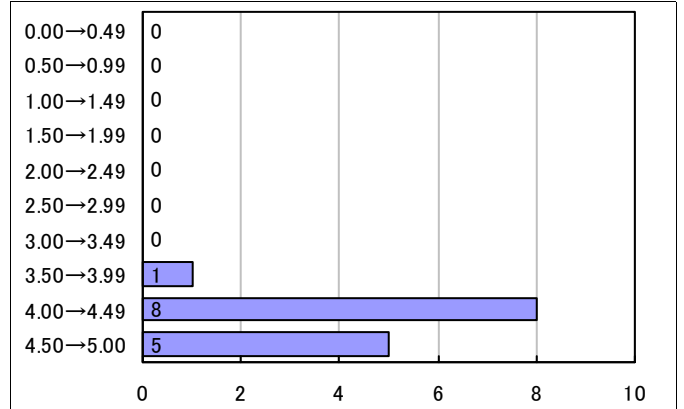
●3.この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)

■全体



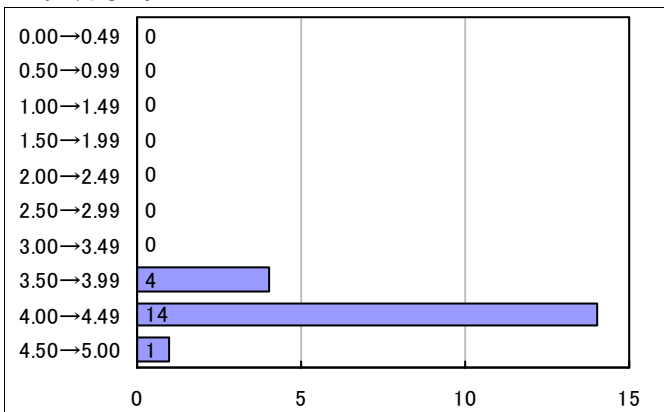
平均値 = 4.15

■人間生活科学部・管理栄養学科



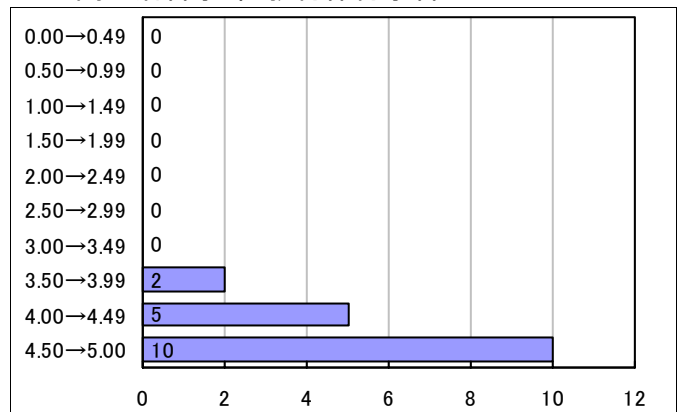
平均値 = 4.34

■経済学部



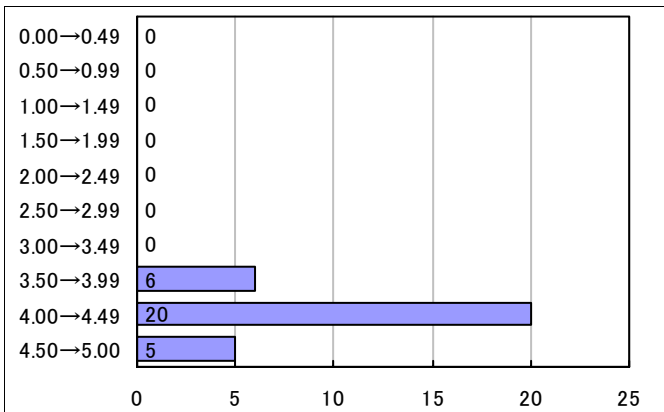
平均値 = 4.09

■人間生活科学部・教育保育学科



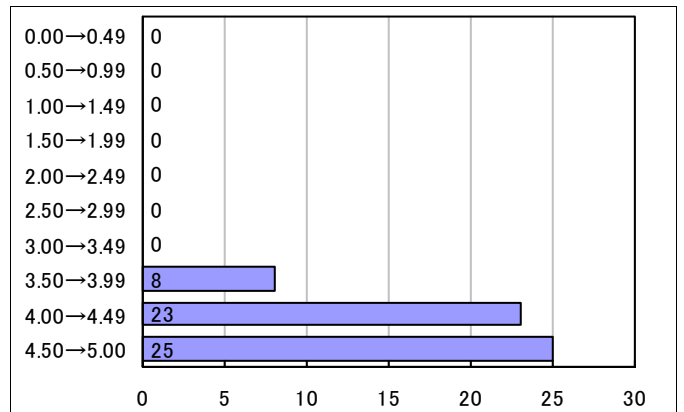
平均値 = 4.42

■経営学部



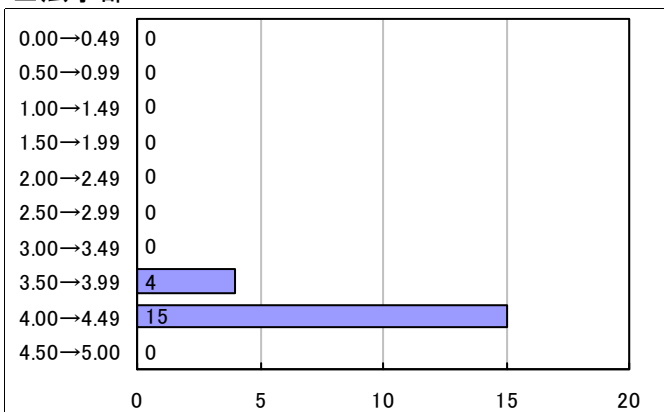
平均値 = 4.16

■非常勤



平均値 = 4.23

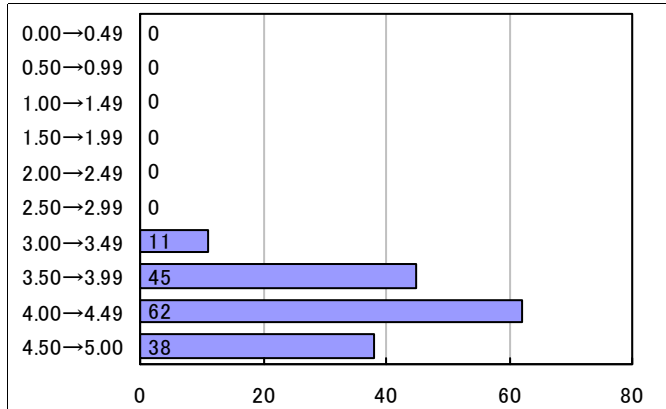
■法学部



平均値 = 4.08

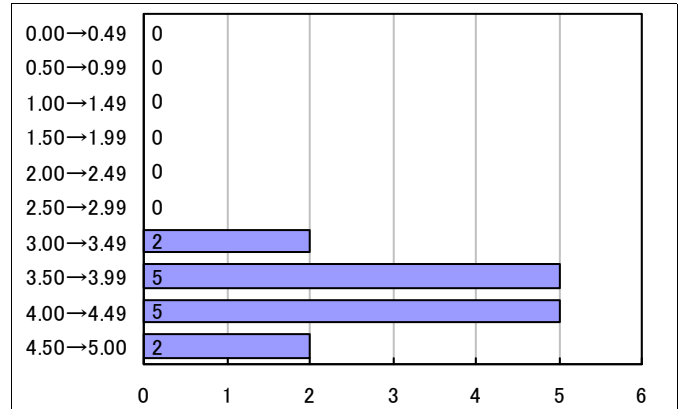
●4.授業内容はわかりやすかったですか

■全体



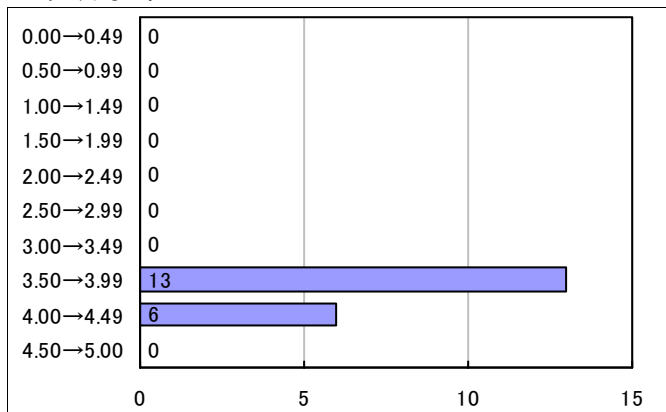
平均値 = 3.92

■人間生活科学部・管理栄養学科



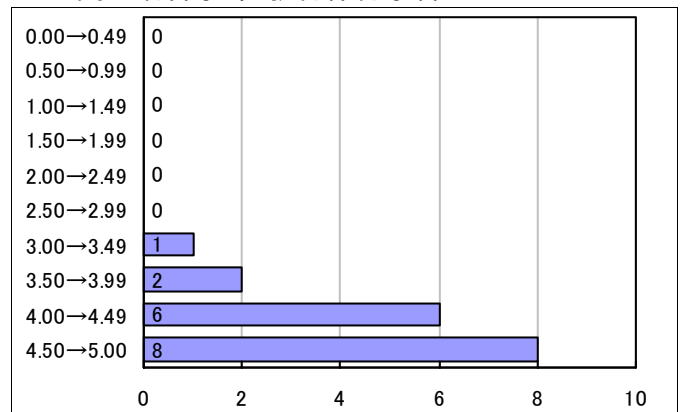
平均値 = 4.01

■経済学部



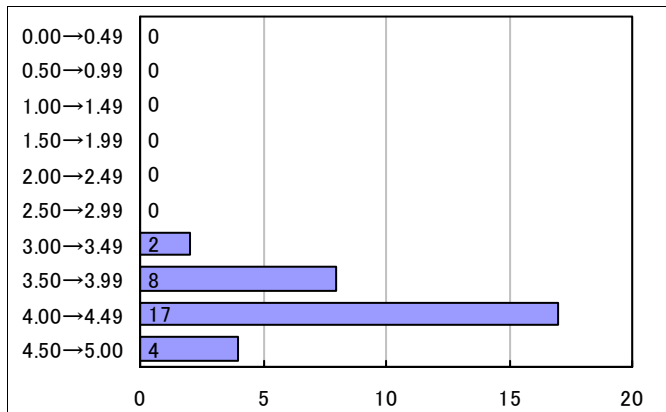
平均値 = 3.85

■人間生活科学部・教育保育学科



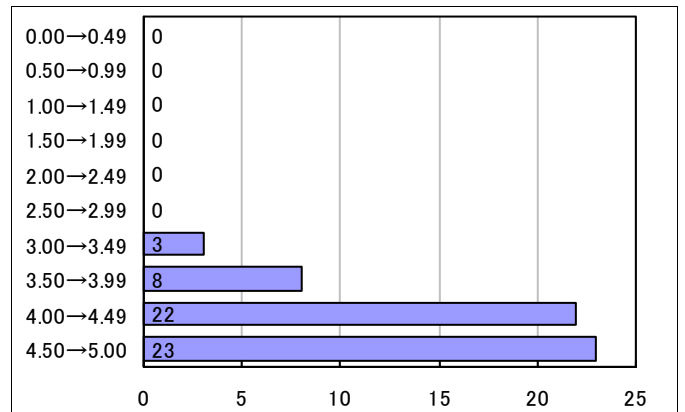
平均値 = 4.31

■経営学部



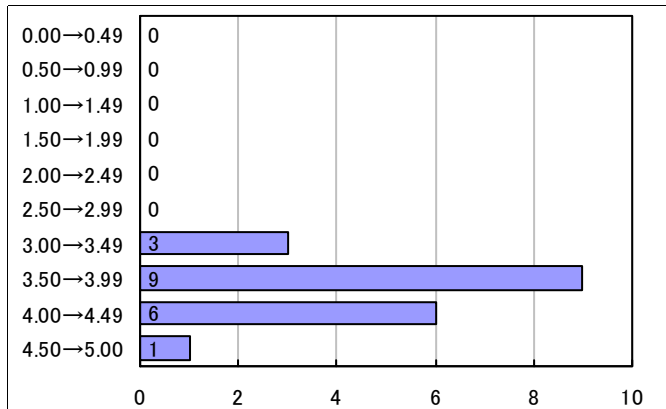
平均値 = 3.96

■非常勤



平均値 = 4.03

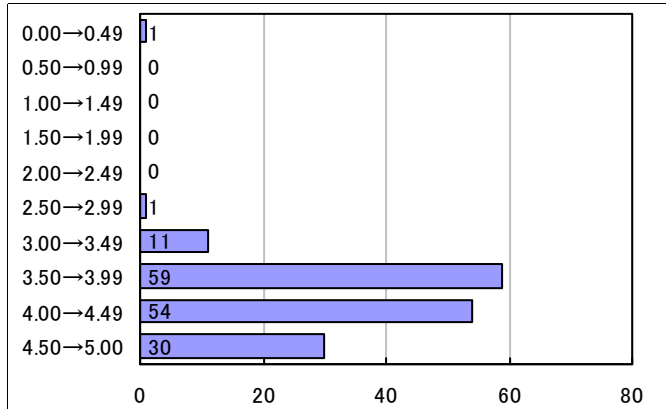
■法学部



平均値 = 3.77

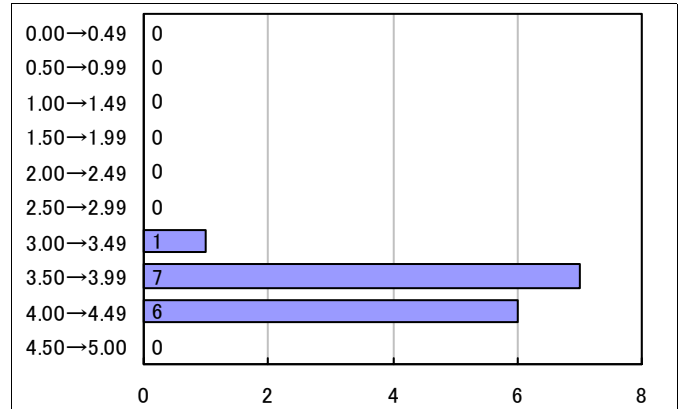
●5.この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか

■全体



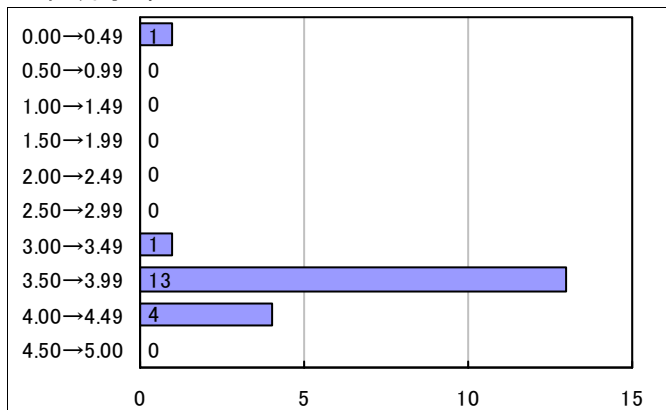
平均値 = 3.88

■人間生活科学部・管理栄養学科



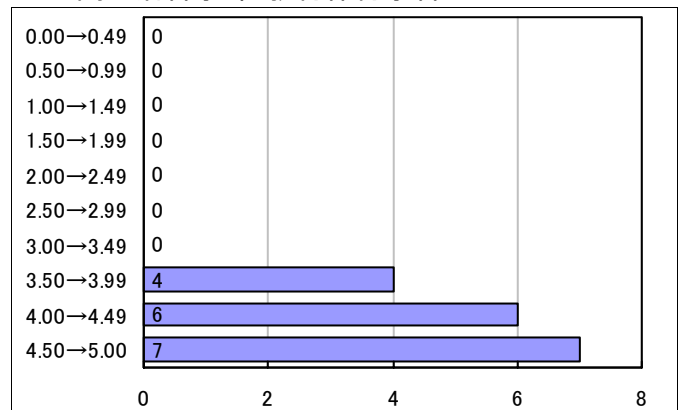
平均値 = 3.98

■経済学部



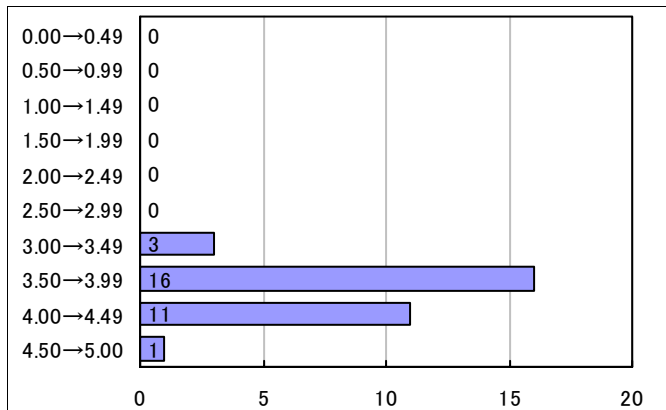
平均値 = 3.79

■人間生活科学部・教育保育学科



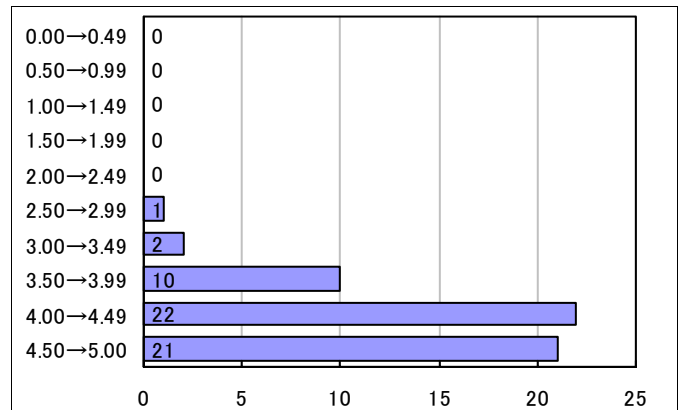
平均値 = 4.32

■経営学部



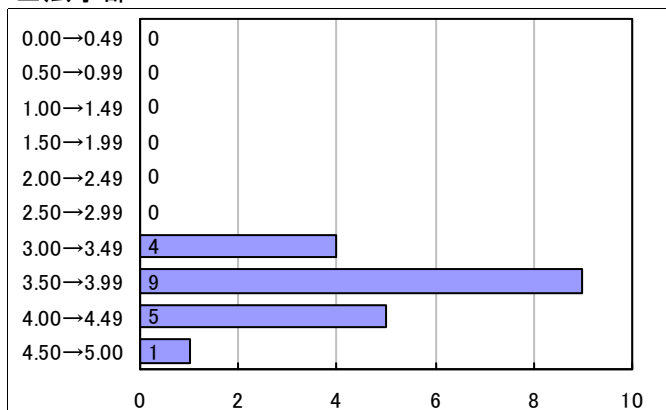
平均値 = 3.85

■非常勤



平均値 = 4.01

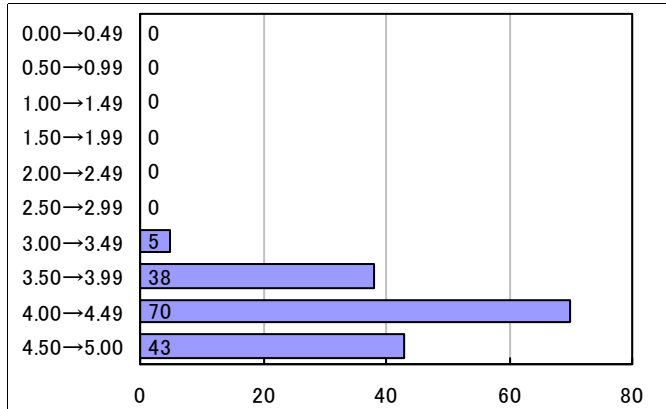
■法学部



平均値 = 3.78

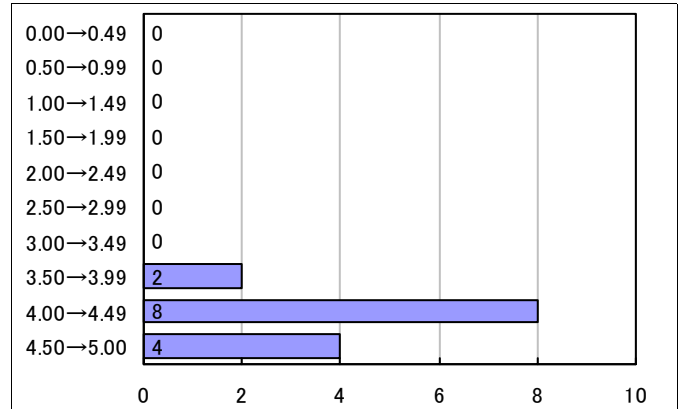
●6.教員の教え方には熱意があったと思いますか

■全体



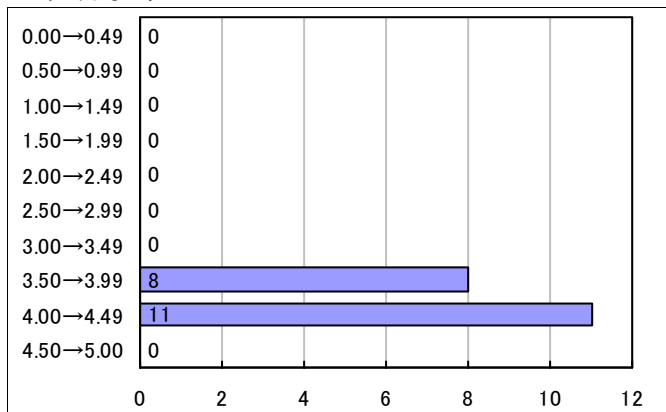
平均値 = 4.06

■人間生活科学部・管理栄養学科



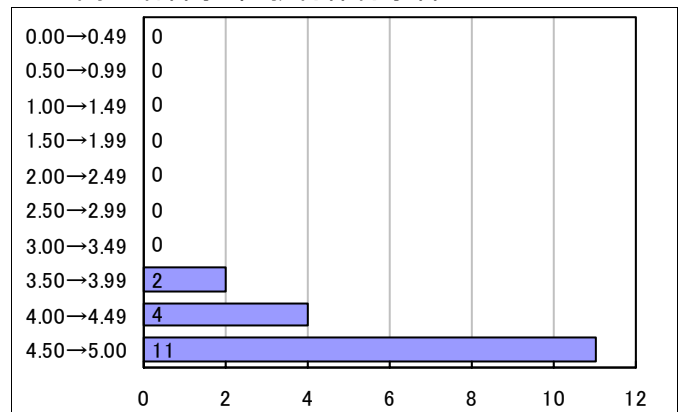
平均値 = 4.27

■経済学部



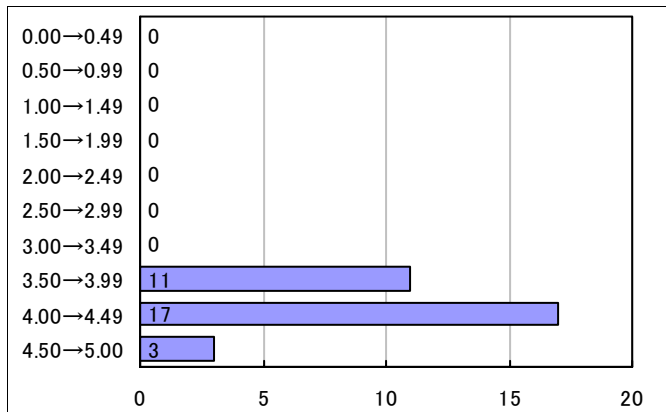
平均値 = 3.98

■人間生活科学部・教育保育学科



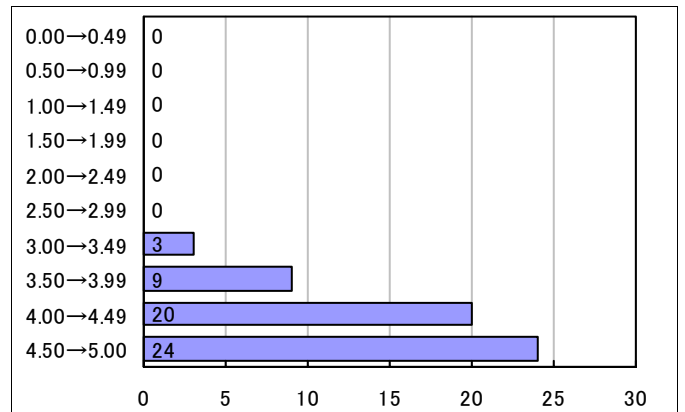
平均値 = 4.46

■経営学部



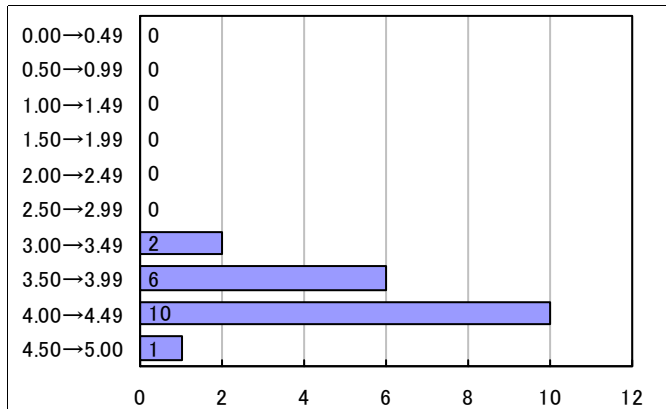
平均値 = 4.03

■非常勤



平均値 = 4.11

■法学部

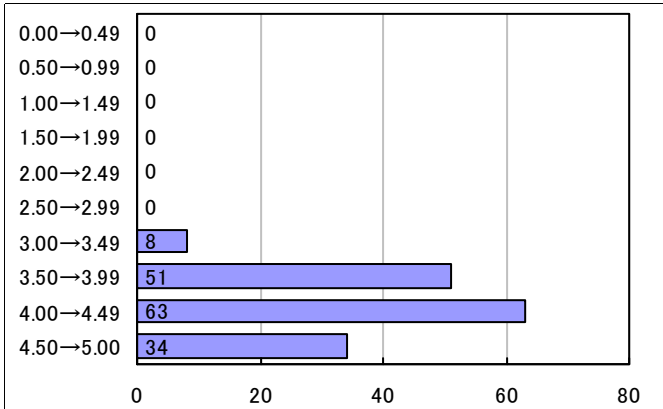


平均値 = 3.97



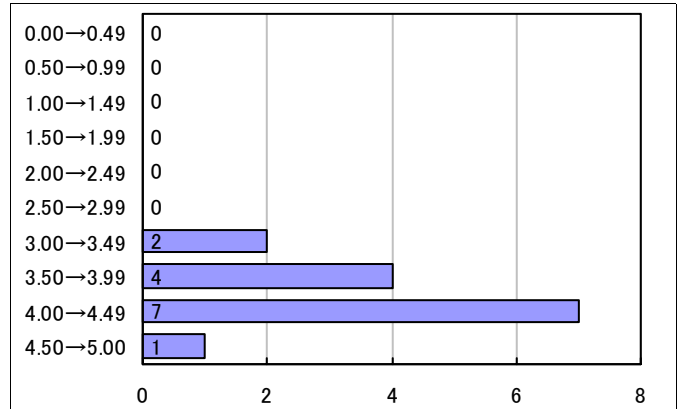
●7.授業の速さや進め方は適切だったと思いますか

■全体



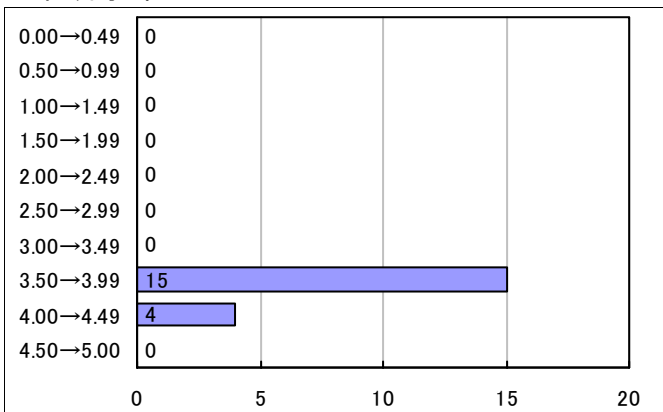
平均値 = 3.95

■人間生活科学部・管理栄養学科



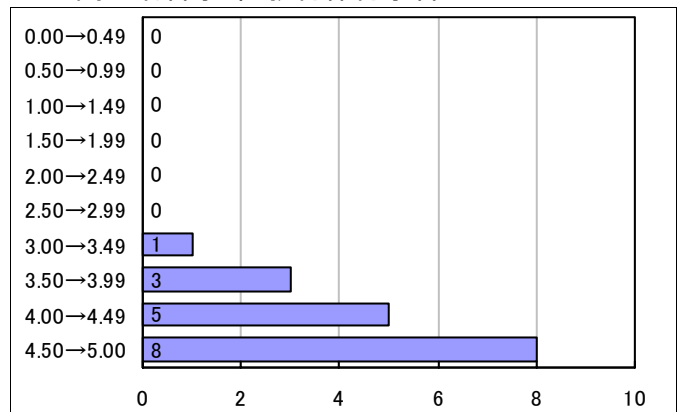
平均値 = 3.97

■経済学部



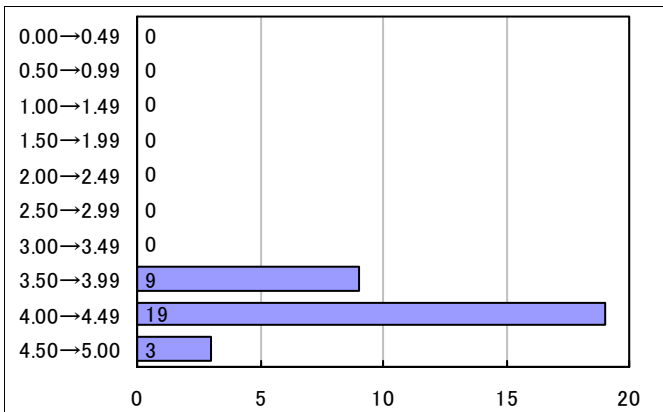
平均値 = 3.85

■人間生活科学部・教育保育学科



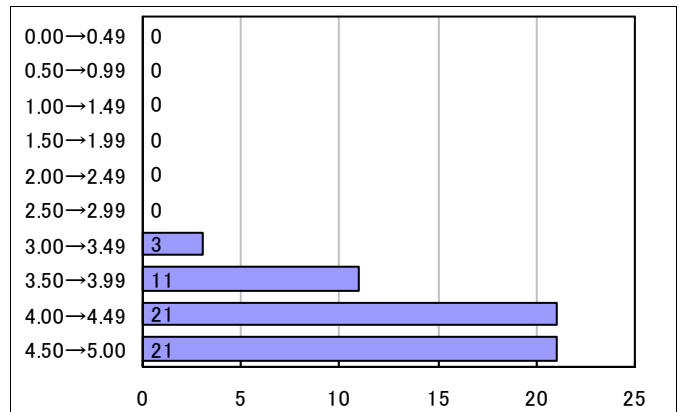
平均値 = 4.32

■経営学部



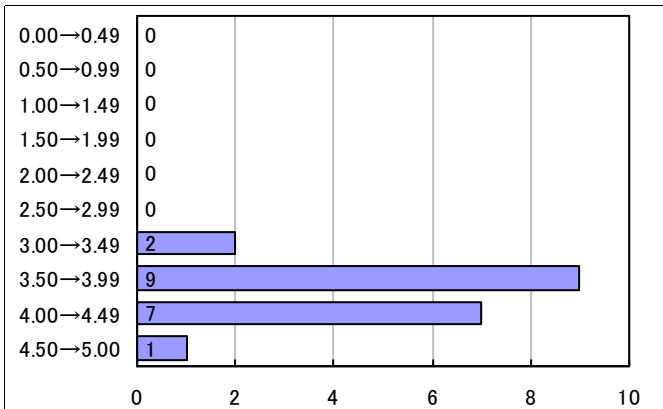
平均値 = 3.98

■非常勤



平均値 = 4.04

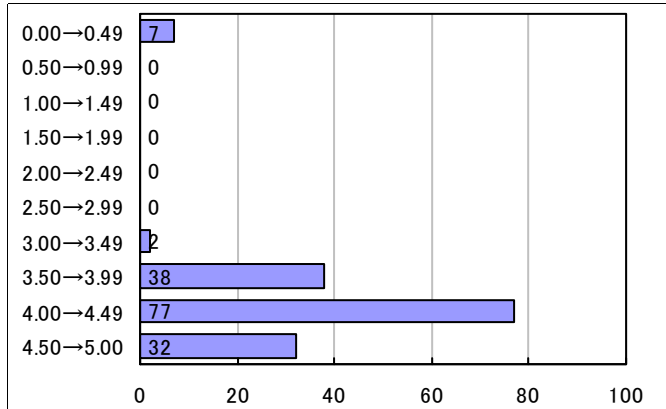
■法学部



平均値 = 3.85

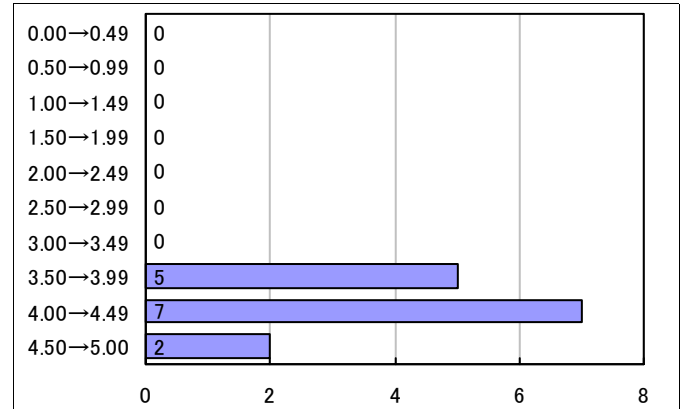
●8.教科書・配布資料は活用されていたと思いますか

■全体



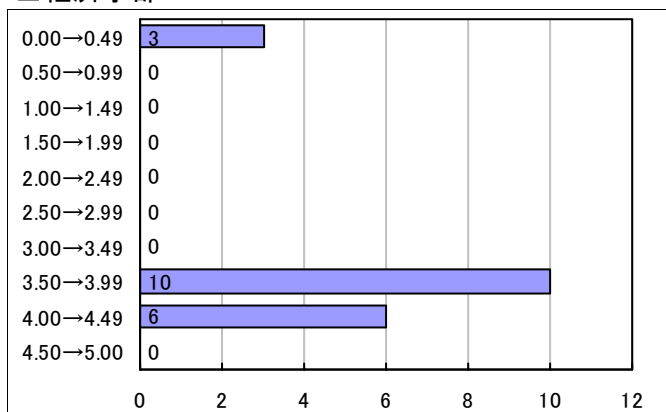
平均値 = 4.04

■人間生活科学部・管理栄養学科



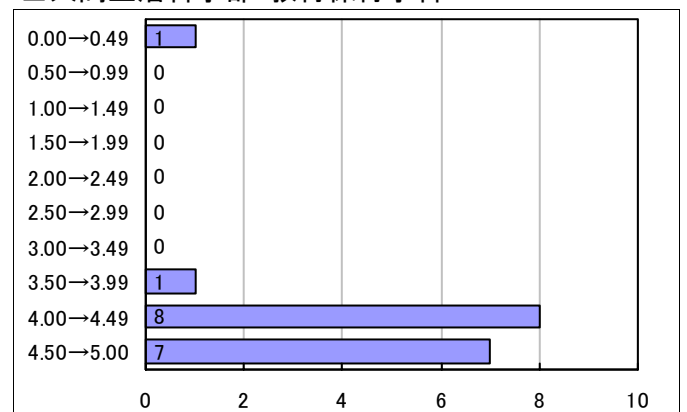
平均値 = 4.04

■経済学部



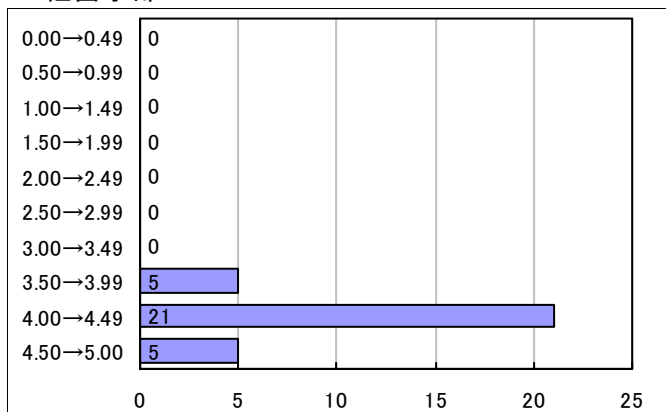
平均値 = 3.98

■人間生活科学部・教育保育学科



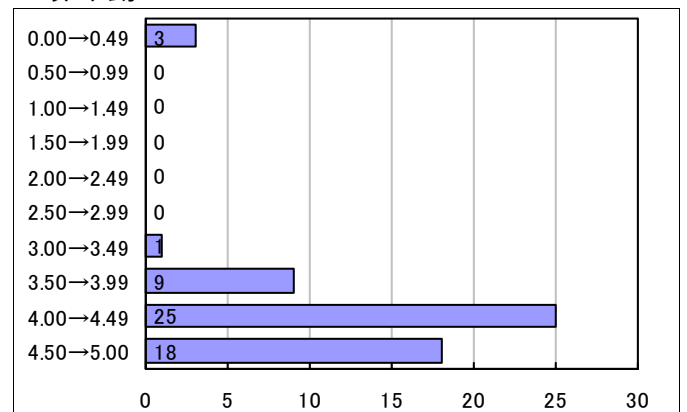
平均値 = 4.33

■経営学部



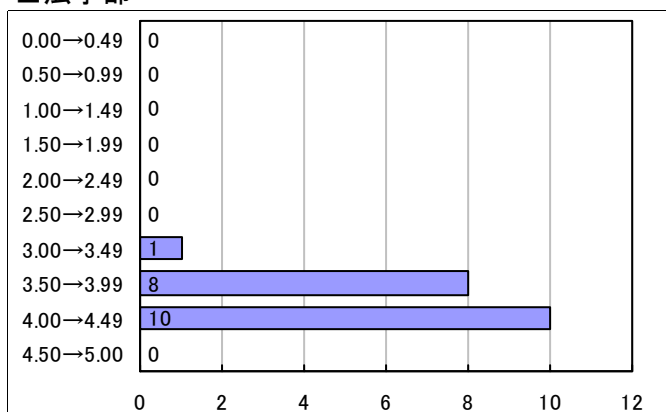
平均値 = 4.13

■非常勤



平均値 = 4.13

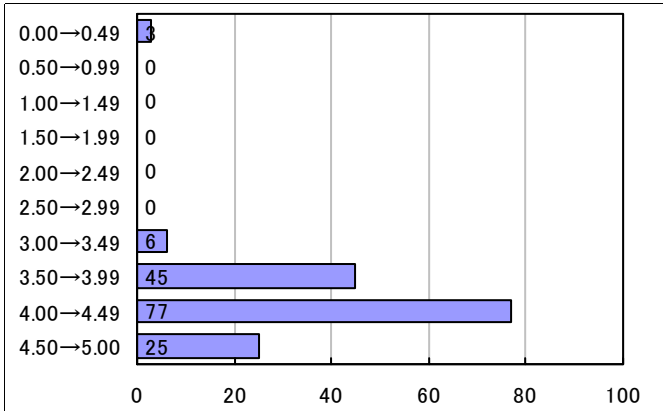
■法学部



平均値 = 3.90

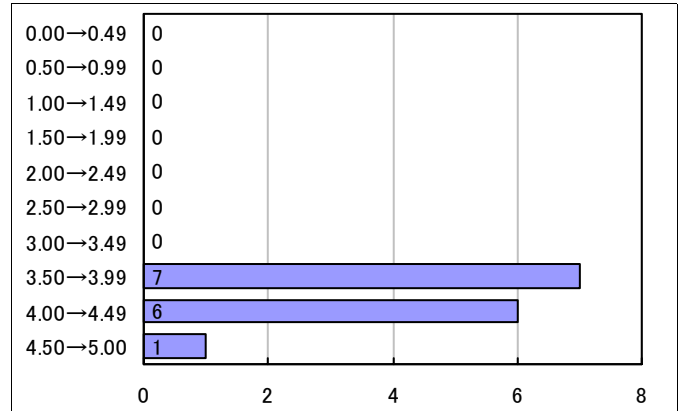
●9.板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか

■全体



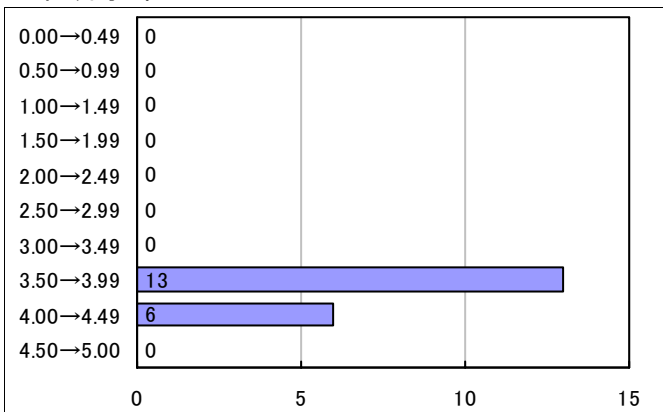
平均値 = 3.97

■人間生活科学部・管理栄養学科



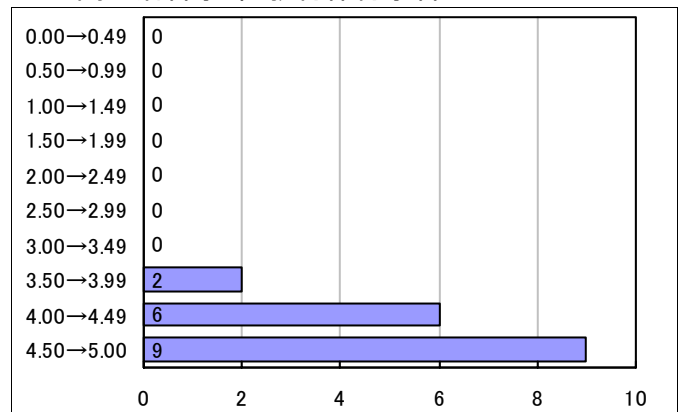
平均値 = 4.01

■経済学部



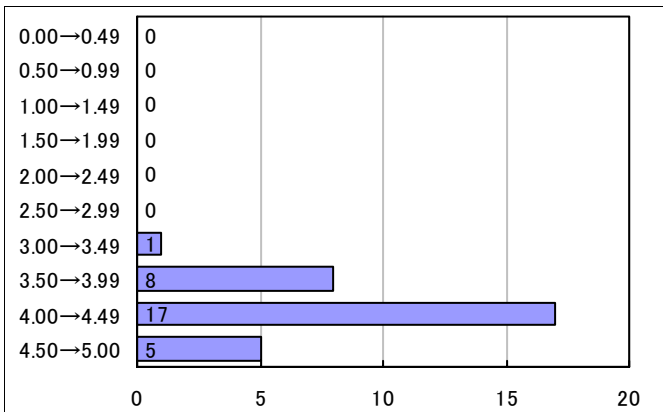
平均値 = 3.92

■人間生活科学部・教育保育学科



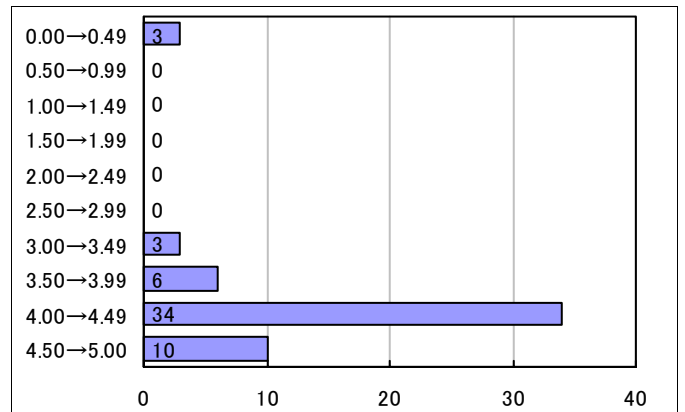
平均値 = 4.38

■経営学部



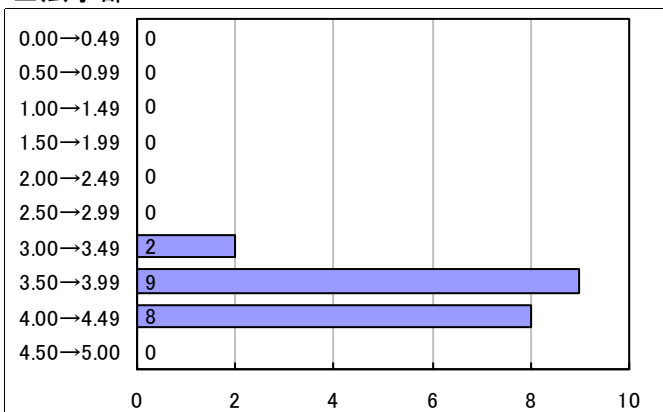
平均値 = 4.04

■非常勤



平均値 = 4.03

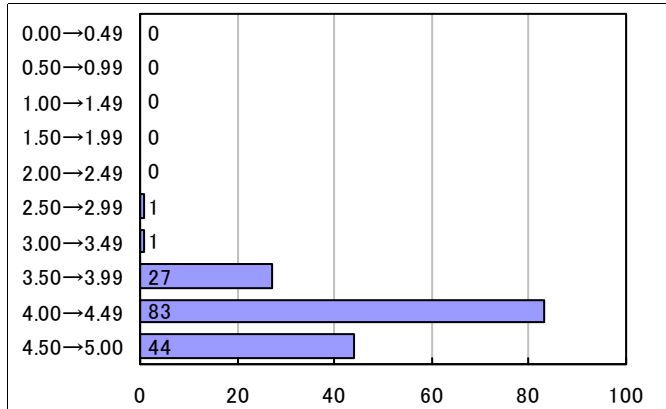
■法学部



平均値 = 3.82

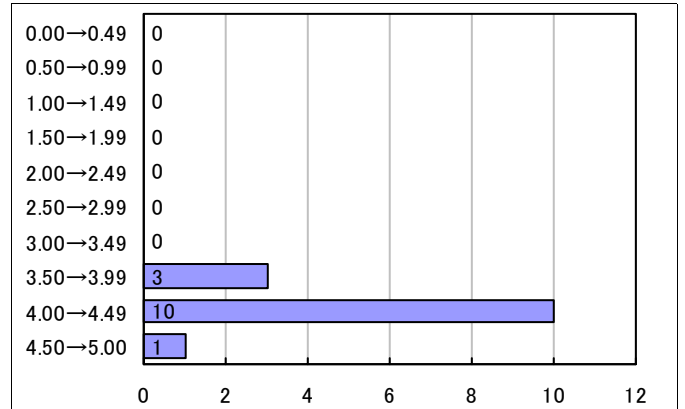
●10.教員の声は聞き取りやすかったと思いますか

■全体



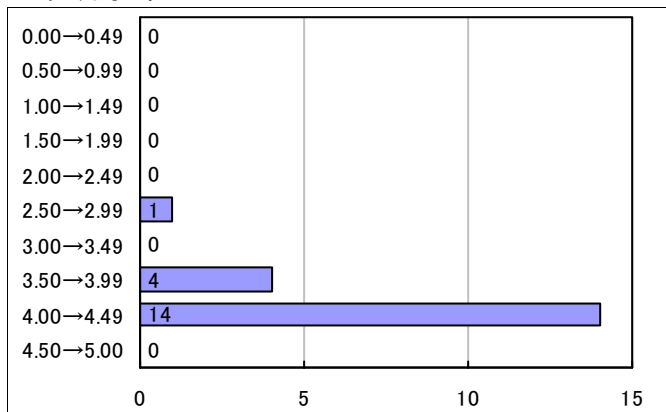
平均値 = 4.12

■人間生活科学部・管理栄養学科



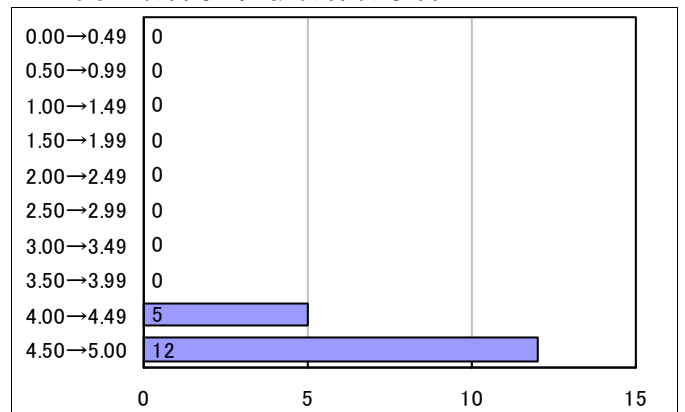
平均値 = 4.17

■経済学部



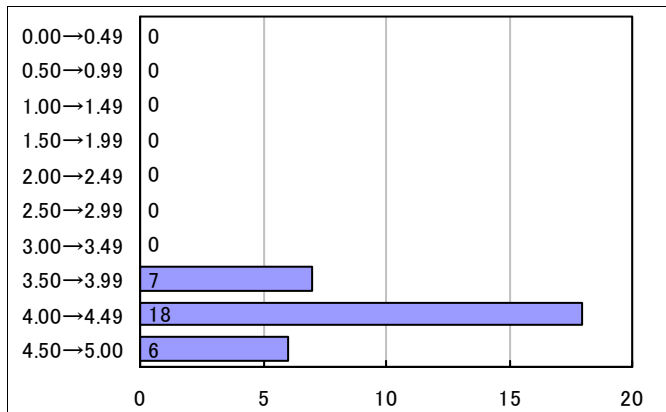
平均値 = 4.03

■人間生活科学部・教育保育学科



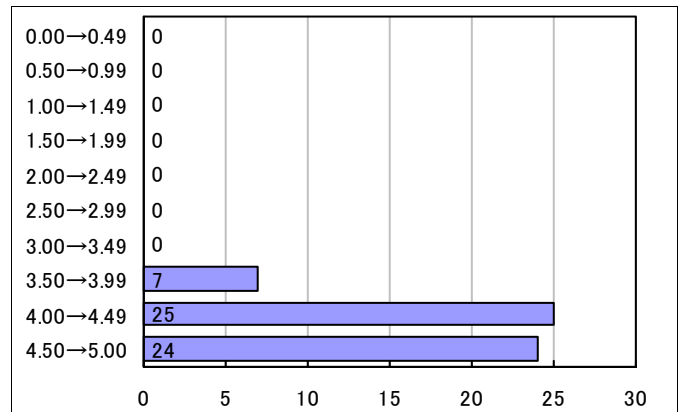
平均値 = 4.56

■経営学部



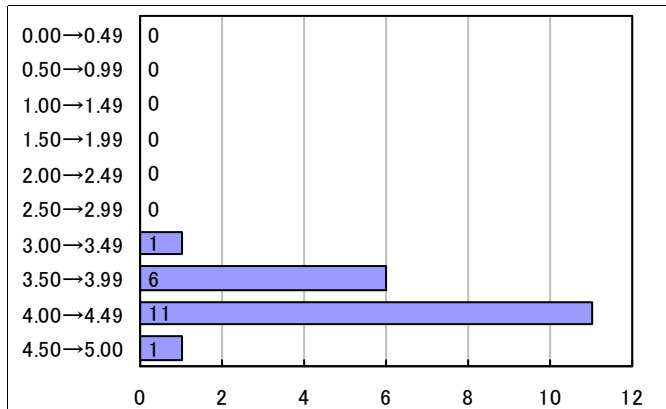
平均値 = 4.13

■非常勤



平均値 = 4.20

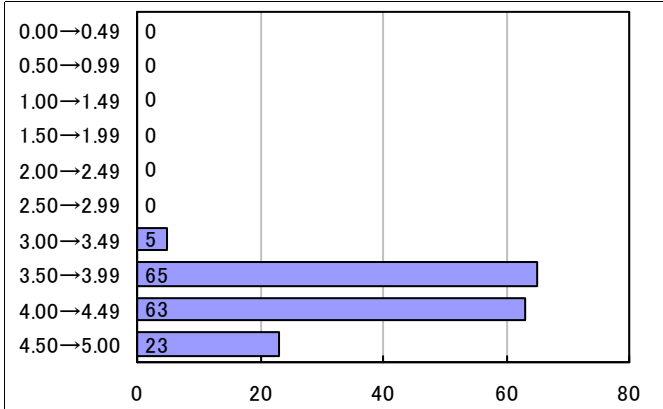
■法学部



平均値 = 4.04

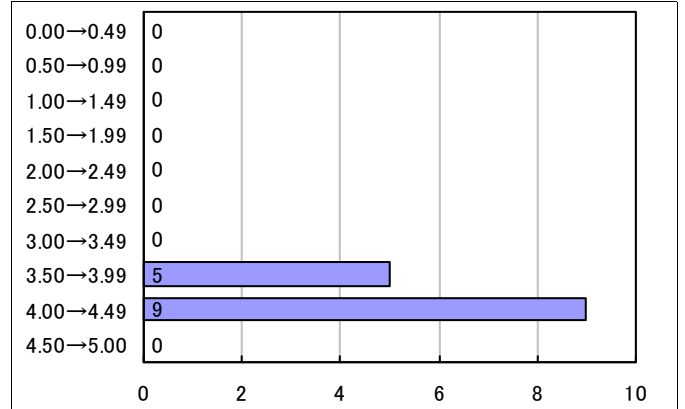
●11.一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか

■全体



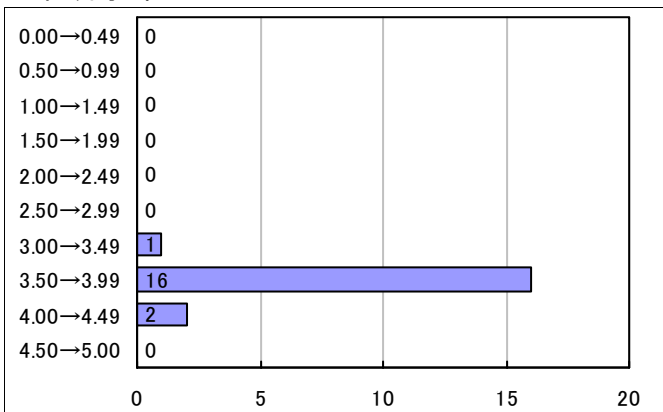
平均値 = 3.92

■人間生活科学部・管理栄養学科



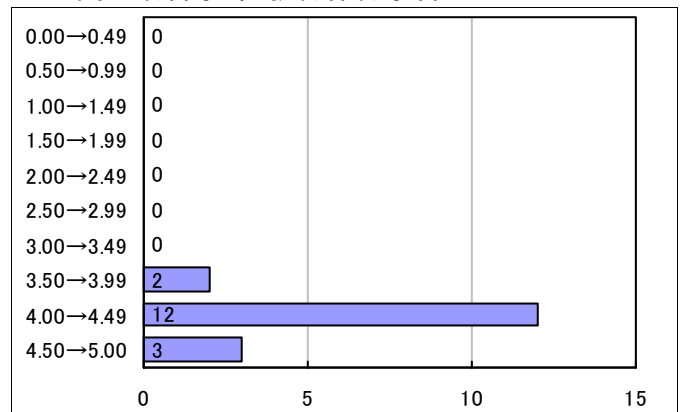
平均値 = 4.02

■経済学部



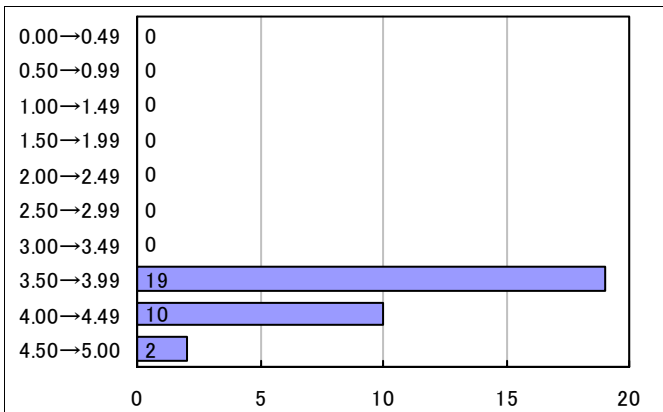
平均値 = 3.82

■人間生活科学部・教育保育学科



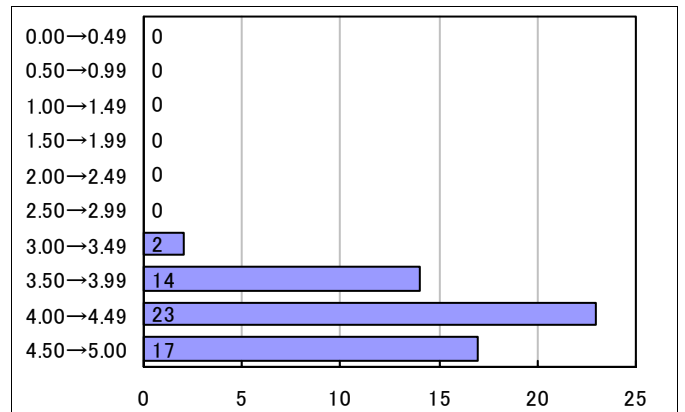
平均値 = 4.25

■経営学部



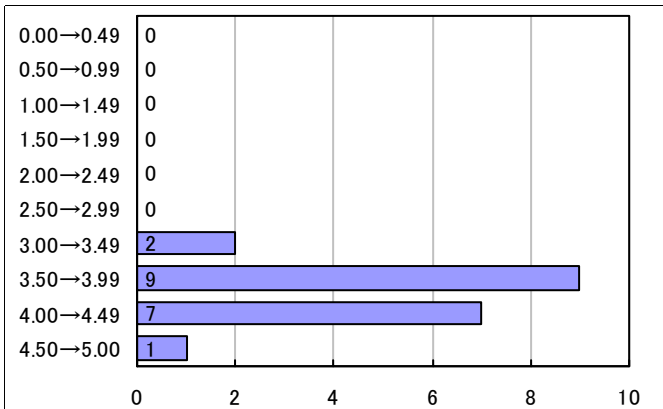
平均値 = 3.93

■非常勤



平均値 = 3.99

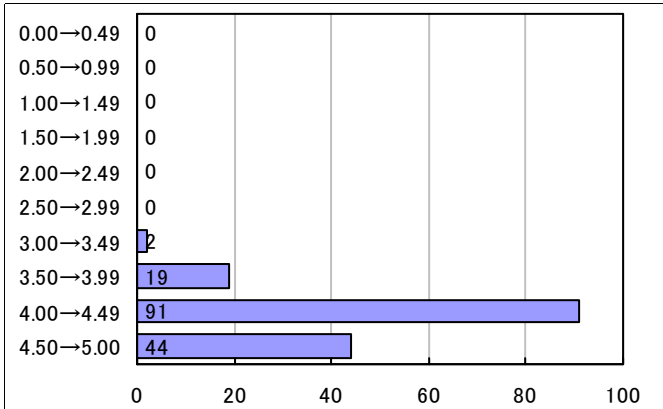
■法学部



平均値 = 3.86

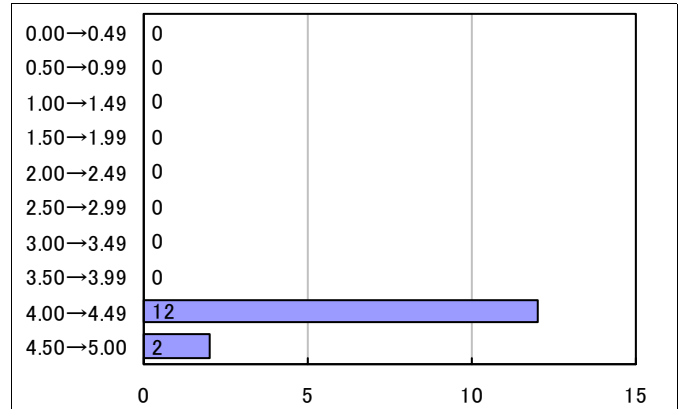
●12.教員は授業時間を守っていたと思いますか

■全体



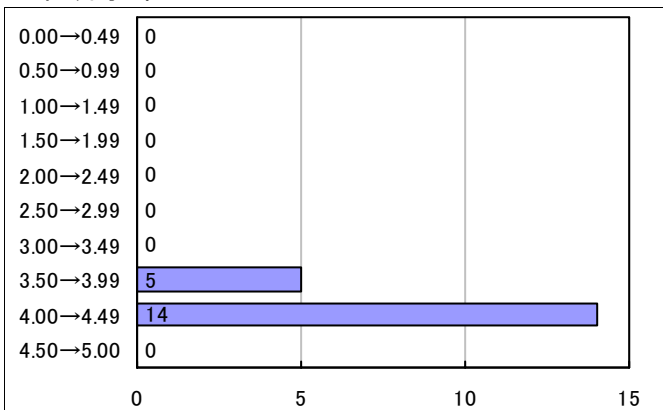
平均値 = 4.11

■人間生活科学部・管理栄養学科



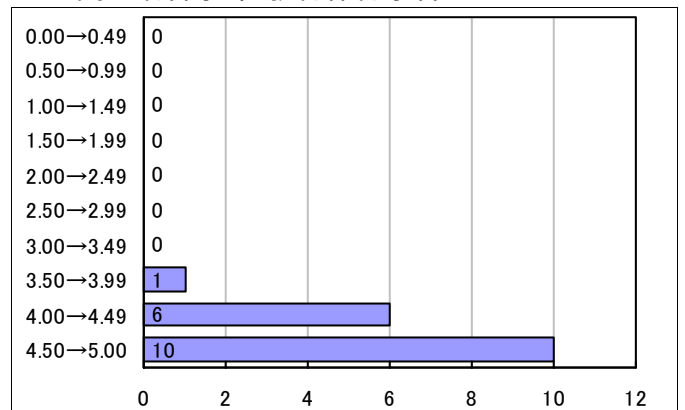
平均値 = 4.28

■経済学部



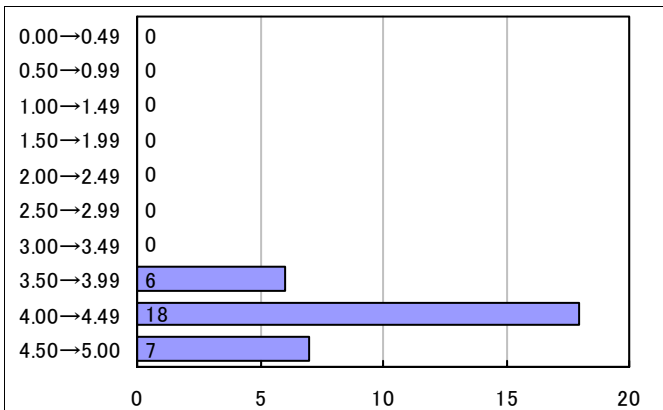
平均値 = 4.01

■人間生活科学部・教育保育学科



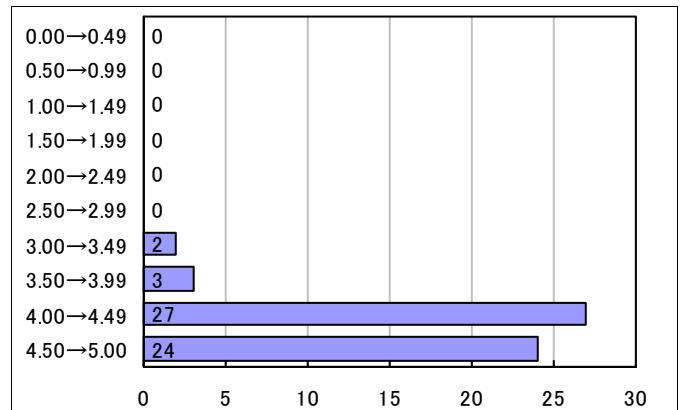
平均値 = 4.50

■経営学部



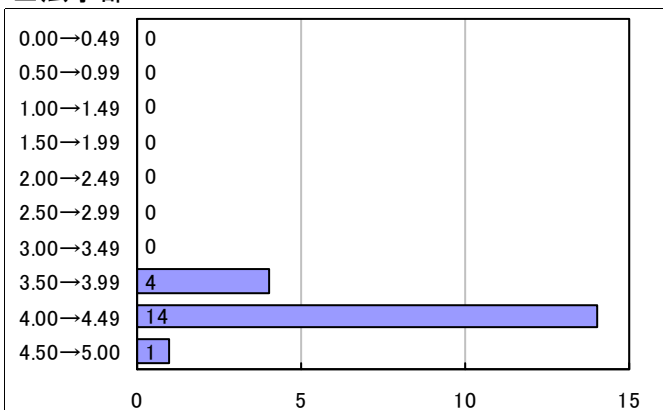
平均値 = 4.17

■非常勤



平均値 = 4.10

■法学部



平均値 = 4.05

## 2019(令和元)年度前期授業評価アンケート結果 &lt;学生視点&gt;

## 1. 学部学科別

## &lt;学部学科別回答数\* &gt;

学部学科	回答数
経済	2745
経営	2904
法	2550
教育保育	721
管理栄養	725

\* 設問1の回答数

設問	経済	経営	法	教育保育	管理栄養
1	4.2	4.2	4.0	4.4	4.6
2	3.8	3.8	3.8	3.9	3.7
3	4.1	4.2	4.2	4.3	4.1
4	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9
5	3.8	3.9	3.8	3.9	3.8
6	4.0	4.1	4.1	4.2	4.1
7	3.9	4.0	3.9	4.0	3.9
8	4.0	4.0	4.0	4.2	4.1
9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0
10	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2
11	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0
12	4.1	4.2	4.1	4.3	4.2
13	3.6	3.7	3.6	3.4	3.6

## 2. 留学生

### <設問 C 回答より: 留学生の回答割合>

学部	回答総数	留学生回答数	留学生による 回答割合
経済	2740	688	25.10%
経営	2900	1108	38.20%

2018年度前期と比較すると、留学生の回答割合が減少している（経済学部 7.46%減、経営学部 5.15%減）。

### <留学生のみ>

設問	経済	経営
1	4.1	4.3
2	4.1	4.2
3	4.2	4.2
4	4.1	4.2
5	4.1	4.2
6	4.2	4.3
7	4.1	4.2
8	4.1	4.2
9	4.1	4.2
10	4.2	4.3
11	4.1	4.1
12	4.3	4.3
13	4.1	4.1

### <留学生除く>

設問	経済	経営
1	4.2	4.1
2	3.7	3.6
3	4.0	4.1
4	3.8	3.8
5	3.7	3.7
6	4.0	4.0
7	3.8	3.8
8	3.9	3.9
9	3.8	3.9
10	4.0	4.0
11	3.8	3.8
12	4.1	4.1
13	3.5	3.5



### 3. スポーツ学生

#### <設問 D 回答より:スポーツ学生の回答割合>

学部学科	回答総数	スポーツ学生 回答数	スポーツ学生による 回答割合
経済	2713	271	9.98%
経営	2870	351	12.22%
法	2529	1096	43.34%
教育保育	716	105	14.66%
管理栄養	724	114	15.75%

今年度より管理栄養学科についてもスポーツ学生の回答結果を分析することとした。2018 年度前期と比較するとスポーツ学生の回答割合は経済学部、経営学部、教育保育学科ではほぼ横ばいであるが、法学部は 10.08%減である。

#### <スポーツ学生のみ>

設問	経済	経営	法	教育保育	管理栄養
1	4.0	4.1	3.7	4.1	4.4
2	3.9	3.8	3.7	3.7	3.7
3	4.3	4.1	4.1	4.5	4.3
4	4.0	3.8	3.8	3.9	3.9
5	4.0	3.9	3.7	3.9	3.8
6	4.2	4.0	4.0	4.1	4.0
7	4.0	3.9	3.8	3.9	3.9
8	4.0	4.0	3.9	4.2	4.0
9	4.0	4.0	3.9	4.1	4.0
10	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1
11	4.0	3.9	3.8	4.0	3.9
12	4.1	4.1	4.0	4.2	4.1
13	3.8	3.6	3.6	3.5	2.6

<スポーツ学生除く>

設問	経済	経営	法	教育保育	管理栄養
1	4.2	4.2	4.2	4.4	4.7
2	3.8	3.9	3.8	3.9	3.7
3	4.1	4.2	4.2	4.3	4.1
4	3.8	3.9	3.9	4.0	3.9
5	3.8	3.9	3.8	3.9	3.8
6	4.0	4.1	4.1	4.2	4.1
7	3.9	4.0	4.0	4.0	3.9
8	4.0	4.1	4.1	4.2	4.2
9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0
10	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2
11	3.9	3.9	4.0	3.9	4.0
12	4.1	4.2	4.2	4.3	4.2
13	3.6	3.7	3.6	3.4	3.7

## 2019(令和元)年度後期授業評価アンケート結果 &lt;学生視点&gt;

## 1. 学部学科別

## &lt;学部学科別回答数 \* &gt;

学部学科	回答数
経済	2110
経営	2358
法	1948
教育保育	579
管理栄養	584

\* 設問1の回答数

設問	経済	経営	法	教育保育	管理栄養
1	4.0	4.1	3.9	4.3	4.4
2	3.7	3.9	3.8	4.0	3.8
3	4.1	4.2	4.1	4.4	4.2
4	3.8	3.9	3.9	4.2	4.0
5	3.8	3.9	3.8	4.2	3.9
6	4.0	4.0	4.0	4.4	4.2
7	3.9	4.0	3.9	4.3	4.0
8	4.0	4.1	4.0	4.3	4.1
9	3.9	4.0	3.9	4.3	4.0
10	4.0	4.1	4.1	4.5	4.2
11	3.8	3.9	3.9	4.2	4.0
12	4.0	4.1	4.1	4.5	4.3
13	3.6	3.7	3.7	3.8	3.8

## 2. 留学生

### <設問 C 回答より: 留学生の回答割合>

学部	回答総数	留学生回答数	留学生による 回答割合
経済	2097	477	22.75%
経営	2354	928	39.42%

2018 年度後期と比較すると、留学生の回答割合が大きく減少している（経済学部 19.86% 減、経営学部 14.18%減）。

### <留学生のみ>

設問	経済	経営
1	4.1	4.3
2	4.1	4.3
3	4.2	4.3
4	4.1	4.2
5	4.1	4.3
6	4.1	4.3
7	4.1	4.2
8	4.1	4.2
9	4.1	4.2
10	4.2	4.3
11	4.1	4.2
12	4.2	4.3
13	4.0	3.9

### <留学生除く>

設問	経済	経営
1	4.0	4.1
2	3.6	3.5
3	4.0	4.0
4	3.8	3.8
5	3.7	3.7
6	3.9	3.9
7	3.8	3.8
8	3.9	4.0
9	3.8	3.8
10	4.0	4.0
11	3.7	3.7
12	3.9	4.0
13	3.6	3.5

### 3. スポーツ学生

#### <設問 D 回答より:スポーツ学生の回答割合>

学部学科	回答総数	スポーツ学生 回答数	スポーツ学生による 回答割合
経済	2080	197	9.47%
経営	2328	281	12.02%
法	1934	767	39.66%
教育保育	576	80	13.89%
管理栄養	581	85	14.62%

今年度より管理栄養学科についてもスポーツ学生の回答結果を分析することとした。  
2018 年度後期と比較するとスポーツ学生の回答割合は、経営学部、教育保育学科、管理栄養学科ではほぼ横ばいであるが、経済学部 4.77%、法学部は 8.82%減である。

#### <スポーツ学生のみ>

設問	経済	経営	法	教育保育	管理栄養
1	3.9	4.2	3.7	4.0	4.4
2	3.9	4.0	3.7	3.9	4.0
3	4.1	4.2	4.0	4.8	4.5
4	3.9	3.9	3.8	4.2	4.2
5	3.9	4.0	3.7	4.3	4.0
6	3.9	4.1	3.9	4.4	4.4
7	3.9	4.0	3.8	4.4	4.0
8	3.9	4.0	3.9	4.4	4.1
9	3.9	4.0	3.8	4.4	4.0
10	4.0	4.1	4.0	4.5	4.2
11	3.9	4.0	3.8	4.3	4.2
12	4.0	4.1	3.9	4.5	4.4
13	3.8	3.8	3.8	*5	4.1

\*回答者 2 名

<スポーツ学生除く>

設問	経済	経営	法	教育保育	管理栄養
1	4.0	4.1	4.1	4.3	4.4
2	3.7	3.8	3.8	4.0	3.8
3	4.0	4.2	4.2	4.4	4.2
4	3.8	3.9	3.9	4.3	3.9
5	3.8	3.9	3.9	4.2	3.9
6	4.0	4.0	4.1	4.4	4.2
7	3.9	4.0	4.0	4.3	3.9
8	4.0	4.1	4.1	4.3	4.1
9	3.9	4.0	4.0	4.3	4.0
10	4.0	4.1	4.2	4.5	4.2
11	3.8	3.9	3.9	4.2	4.0
12	4.0	4.1	4.2	4.5	4.3
13	3.6	3.6	3.6	**3.4	3.7

\*\*回答者 7 名

令和元（2019）年度前期 経済学部授業評価アンケート結果報告

1. 実施概要

所属名	対象科目 履修者数(D)	回収科目 履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
経済学部	4,045	4,007	2,604	64.99
【全体】	13,780	13,742	9,685	70.48

2 科目が未実施であったため、回収率は 94.12%（対象科目数＝回収科目数）であった。回答率は 64.99%であり、平成 30 年度前期の 69.75%、後期の 66.67%および大学全体の回答率を下回っている。

2. 経済学部教員の所属別集計結果

	内容	平 30 前期	平 30 後期	令 1 前期
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.1	4.0	4.2
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.8	3.9	3.7
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.2	4.2	4.1
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	3.8	3.9	3.8
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.8	3.9	3.7
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.0	4.0	4.0
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	3.8	4.0	3.8
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	3.9	4.0	4.0
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	3.8	4.0	3.9
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	3.9	4.0	4.0
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	3.9	3.9	3.8
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.1	4.1	4.0
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.6	3.8	3.7

令和元年度前期において大きな変動は見られないが、平成 30 年度との対比では設問 2「予

習・復習および意欲」、また、設問 5「新しいものの見方」の数値がやや低くなっている。  
また、設問 1 にみられるように、出席に対する自己評価は高い。

### 3. 学生視点集計結果

#### 〔全体〕

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
全学生	4.2	3.8	4.1	3.9	3.8	4.0	3.9	4.0	3.9	4.1	3.9	4.1	3.6
留学生のみ	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.3	4.1
留学生を除く	4.2	3.7	4.0	3.8	3.7	4.0	3.8	3.9	3.8	4.0	3.8	4.1	3.5
スポーツ学生のみ	4.0	3.9	4.3	4.0	4.0	4.2	4.0	4.0	4.0	4.1	4.0	4.1	3.8
スポーツ学生を除く	4.2	3.8	4.1	3.8	3.8	4.0	3.9	4.0	3.9	4.1	3.9	4.1	3.6

平成 30 年度前期と比較すると 0.1 ポイント程度の微減が散見されるが、例年同様、留学生の数値が高めに出ているなど、全体的に大きな変動はない。ただし、平成 30 年度前後期において、「スポーツ学生のみ」がオムニバスに対して比較的高い数値を示していたが、今期はその他と大きな差がみられないことから、オムニバス講義に対する学生の印象は、とりわけ日本人学生全体で低調である。なお、経済学部では市民生活と経済は単独開講のため、オムニバスには該当しない。

#### 〔学年別〕

##### 全学生

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1 年	4.3	3.8	4.2	3.9	3.8	4.1	4.0	4.1	4.0	4.2	3.9	4.2	3.6
2 年	4.2	3.7	4.1	3.7	3.7	3.9	3.8	3.9	3.8	3.9	3.8	4.0	3.5
3 年	4.0	3.8	4.1	3.9	3.9	4.1	3.9	3.9	3.9	4.1	3.9	4.1	3.9
4 年	3.8	4.0	4.3	4.1	4.0	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.0	4.2	3.8

5 年以上のアンケート回答者は 8 名（留学生 7 名、日本人学生 1 名）であった。

平成 30 年度後期に引き続き、令和元年度前期においても、2 年生のポイントの相対的な低さが目につくが、0.1～0.2 ポイント程度上昇している項目が多い（設問 1「出席」、設問 3「シラバスに沿っていたか」、設問 4「わかりやすさ」、設問 11「教室管理」、問 12「授業時間の遵守」）。ただし、平成 30 年度前期の水準に戻すには至っていない。4 年生の値は平成 30 年度後期に比して、0.1～0.4 ポイント上昇している。



#### 4. 履修者数別集計結果

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1-50	4.1	3.7	4.2	3.7	3.6	4.0	3.8	4.1	3.9	4.2	3.9	4.1	3.2
51-100	4.2	4.1	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2	4.0
101-150	4.2	3.7	4.1	3.9	3.8	4.0	4.0	4.1	4.0	3.9	3.9	4.1	0.0
151-200	4.2	3.7	4.1	3.7	3.6	3.9	3.8	3.9	3.7	4.0	3.8	4.0	3.3
201-250	4.1	3.7	4.0	3.6	3.6	3.8	3.7	3.6	3.6	3.7	3.7	3.8	0.0
301-	4.1	3.6	3.9	3.8	3.6	3.9	3.8	3.9	3.8	4.1	3.8	3.9	0.0

該当する授業数は、1～50人で9、51-100人で7、101-150人で4、151-200人で7、201-250人で4、301人以上で1である。平均してもっとも値が高いのは51-100人規模であり、クラスサイズが大きくなるにしたがって値が低くなっている(301人以上は講義数1であるため、他との比較には適さない)。ただし1-50名の小規模クラスにおいても、数値が高くないことから、クラスサイズが大きくなるにしたがって、数値が下がるとは一概には言えない。

#### 5. 設問4「わかりやすさ」、設問5「新しいものの見方」、設問11「教室・授業管理」

科目名	わかりやすさ	ものの見方	教室・授業管理
(留)市民生活と経済 F/(留)市民生活と経済(再F)(月2)	4.48	4.16 ⑥	4.12 ⑧
(留)市民生活と経済 D/(留)市民生活と経済(再D)(月2)	4.46	4.39 ②	4.28 ②
(日)公務員基礎力養成 II(水3)	4.40	4.04 ⑩	4.25 ④
キャリア支援講座 I(水3)	4.34	4.40 ①	4.22 ⑤
キャリア支援講座 I(水4)	4.33	4.20 ④	4.19
キャリア支援講座 I(木4)	4.28	4.17 ⑤	4.21 ⑥
ファイナンシャルプランナー論(金2)	4.27	4.13 ⑦	4.14 ⑦
キャリア支援講座 I(木3)	4.24	4.27 ③	4.27 ③
金融論(水1)	4.15	3.99	4.02
基礎英語 I(再)(火3)	4.09	- -	4.45 ①

上表では、設問4「わかりやすさ」の値が高い順に値上位10までの科目を並べ、中央の列に設問5「新しいものの見方」、右側に設問11「授業・教室管理」の結果を示している。設問5、11については、設問4の上位10の科目のうち、値が上位10科目に位置している科目についてのみ丸囲みの数字でその順位を示した。

今期は(留)市民生活と経済、キャリア系科目が上位に並んでいる。また、「ファイナ

ンシャルプランナー論」の値の高さは、学生の資格取得意欲と関係があるかもしれない。

## 6. 専門共通基礎について

上述の設問 4、設問 5、設問 11、設問 13 について、以下の点をあげることができる。

専門共通基礎 I 「市民生活と経済」は、経済学部では平成 28 年度から複数教員によるオムニバス形式を解除し、各科目を個人で担当している。例年、比較的高い水準を維持してきたが、今期はややばらつきが目立つ。「(留) 市民生活と経済」2 クラスが上位に位置しているが、日本人クラスでは、すべてのクラスにおいて複数設問で 4 ポイントを割り込んでいるため、何らかの手立てが必要なように思われる。単に 3 人制に戻すだけでは、オムニバス講義に対する評価の低さに鑑み、不十分であろう。なお、日本人クラスの値を引き下げているのは、スポーツ学生の値である。

専門共通基礎 II については、「国民経済と政府(1)」は、全学生の値に比べて「留学生のみ」「スポーツ学生のみ」の値が高い。この傾向は昨年度と同様である。

また、「市場の経済学(1)」についても上記と同じことが言える。設問 4 および設問 5 に関しては、厳しい数値が出ている。

## 7. クロス集計について

経済学部の設問 11 と設問 4、8、9、10 のクロス集計は、大学全体のクロス集計とほぼ同様の形になっている。

## 8. 非常勤講師担当の専門科目について

該当する科目はなかった。

## 2019（令和元年）年度前期経営学部授業評価アンケート結果分析

経営学部 FD 委員会

### 1. 実施概要

所属名	対象科目 履修者数 (D)	回収科目 履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
全体	13780	13742	9685	70.48
経営学部	3662	3662	2615	71.41

実施予定 35 科目すべてにおいて授業評価アンケートが実施された。経営学部教員担当科目の回答率は 71.41%であり、全体平均 70.48%に比べ、0.93%高かった。例年通り、人間生活科学部の高い数値と比較すると低いものの、3 学部（経済学部:64.99%、法学部:68.77%）の中では一番高い。また、前年度前期の回答率 72.02%（全体平均 72.89%）と比較すると、0.61%低くなった。

### 2. 経営学部教員担当科目の平均ポイント

	設問内容	前年度	本年度
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.1	4.2
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.8	3.8
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか	4.2	4.1
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	4.0	3.9
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.9	3.8
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.1	4.0
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	4.0	3.9
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	4.0	4.0
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.0	4.0
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.2	4.1
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	3.9	3.9
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.2	4.1
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.5	3.5

経営学部所属教員担当科目の平均ポイントを見ると、設問 1(4.2)以外は全体的に前年度より同じか低い数値を示している。設問 1、設問 3、設問 6、設問 8、設問 9、設問 10、設問 12 は 4.0 以上となっており、出席率、シラバスによる授業構成、教員の熱意および配布資料、教室管理に関しては、高い数値となった。設問 2、設問 4、設問 5、設問 7、設問 11、設問 13 に関しては、4.0 未満となっており、授業のわかりやすさ、知見の習得、授業の進め方においては前年より低い数値となっているため、わかりやすい講義を目指すとともに、学生の講義に対する興味を誘発させることや自ら課題解決を見出せるような授業づくりが必要である。

### 3. 経営学部学生視点からのデータ分析

\* 属性別のポイント (1~13 の設問内容は上記参照)

	全学部生	留学生のみ	留学生除く	スポーツ学生のみ	スポーツ学生除く
1	4.2	4.3	4.1	4.1	4.2
2	3.8	4.2	3.6	3.8	3.9
3	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2
4	3.9	4.2	3.8	3.8	3.9
5	3.9	4.2	3.7	3.9	3.9
6	4.1	4.3	4.0	4.0	4.1
7	4.0	4.2	3.8	3.9	4.0
8	4.0	4.2	3.9	4.0	4.1
9	4.0	4.2	3.9	4.0	4.0
10	4.1	4.3	4.0	4.1	4.1
11	3.9	4.1	3.8	3.9	3.9
12	4.2	4.3	4.1	4.1	4.2
13	3.7	4.1	3.5	3.6	3.7

留学生はすべての設問において、4.0 以上の高い数値を示している。一方、日本人学生（留学生を除く）は設問の半分以上（2、4、5、7、8、9、11、13）が 4.0 未満となった。前年同様、自己評価である設問 2（授業に対する姿勢）、設問 5（新しいものの見方や考え方）、設問 13（複数教員による講義）に関しては、留学生よりもかなり低い。そのため、引き続き、日本人学生の意欲を引き上げる必要がある。

スポーツ学生のみでは、毎年、設問 13（複数教員による講義）を除いて、すべての設問において 4.0 以上と高い数値となっていたが、本年度は、設問 2、設問 4、設問 5、設問 7、設問 11、設問 13 において 4.0 未満となった。

#### 4. 経営学部教員担当科目の履修者数別結果

	1~50人	51~100人	101~150人	151~200人	201~250人	301人以上
1	4.3	4.1	4.2	4.2	4.1	4.1
2	3.9	4.0	3.8	3.8	3.9	3.5
3	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1
4	4.0	4.0	3.8	3.8	3.9	3.6
5	3.9	4.0	3.8	3.7	3.8	3.6
6	4.3	4.2	4.0	4.0	4.1	3.8
7	4.1	4.0	3.8	3.8	4.0	3.7
8	4.2	4.0	4.0	3.9	4.0	3.9
9	4.1	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9
10	4.3	4.2	4.0	4.0	4.1	4.0
11	4.1	4.1	3.8	3.8	3.8	3.8
12	4.4	4.2	4.1	4.0	4.2	4.0
13	4.2	4.0	3.6	3.5	4.1	3.3

\*251~300人は、該当科目なし。

\*履修者数別の中で一番高いポイントは赤字表記。

履修者数別の各設問の結果をみると、「1~50人規模」が11設問において高い数値をなっている。前年度は「51~100人規模」が設問2(意欲)、設問13(複数教員による講義)を除く、すべての設問において4.1以上の高い数値を示していたが、本年度はすべての設問において4.0以上と高い数値を示している。また、例年通り、100人以下の場合が高い数値を示す結果となった。

#### 5. クロス集計について

\*「設問11：教室管理」と「設問4：わかりやすさ」

		設問4						
		回答なし	5	4	3	2	1	
経営学部	設問11	回答なし	4	1	1			1
		5	3	475	196	50	22	10
		4		139	779	139	36	13
		3	2	50	158	302	34	10
		2		8	36	29	26	6
		1		4	16	13	12	40

\* 「設問 11：教室管理」と「設問 8：教科書、配布資料の活用」

		設問 8						
		回答なし	5	4	3	2	1	
経営学部	設問 11	回答なし	6				1	
		5	13	530	157	39	8	9
		4	20	199	762	107	12	6
		3	9	56	163	300	20	8
		2	2	21	29	28	17	8
		1		12	10	13	12	38

\* 「設問 11：教室管理」と「設問 9：板書やスクリーン・モニターなどの見やすさ」

		設問 9						
		回答なし	5	4	3	2	1	
経営学部	設問 11	回答なし	5	1				1
		5	1	556	148	34	10	7
		4	3	168	798	101	32	4
		3	1	51	159	305	28	12
		2		16	31	30	24	4
		1	1	3	14	16	11	40

\* 「設問 11：教室管理」と「設問 10：教員の声の聞こえやすさ」

		設問 10						
		回答なし	5	4	3	2	1	
経営学部	設問 11	回答なし	5	1			1	
		5	3	626	104	16	4	3
		4	5	222	811	50	10	8
		3	1	74	173	273	25	10
		2	1	23	29	26	22	4
		1	1	12	16	13	6	37

「設問 11：教室管理」と「設問 4：わかりやすさ」、「設問 8：教科書、配布資料の活用」、「設問 9：板書やスクリーン・モニターなどの見やすさ」、「設問 10：教員の声の聞こえやすさ」の 4 項目のクロス集計においては、いずれも、大学全体と同様、「教室管理」の評価が高ければ、クロス項目の評価も高くなるという強い相関関係が見られる。

6. 「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の結果分析

\* 「設問 4: わかりやすさ」

1	中国語入門(金 2)	4.60
2	中国語入門(木 1)	4.55
3	(留)市民生活とビジネス／(留)市民生活とビジネス(再)(火 2)	4.33
4	中国語入門(金 1)	4.31
5	(留)日本事情 I (月 3)	4.27
6	(日)公務員試験対策 I (火 4)	4.19
7	簿記 II (製造業会計) (月 3)	4.17
8	トピック対策英語 I (1) (金 3)	4.17
9	健康生活と生涯スポーツ(火 1)	4.17
10	人的資源管理論(金 2)	4.12
11	簿記 I (株式会社会計) (月 2)	4.08
12	基本簿記(再) (水 4)	4.08
13	販売管理論(金 1)	4.07
14	会計と資金の経営学(1) (金 1)	4.03
15	マネジメント特論(観光経営学) (水 1)	4.01
16	(留)基本簿記 H(水 4)	4.00
17	(日)基礎力養成 I (B) (水 2)	3.98
18	(ス)スポーツの指導法(水 3)	3.95
19	会計と資金の経営学(2) (木 2)	3.95
20	アジアの中の思想／思想の歩み(木 2)	3.90
21	文学と現代(木 1)	3.90
22	財務会計(水 2)	3.87
23	(日)基本簿記 C(水 3)	3.87
24	スキルアップ英語 I (G) (木 3)	3.86
25	(留)基本簿記 G(水 4)	3.81
26	(日)基本簿記 A(水 3)	3.78
27	(日)基本簿記 B(水 3)	3.77
28	消費者商品論(火 3)	3.70
29	基礎英語 I (G) (月 3)	3.69
30	(日)市民生活とビジネス／(日)市民生活とビジネス(再)(火 1)	3.60
31	スキルアップ英語 I (D) (木 2)	3.50

32	商品と流通の経営学(2)(火 1)	3.37
33	商品と流通の経営学(1)(金 2)	3.27
34	英語コミュニケーション(D)(月 4)	3.17
35	基礎英語 I(F)(月 2)	3.10

「設問 4:わかりやすさ」において評価平均 4.0 以上の科目は、35 科目中 16 科目(45.7%)であり、前年度前期(68.4%)より 22.7%と大幅に下がった。留学生のみならず、日本人学生に対する経営学部教員の講義への相当な工夫が必要となる。

\* 「設問 5:新しいものの見方」結果

1	(留)日本事情I(月 3)	4.32
2	(留)市民生活とビジネス/(留)市民生活とビジネス(再)(火 2)	4.30
3	(留)基本簿記 H(水 4)	4.24
4	(留)基本簿記 G(水 4)	4.16
5	文学と現代(木 1)	4.13
6	健康生活と生涯スポーツ(火 1)	4.11
7	中国語入門(金 2)	4.10
8	中国語入門(木 1)	4.10
9	人的資源管理論(金 2)	4.09
10	マネジメント特論(観光経営学)(水 1)	4.06
11	トピック対策英語 I(1)(金 3)	4.04
12	簿記 I(株式会社会計)(月 2)	4.02
13	(ス)スポーツの指導法(水 3)	4.02
14	簿記 II(製造業会計)(月 3)	4.00
15	中国語入門(金 1)	3.97
16	消費者商品論(火 3)	3.94
17	基本簿記(再)(水 4)	3.88
18	販売管理論(金 1)	3.88
19	アジアの中の思想/思想の歩み(木 2)	3.81
20	(日)基本簿記 C(水 3)	3.81
21	財務会計(水 2)	3.81
22	会計と資金の経営学(1)(金 1)	3.81
23	商品と流通の経営学(2)(火 1)	3.78



24	(日)公務員試験対策I(火 4)	3.77
25	会計と資金の経営学(2)(木 2)	3.76
26	(日)基本簿記 A(水 3)	3.71
27	(日)基本簿記 B(水 3)	3.66
28	(日)基礎力養成 I(B)(水 2)	3.66
29	(日)市民生活とビジネス／(日)市民生活とビジネス(再)(火 1)	3.57
30	スキルアップ英語 I(G)(木 3)	3.52
31	スキルアップ英語 I(D)(木 2)	3.50
32	商品と流通の経営学(1)(金 2)	3.45
33	基礎英語 I(G)(月 3)	3.35
34	基礎英語 I(F)(月 2)	3.05
35	英語コミュニケーション(D)(月 4)	2.89

「設問 5:新しいものの見方」において評価平均 4.0 以上の科目は、35 科目中 14 科目(40%)で、前年度前期(44.7%)より 4.7%低下した。

\* 「設問 11: 教室管理」結果

1	中国語入門(金 2)	4.37
2	(留)基本簿記 H(水 4)	4.32
3	健康生活と生涯スポーツ(火 1)	4.28
4	(留)日本事情I(月 3)	4.27
5	(留)市民生活とビジネス／(留)市民生活とビジネス(再)(火 2)	4.25
6	中国語入門(金 1)	4.24
7	(留)基本簿記 G(水 4)	4.23
8	中国語入門(木 1)	4.19
9	(日)公務員試験対策I(火 4)	4.19
10	トピック対策英語 I(1)(金 3)	4.17
11	(ス)スポーツの指導法(水 3)	4.13
12	マネジメント特論(観光経営学)(水 1)	4.08
13	基礎英語 I(G)(月 3)	4.08
14	消費者商品論(火 3)	4.06
15	アジアの中の思想／思想の歩み(木 2)	4.03

16	人的資源管理論(金 2)	4.03
17	販売管理論(金 1)	4.02
18	文学と現代(木 1)	4.00
19	基本簿記(再)(水 4)	3.98
20	簿記 II(製造業会計)(月 3)	3.96
21	簿記 I(株式会社会計)(月 2)	3.92
22	スキルアップ英語 I(D)(木 2)	3.89
23	(日)市民生活とビジネス / (日)市民生活とビジネス(再)(火 1)	3.84
24	財務会計(水 2)	3.83
25	会計と資金の経営学(1)(金 1)	3.82
26	(日)基礎力養成 I(B)(水 2)	3.80
27	商品と流通の経営学(2)(火 1)	3.79
28	英語コミュニケーション(D)(月 4)	3.78
29	会計と資金の経営学(2)(木 2)	3.74
30	スキルアップ英語 I(G)(木 3)	3.69
31	商品と流通の経営学(1)(金 2)	3.66
32	(日)基本簿記 A(水 3)	3.62
33	基礎英語 I(F)(月 2)	3.62
34	(日)基本簿記 C(水 3)	3.61
35	(日)基本簿記 B(水 3)	3.43

「設問 11：教室管理」において評価平均 4.0 以上の科目は、35 科目中 18 科目(51.4%)で、前年前期(55.3%)より 3.9%下がった。学生の私語や携帯電話、遅刻など授業の妨げに対して徹底的な管理が求められる。

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」のどれも前年度前期より数値が下がっている。また、「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の結果の下位には、経営学部必修の専門科目が含まれている。経営学部では専門基礎の学びを重視する体系を目指しているため、改善に向けてより一層の努力が望まれる。

## 7. 経営学部担当の専門共通基礎 I,II について

### \*専門共通基礎 I

対象	有効数	科目名	設問 4	設問 5	設問 11	設問 13
全学生	381	(日)市民生活とビジネス ／(日)市民生活とビジネス (再)(火 1)	3.60	3.57	3.84	3.31
スポーツ学生のみ	84		3.31	3.29	3.44	3.22
スポーツ学生を除く	297		3.68	3.65	3.95	3.34
全学生	70	(留)市民生活とビジネス ／(留)市民生活とビジネス (再)(火 2)	4.33	4.30	4.25	4.18
スポーツ学生のみ	14		4.57	4.64	4.21	4.08
スポーツ学生を除く	56		4.27	4.22	4.25	4.21

#### －「(日) 市民生活とビジネス」

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」、「オムニバス」すべてが 4.0 以下であった。留学生クラスに比べてかなり低いため、今後、教員によるわかりやすい講義への工夫および勉学への意欲を高められるような改善策が必要である。

#### －「(留) 市民生活とビジネス」

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」、「オムニバス」においてと 4.0 以上である。前年度前期に比べても良好な結果となった。

### \*専門共通基礎 II

対象	有効数	科目名	設問 4	設問 5	設問 11
全学生	109	会計と資金の経営学(1)(金 1)	4.03	3.81	3.82
留学生のみ	33		4.24	4.18	4.18
留学生を除く	76		3.93	3.64	3.66
スポーツ学生のみ	9		4.11	4.11	4.33
スポーツ学生を除く	100		4.02	3.78	3.77
全学生	91	会計と資金の経営学(2)(木 2)	3.95	3.76	3.74
留学生のみ	20		4.40	4.15	4.35
留学生を除く	71		3.82	3.65	3.56
スポーツ学生のみ	26		3.96	3.73	3.77
スポーツ学生を除く	65		3.94	3.77	3.72

#### －「会計と資金の経営学」(1) (経営学部必修)」

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の 3 項目において、3.81～4.03 であり、前年前期 (3.88～4.03) と同様の結果となった。留学生のみ(4.18 ～4.24)とスポーツ学生のみ(4.11～4.33)では 4.0 以上になっており、良好な結果と言える。

#### －「会計と資金の経営学(2) (経済、法学部選択)」

「わかりやすさ」「新しいものの見方」「教室管理」の 3 項目において、3.74～3.95 である。留学生のみでは 4.15～4.40 であり、「会計と資金の経営学(1) (経営学部必修)」同様、良好な結果と言える。しかし、スポーツ学生含む日本人学生は 4.0 以下となっているため、日本人学生に対する講義への工夫が必要となる。

対象	有効数	科目名	設問 4	設問 5	設問 11
全学生	163	商品と流通の経営学(1)(金 2)	3.27	3.45	3.66
留学生のみ	47		3.79	3.83	3.81
留学生を除く	116		3.06	3.30	3.59
スポーツ学生のみ	8		3.25	3.38	4.00
スポーツ学生を除く	155		3.27	3.45	3.64
全学生	68	商品と流通の経営学(2)(火 1)	3.37	3.78	3.79
留学生のみ	6		3.17	3.67	4.00
留学生を除く	62		3.39	3.79	3.77
スポーツ学生のみ	26		3.54	3.85	4.04
スポーツ学生を除く	42		3.27	3.74	3.64

**\* 「商品と流通の経営学(1) (経営学部必修)」**

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の3項目において3.27～3.66と4.0未満となっている。日本人学生と比べると留学生のみが高い数値ではあるが、留学生のみでも3.79～3.83と前年度前期(4.07～4.10)に比べると低い結果となった。

**\* 「商品と流通の経営学(2) (経済、法学部選択)」**

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の3項目において3.37～3.79とすべて4.0未満となっている。

経営学部担当の専門共通基礎 I,II の結果でも、全体的に留学生の評価が高く、日本人学生の講義への意欲を向上させるような工夫が必要である。

## 2019年度前期 法学部授業評価アンケート結果報告

### 1 実施概要

所属名	対象科目 履修者数(D)	回収科目 履修者数(E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
法学部	2,632	2,632	1,810	68.77
<b>【全体】</b>	<b>13,780</b>	<b>13,742</b>	<b>9,685</b>	<b>70.48</b>

法学部の専任教員担当科目のうち16科目が今回のアンケート対象であり、全科目のアンケートが回収された。該当科目履修者数に対する回答率は68.77%と、前年度後期より3.77ポイント上昇した。人間生活学部には劣るものの、経済・経営と比べて同程度の値となっている。今後も回答率のより一層の向上を目指して、呼びかけを行いたい。

### 2 法学部所属教員の結果（他学部科目及び他学部履修生を含む）

設問	内容	平均
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.1
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.7
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)	4.1
4	授業内容は、わかりやすかったかと思いませんか	3.9
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いませんか	3.8
6	教員の教え方には、熱意があったと思いませんか	4.1
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いませんか	3.9
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いませんか	4.0
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いませんか	4.0
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いませんか	4.1
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いませんか	3.9
12	教員は、授業時間を守っていたと思いませんか	4.0
13	複数教員による授業は良かったと思いませんか	3.7

今年度前期の結果と比較すると、大半の項目で、0.1~0.3ポイント上昇しており、全体の平均値において0.14ポイント上昇した。低下した項目はない。0.3ポイント上昇した項目は9、13、0.2ポイント上昇した項目は1、6、8である。設問2は、前年度前後期において0.2ずつポイント低下したところであるが、今期は2018年度後期と比べて0.1ポイント上昇し、若干ではあるが上向いたといえる。

### 3 法学部生学年別結果（全学生）

設問	内容	全学年平均	1年	2年	3年	4年
1	あなたは、この授業によく出席しましたか	4.0	4.2	3.9	4.0	3.4
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.8	3.7	3.8	3.8	3.7
3	この授業は、シラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2
4	授業内容は、わかりやすかったと思いませんか	3.9	3.8	3.9	4.0	3.9
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いませんか	3.8	3.7	3.8	3.9	3.8
6	教員の教え方には、熱意があったと思いませんか	4.1	4.0	4.1	4.2	4.0
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いませんか	3.9	3.8	3.9	4.0	3.9
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いませんか	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いませんか	4.0	3.9	4.0	4.1	3.9
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いませんか	4.1	4.1	4.1	4.2	4.0
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いませんか	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9
12	教員は、授業時間を守っていたと思いませんか	4.1	4.2	4.1	4.1	4.0
13	複数教員による授業は良かったと思いませんか	3.6	3.5	3.8	3.8	3.6
E	あなたは、この授業のシラバスを読みましたか(結果は%単位)	40.9	33.7	43.7	49.4	38.6

同(スポーツ学生)

設問	内容	全学年平均	1年	2年	3年	4年
1	あなたは、この授業によく出席しましたか	3.7	3.9	3.7	3.6	3.3
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.7	3.6	3.9	3.7	3.7
3	この授業は、シラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.1	3.9	4.2	4.2	4.1
4	授業内容は、わかりやすかったと思いますか	3.8	3.6	3.9	3.9	3.8
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.7	3.5	3.9	3.8	3.7
6	教員の教え方には、熱意があったと思いますか	4.0	3.8	4.0	4.1	3.9
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いますか	3.8	3.6	3.9	3.9	3.9
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いますか	3.9	3.8	4.0	3.9	3.9
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	3.9	3.7	4.0	4.0	3.8
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.0	3.9	4.0	4.1	3.9
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	3.8	3.7	4.0	3.9	3.8
12	教員は、授業時間を守っていたと思いますか	4.0	4.0	4.1	4.1	3.9
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.6	3.4	3.8	3.8	3.8
E	あなたは、この授業のシラバスを読みましたか(結果は%単位)	36.2	26.3	41.0	39.5	39.5

まず、全学生について、設問全体の平均値をみていく。全学年でみると、平均値は前年度後期と比べて0.1ポイント上昇した(4.0)。設問別にみると、設問 E が3.5%の低下であった。また、設問6「教員の教え方には、熱意があったと思いますか」、設問9「板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか」は、いずれも0.2ポイントの上昇であった。設問6及び9については、2年生と3年生の数値が上昇したことが大きいものであると考えられる(最も大きく上昇したのは、4年生の設問13で、0.5ポイントの上昇。逆に最も低下したのは、4年生の設問1で、0.3ポイントの上昇。また、設問 E については1年生は12.4%低下し、3年生は13.5%上昇した)。今回、各学年の平均値をみると、2,3年生が4.0であるのに対して、1,4年生が3.9と相対的に低かった。もっとも、4年生はこれまで数値が低かったところであり、差異が縮まったと言える。

次に、スポーツ学生について、設問全体の平均値をみていく。全学年でみると、平均値は前年度後期と変わらない(3.8)。学年の平均値をみると、1年生が3.7と相対的に低く、2年生が4.0と高く、3年生が3.9、4年生が3.8であった。

スポーツ学生と全体とを比較すると、全体的に、全体がスポーツ学生の数値を上回る傾向が見られる。この数年スポーツ学生と全体の差は減少傾向にあるとの分析が示されており、現に2~4年生は差はわずかであるが、1年生では、その差が大きくなっている(4年生では差は0.08、3年生では0.10、2年生は0.01に対し、1年生は0.20。いずれも全体が高い。)

#### 4 履修者数別結果

設問	内容	51-100	101-150	151-200	201-250	301-
1	あなたは、この授業に出席しましたか	4.0	4.0	4.1	3.9	4.3
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	4.0	3.7	3.8	3.6	3.8
3	この授業は、シラバスにそっておこなわれたか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.3	4.2	4.2	4.0	4.1
4	授業内容は、わかりやすかったと思いますか	4.1	3.8	3.8	3.9	4.0
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	4.1	3.7	3.9	3.8	3.9
6	教員の教え方には、熱意があったと思いますか	4.3	4.1	4.1	4.0	4.0
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いますか	4.2	3.8	3.9	3.8	3.9
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いますか	4.2	4.0	4.0	3.9	4.0
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.2	3.9	4.0	3.8	4.1
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.3	4.1	4.0	3.9	4.2
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	4.1	3.9	3.9	3.8	3.9
12	教員は、授業時間を守っていたと思いますか	4.3	4.1	4.1	3.8	4.1
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	4.2	3.7	3.8	3.6	3.5

※ 履修者数50名以下のクラスと、履修者数250名から300名までのクラスは存在しない。

履修者数別結果であるが、アンケート対象の授業数について、51~100名規模のものが3、101~150名規模のものが5、151~200名規模のものが4、201~250名規模のものが3、301名以上の規模のものが1である。

履修者数別に平均値を見ると、51名~100名規模は4.2、101名~150名規模は3.9、151名~200名規模と301名以上の規模は4.0、201名~250名規模は3.8となっている。例年通り、前期は、履修者数による差異は見られない。履修者数より、授業の個性の方が、影響力が大きいものと考えられる。

5 授業のわかりやすさ（設問4）及び新しいものの見方（設問5）（法学部関係科目及び法学部専任教員が担当する科目）

科目名	わかりやすさ	ものの見方
行政法総論(木1)	4.46	4.18③
政治の世界(木4)	4.33	4.38①
(留)市民生活と法／(留)市民生活と法(再)(火1)	4.31	4.33②
(日)市民生活と法／(日)市民生活と法(再)(火2)	3.96	3.86⑦
国際社会と法(2)(木2)	3.94	3.98④
(ス)スポーツ法学(金3)	3.93	3.89⑥
(日)基礎力養成I(C)(水2)	3.90	3.54
国際社会と法(1)(木1)	3.86	3.91⑤
企業と法(1)(水1)	3.86	3.73
企業と法(2)(水1)	3.81	3.72
(日)公務員基礎力養成I(火3)	3.80	3.73
債権各論(木2)	3.71	3.74⑨
憲法(水2)	3.70	3.65
租税法(月3)	3.39	3.76⑧
歴史との対話(月3)	3.38	3.65
家族法(火1)	3.37	3.49

上の表では、授業のわかりやすさ（設問4）の値が高い順に科目を列挙し、最も右の列に新しいものの見方（設問5）の値が高い上位10科目について丸囲みの数字でその順番を示した。従来の結果と同様、設問4の値が高い科目と設問5の値の高い科目は概ね対応する関係があるように認められる。なお、それぞれ「国際社会と法」及び「企業と法」の(1)は法学部生向け、(2)は他学部生向けのクラスである。

6 授業・教室管理について

科目名	平均
行政法総論(木1)	4.33
(留)市民生活と法／(留)市民生活と法	4.31
政治の世界(木4)	4.26
国際社会と法(2)(木2)	4.08
国際社会と法(1)(木1)	4.01
憲法(水2)	3.97
(日)市民生活と法／(日)市民生活と法	3.92
(日)基礎力養成I(C)(水2)	3.92
債権各論(木2)	3.89
租税法(月3)	3.84

授業及び教室管理について、高評価順に10科目を示すと、左記の通りである。前年度後期と比較すると、平均値は0.1ポイント上昇した(3.8→3.9ポイント)。

7 複数教員による授業

科目	平均
(留)市民生活と法／(留)市民生活と法	4.15
国際社会と法(2)(木2)	3.96
(日)基礎力養成I(C)(水2)	3.86
国際社会と法(1)(木1)	3.85
企業と法(1)(水1)	3.74

複数教員による授業を好ましいという評価のあった授業を、高評価順に5科目示すと、左記の通りである。全体的に高めであるが、「(留)市民生活と法」が特に高い。

			設問 4					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	5	1	1	4		1
		5		318	135	24	3	3
		4	1	86	576	98	20	4
		3	1	25	124	237	25	16
		2		8	14	10	25	3
		1		4	9	10	2	17
			設問 8					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	6	1		3		2
		5	17	357	78	22	3	6
		4	20	111	564	78	7	5
		3	4	26	130	250	13	5
		2	1	9	17	18	13	2
		1	1	3	8	9	2	19
			設問 9					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	6	1	1	2		2
		5	1	373	77	19	8	5
		4	3	110	581	73	14	4
		3	1	36	117	250	18	6
		2	1	9	16	16	14	4
		1		3	6	9	5	19
			設問 10					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	6	1	2	1		2
		5	1	399	73	8	1	1
		4	6	162	559	42	13	3
		3	1	41	141	228	12	5
		2	1	8	22	10	16	3
		1		8	12	1	5	16

クロス集計は、教室管理（設問 11）と設問 4、設問 8、設問 9、設問 10 とで行なわれている。今年度についても、一般に教室・授業管理について高い評価を得ている場合、クロス項目の評価も高いということが認められる。



9 専門共通基礎科目について（設問 4：わかりやすさ、設問 5：新しいものの見方、設問 11：教室管理）

専門共通基礎 I

対象	有効数	科目名	設問04 (わかりやすさ)	設問05 (新しいものの見方)	設問11 (教室・授業管理)	設問13 (オムニバス)
全学生	372		3.96	3.86	3.92	3.50
スポーツ学生のみ	76	(日)市民生活と法／(日)市民生活と法(再)(火2)	3.67	3.66	3.78	3.47
スポーツ学生を除く	296		4.03	3.91	3.95	3.51
全学生	67	(留)市民生活と法／(留)市民生活と法(再)(火1)	4.31	4.33	4.31	4.15

専門共通基礎 II

全学生	107		3.86	3.73	3.83	3.74
留学生のみ	7		4.50	4.29	4.29	4.17
留学生を除く	100	企業と法(1)(水1)	3.82	3.69	3.80	3.72
スポーツ学生のみ	44		3.82	3.66	3.82	3.76
スポーツ学生を除く	63		3.89	3.78	3.84	3.73
全学生	157		3.81	3.72	3.72	3.47
留学生のみ	55		4.04	3.94	3.72	3.91
留学生を除く	102	企業と法(2)(水1)	3.68	3.59	3.72	3.22
スポーツ学生のみ	8		4.25	4.13	4.25	4.00
スポーツ学生を除く	149		3.78	3.69	3.69	3.44
全学生	123		3.86	3.91	4.01	3.85
留学生のみ	9		4.22	4.56	4.44	4.63
留学生を除く	114	国際社会と法(1)(木1)	3.83	3.86	3.97	3.80
スポーツ学生のみ	53		3.98	3.98	4.15	3.96
スポーツ学生を除く	70		3.77	3.86	3.90	3.78
全学生	133		3.94	3.98	4.08	3.96
留学生のみ	64		4.11	4.20	4.23	4.21
留学生を除く	69	国際社会と法(2)(木2)	3.78	3.77	3.94	3.72
スポーツ学生のみ	13		3.62	3.62	3.62	3.58
スポーツ学生を除く	120		3.98	4.02	4.13	4.00

今学期の専門共通基礎 I は、「(日)市民生活と法」と「(留)市民生活と法」であった（それぞれ再履修を含む。）。全体としては、例年通り、スポーツ学生は平均値が低く、留学生は平均値が高い傾向が見られる。

専門共通基礎 II については、それぞれの科目の(1)が科目設置学部 of 学生向け、(2)がそれ以外の学部学生向けとなっている。従来、(1)科目と(2)科目を比べると、(2)科目の方が平均値が高い傾向が指摘されていた。今回、「国際社会と法」においてはこの傾向が妥当するが、「企業と法」については(1)の方が(2)より平均値が高い。前年度後期においても、授業構成や担当教員の個性が影響を与えているとの指摘があったが、「(2)科目の方が平均値が高い」との傾向についても見直すことを検討する必要がある。今後のアンケート結果を見ながら、必要に応じて再検討したい。

留学生に関しては、すべての項目で、軒並み全体を上回っている（「企業と法(2)」の設問 11 のみ、同じ数値である。）。スポーツ学生は、科目によって、結果がバラバラであって（「企業と法」の(1)では全体を下回る傾向を見せているが、同科目の(2)では全体を上回っている。一方、「国際社会と法」では、(1)において、スポーツ学生は全体を上回るものの、(2)では全体を下回っている。）、全体的な傾向は看守できない。前年度後期の分析においても、現 2 年生は、スポーツ学生と非スポーツ学生の差が小さいことが指摘されており、当該学年の傾向といえるであろう。

## 1. 実施概要

表 1

所属名	対象科目 履修者数【D】	回収科目 履修者数【E】	回答者 【F】	回答率 【F/E】
教育保育学科	611	611	513	83.96
【全体】	13,780	13,742	9,685	70.48

教育保育学科の授業評価アンケートは 16 科目について行われた。（昨年度は前期 25 科目、後期 20 科目）今年度の回答率は 83.96%であり、昨年度の前期 79.4%、後期 77.7% に比べ高くなっており、他学部と比較しても高い値となっている。教育保育学科では、多くの授業科目が資格必修であるため、アンケートを実施する期末になっても受講者が減少していないと思われる。

## 2. 教育保育学科の教員担当科目の平均ポイント

表 2

	設問内容	ポイント
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.5
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	4.0
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.3
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	4.0
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	4.1
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.2
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	4.1
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	4.1
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.1
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.2
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	4.0
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.3
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.4

最も高いポイントは 4.5 で、設問 1 の「授業によく出席したかどうか」であった。次いで、設問 3 の「シラバスにそって授業が行われたか」および設問 12 の「教員は授業時間を守っていたか」が 4.3 であった。教員の熱意、教員の声の聞き取りやすさについても 4.2

と評価が高かった。一方、最も低いポイントは3.4で、設問13の「複数教員による授業は良かったかどうか」（有効回答者数28名）であった。該当科目において複数担当のどのような点が問題なのか検討する必要があると思われる。また、質問E「シラバスを読んだかどうか」という質問について昨年度は77%の学生が読んでいないと回答していたが、今年度前期も全学生の平均で78.4%が読んでいないと回答しており、改善されていない。学年ごとに見ると、1年生は85.7%、2年生は83.5%、3年生は75.0%、4年生は64.6%の学生がシラバスを読んでいないと回答し、学年が上がるにつれシラバスを読んでいる割合が高くなると言える。しかし、それでも多くの学生がシラバスを読んでいないので、たとえ必修科目であっても、授業を履修するにあたってシラバスをしっかりと読み、授業準備を整えるよう指導することが必要であると考えられる。

### 3. 学生視点からのデータ分析（教育保育学科）

#### (1) 学年別の結果

表3

	1年	2年	3年	4年
1	4.4	4.5	4.2	4.1
2	<u>3.9</u>	<u>3.8</u>	<u>3.9</u>	4.1
3	4.3	4.1	4.5	4.3
4	4.0	<u>3.6</u>	4.2	4.3
5	<u>3.8</u>	<u>3.8</u>	4.2	4.2
6	4.1	4.0	4.4	4.5
7	4.0	<u>3.7</u>	4.3	4.2
8	4.1	4.1	4.4	4.2
9	<u>3.9</u>	<u>3.8</u>	4.3	4.3
10	4.2	<u>3.8</u>	4.5	4.4
11	<u>3.9</u>	<u>3.7</u>	4.2	4.2
12	4.3	4.2	4.4	4.3

学年別の結果で最も高い値は4.4または4.5で、学年ごとにその項目が異なっていた。1、2年は設問1の「授業によく出席した」が高かったが、3年生は設問10「教員の声の聞き取りやすさ」、4年生は設問6「教員の教え方に熱意があった」が4.5と高い値を示した。

4.0未満のポイントに下線を引いたが、4年生は3点台の項目は一つもなかった。1～3年生を通して低い値を示した項目は、設問2の「予習・復習を含めこの授業に意欲的に取

り組んだと思うか」に対する回答であった。この傾向は昨年度の結果にも見られ、改善されていない。授業を受講し、単位を取得するには授業時間以外にも予習復習を行うことが必要であることを認識し、課題等に取り組む姿勢が必要である。また、設問2の値が低い理由として、本学科では授業時間外に課せられる課題は多いが、シラバスを読んでいないこととも関連して、学生自身がそれを復習であるにとらえていないという点が挙げられるのではないかとと思われる。

(2) スポーツ推薦入学の学生

表 4

	1年		2年		3年		4年	
	スポーツ学生のみ	スポーツ学生除く	スポーツ学生のみ	スポーツ学生除く	スポーツ学生のみ	スポーツ学生除く	スポーツ学生のみ	スポーツ学生除く
1	4.3	4.5	4.3	4.5	<u>3.8</u>	<u>4.3</u>	4.0	4.1
2	3.7	3.9	3.8	3.8	3.7	3.9	<u>3.9</u>	<u>4.2</u>
3	<u>4.6</u>	<u>4.3</u>	4.0	4.1	<u>4.0</u>	<u>4.5</u>	<u>0.0</u>	<u>4.3</u>
4	<u>3.7</u>	<u>4.0</u>	3.7	<u>3.6</u>	4.1	4.2	4.4	4.3
5	3.7	3.8	<u>4.0</u>	<u>3.7</u>	4.0	4.2	4.2	4.3
6	4.0	4.1	4.0	4.0	4.3	4.4	4.4	4.5
7	3.8	4.0	3.8	3.7	4.2	4.3	4.1	4.2
8	4.0	4.1	<u>4.4</u>	<u>4.0</u>	4.3	4.4	4.3	4.2
9	3.9	3.9	<u>4.2</u>	<u>3.7</u>	4.3	4.3	<u>4.0</u>	<u>4.3</u>
10	4.0	4.2	3.9	3.8	4.3	4.5	4.3	4.5
11	4.1	3.9	3.7	3.7	4.2	4.2	4.1	4.2
12	<u>4.0</u>	<u>4.3</u>	4.2	4.2	4.3	4.5	4.3	4.3

スポーツ推薦入学かどうかによる違いとして、0.3ポイント以上差がある項目に二重下線を付した。また加えて3.6以下の値（1箇所のみ）を記した箇所に一重下線を付した。

スポーツ学生かどうかによる違いが顕著であったのは1、2年生が3項目、3、4年が2項目であった。3、4年はスポーツ学生のみの方が評価が低い結果となっているが、2年生に関してはスポーツ学生のみの方が高い評価となっている点が特徴的である。1年生に関しては項目によってスポーツ学生が高い場合と低い場合が見られた。スポーツ学生の人数そのものは少ないが一人一人固有の事情があることも考えられ、個々の学生に対する丁寧な指導が必要であるのではないかとと思われる。

#### 4. 履修者規模別集計結果

表 5

	1～50 人	51～100 人
授業数	10	6
1	4.5	4.4
2	<u>4.3</u>	<u>3.8</u>
3	<u>4.6</u>	<u>3.9</u>
4	<u>4.3</u>	<u>3.8</u>
5	<u>4.4</u>	<u>3.9</u>
6	<u>4.6</u>	<u>3.9</u>
7	<u>4.3</u>	<u>3.9</u>
8	<u>4.4</u>	<u>3.9</u>
9	4.2	4.0
10	<u>4.6</u>	<u>3.8</u>
11	<u>4.3</u>	<u>3.7</u>
12	<u>4.6</u>	<u>4.2</u>

今回のアンケートでは履修者が 101～150 人の授業はなかった。1～50 人規模と 51 人～100 人規模の結果を比較するとほとんどの設問で 0.4 ポイント以上の差が見られ（二重下線）、履修者規模が大きくなると授業評価の結果が低くなっていた。教育保育学科の場合、もともと学生数が少なく資格取得のために少人数で開講しなければならない授業もあるため、このような結果になったと思われる。

#### 5. “わかりやすさ” “新しいものの見方” “教室管理” の結果

アンケート対象である 16 科目のうち、評価ポイントは 4.0 以上であったものは設問 4 「わかりやすさ」 12 科目（75%）、設問 5 「新しいものの見方」 12 科目（75%）、設問 11 「教室管理」 11 科目（73%）であった。昨年後期（75%、75%、36%）より、わずかであるが改善されている。いずれも高い値であることから、教育保育学科の授業への取り組みは成果を得ているものと評価できる。

#### 6. “教室管理” とのクロス集計（設問 4、8、9、10）の結果

設問 11 の「私語、携帯電話、遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は適切であったか」いわゆる“教室管理”と設問 4「授業内容のわかりやすさ」、設問 8「教科書・配布資料の活用」、設問 9「板書、モニターの見やすさ」および設問 10「声の聞き取りやすさ」とのクロス集計結果には正の相関があり、教室管理の評価が高いと他の項目の評価も高くなる傾向にあると思われる。

## 1. 実施概要

管理栄養士養成にかかる必修科目では 40 名で授業を行うことが原則であり、各科目は 1 組、2 組に分かれて開講されている。これまではその何れか一方について、全ての科目で授業評価アンケートを実施してきたが、繰り返し同じ様式のアンケートを記入することは学生の負担となり、アンケートに真摯に回答するという意識が低下すること、また 2 クラスの授業が内容として同一であるという点から、2018-2019 年度については 2 年間でどちらか 1 方についてアンケートを実施することとし、今年度は 2 年目にあたる。

表 1

所属名	対象科目履修者数 (D)	回収科目履修者数 (E)	回答者 (F)	回答率 (F÷E)
管理栄養学科	604	604	526	87.09
全体	13,780	13,742	9,685	70.48

今回、管理栄養学科のアンケートは 17 科目について行われ、回答率は 87.09% であった。大学全体の回収率より高い傾向にあった。

## 2. 管理栄養学科の教員担当科目の平均ポイント

表 2

設問		全体
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.6
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.7
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.1
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	3.9
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.8
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.1
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	3.9
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	4.1
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.0
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.2
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	4.0
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.2
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.6

設問 13 項目のうち平均 4.0 以上のポイントを得たのは 8 項目だった。

設問1の“あなたはこの授業によく出席しましたか”は平均4.7で13項目中で最も高いポイントだった。設問2の“あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか”は13項目中で3.7と最も低いポイントで、特に1年生に低い傾向がみられた。

設問4の“授業内容は分かりやすかったと思いますか”に対しては4年生の評価が若干低かった。

設問2と設問4の関係性について、昨年度より、教員が分かりやすい授業をすることにより授業に対する興味・関心を高め、予習復習を含めた意欲的な取り組みにつながると分析し検討と議論を行ってきた。自らが学ぶ姿勢の獲得に向け、教員も手立てを講じ習慣づけることが、最終的には管理栄養士国家試験合格に繋がると考えられる。

### ○シラバスに関して

設問E「あなたはこの授業のシラバスをよみましたか」に対して全体としては「はい」が16.6%、「いいえ」が83.4%であった。シラバスを読まずに授業を受けている学生が圧倒的に多い。また、「はい」と答えた学生のみ回答する設問3の“この授業はシラバスにそって行われたと思いますか”に対しては4.14であった。自らシラバスを読んだ学生からの評価は高い傾向にあり、それぞれの授業でシラバスに沿った授業展開がされていると考えられる。今後は、シラバスを授業理解へ活用できるように支援して行く必要があると考えられる。

### ○授業のわかりやすさ・新しいものの見方や考え方・授業教室管理について

表3

	平均ポイント	4.0ポイント以上 / 17科目
わかりやすさ	3.92	58.80%
新しいものの見方や考え方	3.89	35.30%
授業・教室管理	4.00	64.70%

授業のわかりやすさについては、実習・演習科目でポイントが高く、新しいものの見方や考え方については、3年生・4年生の座学科目が高いポイントを示していた。学年が上がるにつれ、基礎科目で学んだ知識の活用や理解が深まり、さらに実習・演習の経験が総合的に知的関心を高めているのではないかと考えられる。授業・教室管理については、今後も学生がより良い環境で授業を受けることができるように、教員の教室管理のやり方について学生に明確に周知しておくことが必要であると考えられる。

### 3. 学生視点からのデータ分析

#### (1) 学年別の結果

表 4

設問	1年	2年	3年	4年
1	4.8	4.5	4.5	4.5
2	3.6	3.7	3.9	4.1
3	4.0	4.2	4.2	4.0
4	4.0	4.0	4.1	3.9
5	3.7	3.9	4.0	3.9
6	4.1	4.1	4.1	3.9
7	3.9	4.0	4.1	4.0
8	3.9	4.1	4.1	4.0
9	4.0	4.1	4.0	4.0
10	4.2	4.1	4.2	4.2
11	4.0	4.0	4.1	3.9
12	4.2	4.2	4.3	4.0
13	3.4	0.0	4.0	1.0

授業の出席率はどの学年もポイントが高かった。全体を見ると12項目が4.0ポイント以上を得た3年生の評価が高かった。1年生の授業出席率は高いが、授業への意欲は低く、まだ知的関心へとは繋がっていないように考えられる。

#### (2) スポーツ推薦入学なのかどうかによる結果

表 5

設問	1年		2年		3年	
	スポーツ推薦学生	スポーツ推薦学生以外	スポーツ推薦学生	スポーツ推薦学生以外	スポーツ推薦学生	スポーツ推薦学生以外
1	4.6	4.8	4.1	4.6	4.7	4.5
2	3.7	3.6	3.5	3.7	4.1	3.8
3	4.0	3.9	4.5	4.2	4.5	4.2
4	3.9	3.7	3.8	4.0	4.3	4.0
5	3.8	3.7	3.8	4.0	4.0	4.0
6	4.1	4.1	3.8	4.2	4.3	4.1
7	4.0	3.8	3.8	4.0	4.3	4.1
8	4.2	4.2	3.7	4.1	4.2	4.1



9	4.1	3.9	3.9	4.1	4.2	4.0
10	4.2	4.2	3.9	4.2	4.4	4.2
11	4.1	4.0	3.8	4.1	4.2	4.1
12	4.2	4.3	4.0	4.3	4.4	4.2
13	3.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0

スポーツ推薦入学かどうかの違いを見るために、各学年項目ごとに、ポイントの低い方に色付けをした。1年生は出席率がやや低い結果となったが、その他の項目では高いポイントだった。しかし2年生になると、ほとんどの項目がスポーツ推薦学生のポイントは低く、逆に3年生になるとほとんどの項目がスポーツ推薦学生の方が高いポイントだった。今後の課題として、スポーツ推薦入学2年生の授業への意欲を高めるための手立てや方法を検討する必要がある。

### 3. クロス集計結果

表 6

			設問 4					
			回答なし	5	4	3	2	1
人間生活 科学部  管理栄養 学科	設問 11	回答なし				1		
		5		108	44	9	1	
		4	1	22	151	34	7	3
		3		12	47	63	9	1
		2			4	1	4	3
		1					1	

表 7

			設問 8					
			回答なし	5	4	3	2	1
人間生活 科学部  管理栄養 学科	設問 11	回答なし			1			
		5		127	31	3	1	
		4		38	163	15	1	1
		3		15	45	69	3	
		2		1	2	2	5	2
		1						1

表 8

			設問 9					
			回答なし	5	4	3	2	1
人間生活	設問 11	回答なし		1				

科学部 管理栄養 学科	5		124	33	5		
	4	1	32	151	26	8	
	3		18	37	72	5	
	2		1	2	3	5	1
	1					1	

表 9

		設問 10						
		回答なし	5	4	3	2	1	
人間生活 科学部 管理栄養 学科	設問 11	回答なし		1				
		5		141	15	3	3	
		4	1	44	155	16	1	1
		3	1	19	46	59	5	2
		2			1	5	5	1
		1					1	

クロス集計は、設問 11 の教室・授業管理と設問 4 のわかりやすさ、設問 8 の教科書・配付資料の活用、設問 9 の板書やスクリーンの見やすさ、設問 10 の声の聞き取りやすさの 4 つの項目について行なった。

全てにおいて、教室・授業管理のポイントの高さとクロス項目のポイントの高さは比例する傾向が見られた。今後は、学科教員の授業への取り組みや共通理解を図っていく必要があると考えられる。

## 2019(令和元)年度前期授業評価アンケート結果分析（非常勤講師担当分）

### I. 実施率／コメント回収率／学生の回答率について

前期授業評価アンケート対象科目のうち、非常勤講師担当は76科目についてアンケートが実施された。これは全対象科目の約39%に当る。

実施科目の内訳は情報科目23、英語科目22、留学生用日本語科目16、諸外国語8、共通科目2、学部学科専門科目4、強化指定クラブ所属学生対象科目1であった。

所属名	対象科目数 (A)	回収科目数 (B)	回収率 (B÷A)	コメント 提出科目数 (C)	コメント提出率 (C÷B)
【全体】	194	192	98.97		
非常勤	76	76	100.00		

所属名	対象科目 履修者数 (D)	回収科目 履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
【全体】	13,780	13,742	9,685	70.48
非常勤	2,226	2,226	1,617	72.64

回答率（アンケート時の出席率）は全体平均よりも高い。情報、語学など必修／選択必修科目の少人数クラスであるため、出席率が高めになったと思われる。

### II. 集計結果について

#### 設問項目

1	あなたはこの授業によく出席しましたか
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか

7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか
E	あなたはこの授業のシラバスを読みましたか

## 1. 76科目の平均ポイント

設問 1	設問 2	設問 3	設問 4	設問 5	設問 6	設問 7	設問 8	設問 9	設問 10	設問 11	設問 12	設問 E(Yes 率)
4.2	3.9	4.3	4.1	3.9	4.3	4.1	4.2	4.1	4.3	4.1	4.4	47.4%

学生の自己評価を問う設問 2「取り組みの意欲」が 3.9 であるが、それ以外はすべて 4.0 以上であり、適切な授業が行われたことがわかる。

## 2. クラスサイズ別の平均ポイント

履修者数	クラス数	設問 1	設問 2	設問 3	設問 4	設問 5	設問 6	設問 7	設問 8	設問 9	設問 10	設問 11	設問 12	設問 E(Yes 率)
1-50	73	4.2	3.9	4.3	4.1	3.9	4.3	4.1	4.3	4.1	4.4	4.1	4.4	46.7%
51-100	1	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.6	4.2	4.5	4.4	4.5	4.2	4.5	93.9%
101-150	2	4.0	3.8	4.2	4.0	4.0	4.1	3.9	4.1	4.1	4.1	3.9	4.2	42.9%

1～50人のクラス数は73であるが、そのうち69は情報科目や語学で、ほとんどが30人以下のクラスである。11項目で4.0以上という結果は学習環境として適切であったことがわかる。

51～100人のクラス(1クラス)の結果は良好である。アンケート回答者数が34名と履

修者数よりもかなり下回ることが気になる。

101～150人のクラス（2クラス）はほぼ良好である。

### 3. 「わかりやすさ」「新しいものの見方」「授業・教室管理」について

#### （1）英語科目（22科目）

区分	科目名	担当者	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
必修	基礎英語 I(A)	C	4.23	3.38	4.19
	基礎英語 I(B)	A	4.04	3.72	4.08
	基礎英語 I(D)	D	4.19	3.85	3.92
	基礎英語 I(E)	B	3.78	3.67	3.89
	基礎英語 I(I)	D	4.00	3.54	3.61
	基礎英語 I(J)	B	3.72	3.12	4.00
	基礎英語 I(K)	A	3.38	2.96	4.04
	基礎英語 I(L)	C	3.81	3.62	4.04
	スキルアップ英語 I(B)	B	3.74	3.41	3.93
	スキルアップ英語(C)	A	4.35	3.85	3.96
	スキルアップ英語(E)	C	3.94	3.47	4.09
	スキルアップ英語 I(F)	E	3.62	3.62	3.66
	スキルアップ英語 I(I)	E	3.89	3.89	3.89
	スキルアップ英語 I(J)	C	3.92	3.58	3.92
	スキルアップ英語 I(K)	A	4.43	4.19	4.29
	スキルアップ英語 I(L)	B	4.06	3.67	4.22
	英語コミュニケーション(A)	D	4.25	3.70	4.10
	英語コミュニケーション(C)	A	3.89	3.39	4.00
	英語コミュニケーション(E)	B	3.55	3.65	4.15
	選択	英語コミュニケーション(2)	F	4.28	4.20
英語リーディング(1)		C	4.78	4.44	4.22
英語リーディング(2)		B	3.81	4.19	4.06

非常勤講師（英語母語者）6名が22科目を担当した。「基礎英語 I」「スキルアップ英語 I」は経済・経営・法学部日本人学生対象の必修科目、「英語コミュニケーション(A)(C)(E)」は人間生活科学部1年次生対象の必修科目である。科目名のアルファベットは

習熟度別クラスを示し、Aが最上位クラスである。担当者A、B、Eの必修科目のポイントがやや低い。A、Bは2年目の講師、Eは新任講師である。後期には改善が期待される。選択科目は履修者の意欲が高いこともあり、ポイントが高い。

(2) 情報科目 (23クラス)

区分	科目名	担当者	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
選択必修	(日)情報(Word)(営1)	H	3.70	3.90	3.10
	(日)情報(Word)(営2)	G	3.60	3.80	3.75
	(日)情報(Word)(営3)	I	3.82	3.73	3.45
	(日)情報(Word)(営4)	L	3.43	3.38	3.76
	(日)情報(Word)(済1)	J	3.86	3.43	4.00
	(日)情報(Word)(済2)	K	3.89	3.72	4.06
	(日)情報(Word)(済3)	H	3.33	3.17	3.39
	(日)情報(Word)(済4)	G	3.91	3.70	3.74
	(日)情報(Word)(済5)	I	3.84	3.74	3.32
	(日)情報(Word)(法1)	J	3.88	3.58	4.29
	(日)情報(Word)(法2)	K	3.84	3.11	3.84
	(日)情報(Word)(法3)	H	3.82	3.56	3.35
	(日)情報(Word)(法4)	G	3.67	3.72	3.89
	(日)情報(Word)(法5)	I	4.06	3.94	3.61
必修	情報入門(1)	G	3.69	3.77	3.96
	情報入門(1組)	J	3.77	3.35	3.85
	情報入門(2組)	J	3.84	3.47	3.91
選択	ビジネス情報処理I	I	3.94	3.83	3.83
	情報(Excel)(1)	H	4.00	3.78	4.00
	情報(Excel)(2)	H	4.07	4.07	4.36
	情報(Power Point)(1)	I	3.71	3.79	3.64
	情報(Power Point)(2)	G	4.10	4.00	4.10
	情報(Word)(1)	G	3.29	3.57	3.43

6名の非常勤講師が23クラスを担当した。経済、経営、法学部1年次生対象「情報(Word)」

および人間生活科学部 1 年次生対象「情報入門」はクラス指定であるが、「わかりやすさ」のポイントが 3.6 未満のクラスが 3 クラスで、昨年度に比較し改善が見られる。担当者 G は「わかりやすさ」において改善が求められる。

### (3) 留学生対象日本語科目 (16 科目)

科目名	担当者	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
(留)アカデミック日本語レベル 1	S	4.50	4.50	4.40
	T	4.64	4.64	4.73
(留)アカデミック日本語レベル 3	O	4.69	4.54	4.54
	O	4.64	4.64	4.64
	M	4.20	4.40	4.30
(留)アカデミック日本語レベル 5	N	4.60	4.53	4.27
(留)アカデミック日本語レベル 7	M	4.71	4.59	4.41
(留)日本語コミュニケーションレベル 1	R	4.64	4.64	4.71
(留)日本語コミュニケーションレベル 3	O	4.72	4.61	4.67
	Q	4.56	4.56	4.33
	U	4.50	4.30	4.50
	N	4.30	4.60	4.00
(留)日本語コミュニケーションレベル 5	P	4.36	4.50	4.38
	N	4.64	4.50	4.57
	N	4.33	4.50	4.29
(留)日本語特別支援 A	M	4.33	0.00	4.33

非常勤講師 9 名が担当した 16 クラス全てについて良好な結果であった。留学生対象のため 1 クラス 25 名以下で編成していることも「授業・教室管理」の好結果につながっていると思われる。

### (4) 諸外国語科目 (8 科目)

科目名	担当者	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
コリア語入門	V	4.24	4.08	4.12
		4.74	4.51	4.54

		4.74	4.65	4.52
		4.82	4.52	4.64
		4.32	4.25	4.43
		4.67	4.52	4.57
ポルトガル語入門	W	3.31	3.55	3.66
		3.67	3.93	4.33

「コリア語入門」は6クラスとも昨年度同様、良好な結果であった。「ポルトガル語入門」は2年目の講師が担当したが、後期の授業改善を期待したい。

#### (5) 共通科目、学部学科専門科目、スポーツ専用科目（7科目）

区分	科目名	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
共通	(留)日事情 IV	4.35	4.41	4.18
	ジェンダーと現代社会／多文化共生の探究 I	4.13	4.16	4.06
管理栄養専門	子どもの食と栄養(1組)	3.86	3.73	4.00
	子どもの食と栄養(2組)	4.50	4.42	4.31
教育保育専門	道徳教育の研究	4.25	4.33	4.17
	特別活動論	4.23	4.31	4.00
スポーツ専用	(ス)スポーツの歴史	3.89	3.89	3.65

共通科目「(留)日事情 III」(2年目講師担当)と「ジェンダーと現代社会／多文化共生の探究 I」(新任講師担当)の結果はどちらも良好である。

「スポーツの歴史」は「教室・授業管理」の改善を期待したい。

#### 4. 「授業・教室管理」との4項目クロス集計について

設問 11「授業・教室管理」と、設問 4「わかりやすさ」、設問 8「教科書、配布資料の活用」、設問 9「板書やスクリーン・モニターなどの見やすさ」、設問 10「教員の声の聞こえやすさ」の4項目のクロス集計結果(詳細データは省略)では、いずれのクロス集計においても、高い相関関係が見られた。

以上



## 2019 年度後期 経済学部授業評価アンケート結果報告

### 1. 実施概要

所属名	対象科目履修者数 (D)	回収科目履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
経済学部	3,227	2,905	1,876	64.58
【全体】	11,565	11,243	7,615	67.73

4科目が未実施であったため、回収率は82.61%（対象科目数＝回収科目数）であった。回答率は64.58%であり、2018年度後期66.67%、2019年度前期64.99%および大学全体の回答率を下回っている。

### 2. 経済学部教員の所属別集計結果

	内容	18年 後期	19年 前期	19年 後期
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.0	4.2	4.1
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.9	3.7	3.8
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか (設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)	4.2	4.1	4.1
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	3.9	3.8	3.8
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.9	3.7	3.8
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.0	4.0	4.0
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	4.0	3.8	3.9
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	4.0	4.0	4.0
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.0	3.9	3.9
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.0	4.0	4.0
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	3.9	3.8	3.8
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.1	4.0	4.0
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.8	3.7	3.7

2019年度前期との対比では、3項目（設問2、5、7）の数値が上がり2018年度後期の数値に近づいている。設問1のみ数値の減少がみられ、そのほかは横ばいである。

### 3. 学生視点集計結果

#### 【全体】

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
全学生	4.0	3.7	4.1	3.8	3.8	4.0	3.9	4.0	3.9	4.0	3.8	4.0	3.6
留学生のみ	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.0
留学生を除く	4.0	3.6	4.0	3.8	3.7	3.9	3.8	3.9	3.8	4.0	3.7	3.9	3.6
スポーツ学生のみ	3.9	3.9	4.1	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9	4.0	3.8
スポーツ学生を除く	4.0	3.7	4.0	3.8	3.8	4.0	3.9	4.0	3.9	4.0	3.8	4.0	3.6

2019 年度前期と比較すると、以下の点が指摘される。

「全学年」…全体的に 0.1-0.2 ポイントの減少がみられる。

「留学生のみ」…数値が高い点は、2019 年度前期および例年通りの傾向である。

「留学生を除く」…設問 1、設問 12 で 0.2 ポイントの減少がみられた。

「スポーツ学生のみ」…11 の設問で 0.1-0.2 ポイントの減少がみられ、程度が甚だしい。

「スポーツ学生を除く」…6 つの設問で、0.1-0.2 ポイントの減少がみられた。

なお設問 1「出席」、設問 11「教室管理」、設問 12「授業時間の順守」の 3 項目においては、「留学生のみ」以外で 0.1-0.2 ポイントの減少がみられる。

### 【学年別】

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1年	4.1	3.8	4.1	3.9	3.8	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	3.9	4.0	3.5
2年	4.1	3.7	4.1	3.8	3.8	3.9	3.8	3.9	3.8	4.0	3.8	3.9	3.7
3年	3.9	3.7	4.0	3.8	3.8	3.9	3.8	4.0	3.8	4.0	3.8	4.0	3.6
4年	3.8	3.6	4.0	3.8	3.9	3.9	3.9	4.0	4.0	4.1	4.0	4.1	3.8

5 年生以上のアンケート回答者は 4 名（留学生 2 名、日本人学生 2 名）であった。

2019 年度前期同様、2 年生のポイントは低いものの、2019 年度前期と比較すると 0.1-0.2 ポイント上昇している項目もある（設問 13 など）。しかし一方で、他学年で 0.1-0.2 ポイント下がった設問もあり、とりわけ 4 年生の減少が顕著である。以下の通り。

1 年生…設問 1（4.3）、設問 2（4.2）において 2019 年度前期より 0.2 ポイント減少。

3 年生…設問 6（4.1）、設問 13（3.9）において 2019 年度前期より 0.2 ポイント減少。

4 年生…設問 2（4.0）、設問 3（4.3）、設問 4（4.1）、設問 6（4.2）、設問 7（4.1）

において 2019 年度前期より 0.2 ポイント減少。

## 4. 履修者数別集計結果

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1-50	4.1	3.9	4.6	4.0	4.0	4.1	3.8	3.9	4.0	4.0	3.8	4.1	0.0
51-100	4.0	3.9	4.0	4.3	4.1	4.4	4.1	4.3	4.2	4.4	3.9	4.2	3.3
101-150	4.0	3.7	4.1	3.8	3.7	4.0	3.8	3.9	3.9	3.9	3.8	4.0	0.0
151-200	4.1	3.8	4.1	3.8	3.8	3.9	3.8	4.0	3.9	4.1	3.8	4.0	3.7
201-250	4.1	3.9	4.1	3.9	3.9	4.1	3.9	4.1	4.0	4.1	3.9	4.1	3.8
251-300	4.1	3.8	4.1	3.8	3.8	3.9	3.8	3.9	3.9	3.9	3.7	3.8	0.0

該当する授業数は、1-50 人で 2、51-100 人で 1、101-150 人で 8、151-200 人で 5、201-250 人で 2、251-300 人で 1 である。平均してもっとも値が高いのは 51-100 人規模であった。2019 年度前期同様、クラスサイズが大きくなるにつれて値が下がる傾向が見られる一方で、項目によっては数値が高いクラスもあり、担当講師の工夫が反映されていると推測される。

## 5. 設問4「わかりやすさ」、設問5「新しいものの見方」、設問11「教室・授業管理」

	科目名	わかりやすさ	ものの見方	教室・授業管理
1	(日)公務員基礎力養成IV(木1)	4.26	4.07 ①	3.93 ⑦
2	世界の中のアジア／アジア共生の探究(木3)	4.11	- -	3.97 ③
3	西洋史／外国史(金1)	4.11	4.03 ③	4.11 ①
4	社会調査概論(月3)	4.03	3.85 ⑩	3.65
5	国際金融論(火2)	4.02	4.00 ④	3.91 ⑧
6	地域経済と消費者(1)(水3)	4.01	3.92 ⑤	3.96 ④
7	戦後日本経済の動き(1)(金1)	3.98	3.81	3.83
8	地域経済と消費者(2)(火1)	3.98	3.88 ⑦	3.88
9	経済統計学(金2)	3.96	4.07 ②	4.07 ②
10	キャリア支援講座II(SPI対策)(水1)	3.86	3.87 ⑧	3.90 ⑨

上表では、設問4「わかりやすさ」の値が高い順に上位10位までの科目を並べ、中央の列に設問5「新しいものの見方」、右側に設問11「授業・教室管理」の結果を示している。設問5、11については、設問4の上位10科目のうち、値が上位10科目に位置している科目のみ丸囲みの数字でその順位を示した。

2019年度後期は、学生生活に近い事柄をテーマにした科目や、調査・統計など学生が進んで取り組むような科目が上位にランクインした。また前期同様、キャリア系科目や資格関連の科目もランクインしており、目的があらかじめ定まっているような科目は学生意欲が高いと窺える。

## 6. 専門共通科目について

### ① 専門共通基礎Ⅱ「地域経済と消費者(1)(水3)」「地域経済と消費者(2)(火1)」

設問4「わかりやすさ」、設問5「新しいものの見方」の項目において、ともに上位に位置している。とりわけ「地域経済と消費者(1)(水3)」においては、「留学生のみ」の値が高い。

### ② 「戦後日本経済の動き(1)(金1)」「戦後日本経済の動き(2)(火2)」

設問4、設問5の項目において、上位に位置している。2クラスとも「留学生のみ」の値が4ポイント以上ある。

### ③ 「国民経済と政府(1)(水3)」「国民経済と政府(2)(火3)」

「国民経済と政府(1)(水3)」では「スポーツ学生のみ」の値が低く、全体の値を引き下げている。一方、「国民経済と政府(2)(火3)」においては、すべての項目で留学生の値が4ポイント以上ある。

## 7. クロス集計について

設問11「一部の私語等に対する教員の対応」と設問4、8、9、10のクロス集計は、2019年度前期同様に大学全体のクロス集計とほぼ同様の形になっている。

## 8. 非常勤講師担当の専門科目について

「市場の経済学(1)(火2)」「市場の経済学(2)(火3)」が該当する。いずれも「留学生のみ」の値は高いが、「留学生を除く」、「スポーツ学生を除く」の値が低い。

## 2019（令和元年）年度後期経営学部授業評価アンケート結果分析

経営学部 FD 委員会

### 1. 実施概要

所属名	対象科目 履修者数 (D)	回収科目 履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
全体	11565	11243	7615	67.73
経営学部	2373	2373	1699	71.60

実施予定 31 科目すべてにおいて授業評価アンケートが実施された。経営学部教員担当科目の回答率は 71.60%であり、全体平均 67.73%に比べ、3.87%高かった。例年通り、人間生活科学部の高い数値と比較すると低いものの、3 学部（経済学部:64.58%、法学部:61.04%）の中では一番高い。また、前年度後期の回答率 67.07%（全体平均 68.24%）と比較すると、4.53%高くなり、出席率の向上がうかがえる。

### 2. 経営学部教員担当科目の平均ポイント

	設問内容	前年度	本年度
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.1	4.1
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.9	3.8
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか	4.2	4.2
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	4.0	4.0
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	4.0	3.8
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.1	4.0
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	4.0	4.0
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	4.0	4.1
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.0	4.0
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.1	4.1
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	4.0	3.9
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.2	4.2
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.6	3.7

経営学部所属教員担当科目の平均ポイントを見ると、設問 8(4.1)、設問 13(3.7)以外は全体的に前年度と同じか低い数値を示している。設問 2、設問 5、設問 11、設問 13 を除く、すべての設問において 4.0 以上となっており、出席率、授業のわかりやすさ、教員の熱意および配布資料に関しては、高い数値となった。しかし、学生の意欲及び、新しい知見の修得、私語・携帯電話・遅刻に対する教員の対応に関しては 4.0 未満となっており、引き続き、学生の意欲や授業への自発的な参加を促すことが必要である。

### 3. 経営学部学生視点からのデータ分析

\* 属性別のポイント (1～13 の設問内容は上記参照)

	全学部生	留学生のみ	留学生除く	スポーツ学生のみ	スポーツ学生除く
1	4.1	4.3	4.1	4.2	4.1
2	3.9	4.3	3.5	4.0	3.8
3	4.2	4.3	4.0	4.2	4.2
4	3.9	4.2	3.8	3.9	3.9
5	3.9	4.3	3.7	4.0	3.9
6	4.0	4.3	3.9	4.1	4.0
7	4.0	4.2	3.8	4.0	4.0
8	4.1	4.2	4.0	4.0	4.1
9	4.0	4.2	3.8	4.0	4.0
10	4.1	4.3	4.0	4.1	4.1
11	3.9	4.2	3.7	4.0	3.9
12	4.1	4.3	4.0	4.1	4.1
13	3.7	3.9	3.5	3.8	3.6

留学生は設問 13 を除きすべての設問において、4.0 以上の高い数値を示している。一方、日本人学生（留学生を除く）は設問の半分以上（2、4、5、6、7、9、11、13）が 4.0 未満となった。前年同様、自己評価である設問 2（授業に対する姿勢）、設問 5（新しいものの見方や考え方）、設問 13（複数教員による講義）に関しては、留学生よりもかなり低い。それに加え、設問 11（私語・携帯電話・遅刻に対する教員の対応）も 3.7 となっており、低い数値となった。そのため、引き続き、日本人学生の意欲を引きあげに加え、私語・携帯電話・遅刻に対する教員の適切な指導及び対応が必要である。

スポーツ学生のみでは、設問 4（授業のわかりやすさ）、設問 13（複数教員による講義）を除いて、すべての設問において 4.0 以上と高い数値となっている。前年度より設問 4（授業のわかりやすさ）では 0.1 低くなったものの全体的にみると日本人学生のなかではスポーツ推薦入学生の満足度が高いことが推測できる。

#### 4. 経営学部教員担当科目の履修者数別結果

	1~50人	51~100人	101~150人	151~200人
1	4.1	4.1	4.1	4.1
2	4.0	3.9	3.8	3.6
3	4.3	4.3	4.1	4.0
4	4.2	4.1	3.8	3.8
5	4.0	4.0	3.9	3.7
6	4.3	4.1	4.0	3.9
7	4.2	4.1	3.9	3.8
8	4.4	4.3	4.0	4.0
9	4.3	4.2	3.9	3.9
10	4.4	4.3	4.0	4.0
11	4.2	4.0	3.8	3.8
12	4.4	4.3	4.0	4.0
13	3.9	4.1	3.6	3.3

\*251~250人、300人以上は、該当科目なし。

\*履修者数別の中で一番高いポイントは赤字表記。

履修者数別の各設問の結果をみると、「1~50人規模」が12設問において高い数値をなっている。前年度は「201~250人規模」がすべての設問において4.1以上となっており、高い数値を示していたが、本年度は例年通り、100人以下の場合が高い数値を示す結果となった。

#### 5. クロス集計について

\*「設問11：教室管理」と「設問4：わかりやすさ」

			設問4					
			回答なし	5	4	3	2	1
経営学部	設問11	回答なし	2	2	1	1		1
		5		371	105	21	10	4
		4		93	501	85	18	3
		3		40	131	172	20	12
		2		3	23	14	17	10
		1		5	5	3	4	22

\* 「設問 11：教室管理」と「設問 8：教科書、配布資料の活用」

		設問 8						
		回答なし	5	4	3	2	1	
経営学部	設問 11	回答なし	2	2	2		1	
		5	2	411	76	16	3	3
		4	3	138	508	43	8	
		3		66	124	172	10	3
		2		11	19	15	19	3
		1		9	6	3	2	19

\* 「設問 11：教室管理」と「設問 9：板書やスクリーン・モニターなどの見やすさ」

		設問 9						
		回答なし	5	4	3	2	1	
経営学部	設問 11	回答なし	2	2	1	1		1
		5	1	416	67	21	3	3
		4	1	123	493	70	11	2
		3		44	120	189	16	6
		2		9	19	13	22	4
		1		4	4	4	9	18

\* 「設問 11：教室管理」と「設問 10：教員の声の聞こえやすさ」

		設問 10						
		回答なし	5	4	3	2	1	
経営学部	設問 11	回答なし	2	2	1	1		1
		5	1	448	53	5	3	1
		4	1	155	488	46	9	1
		3	1	54	122	181	14	3
		2		9	17	11	23	7
		1		7	4	4	6	18

「設問 11：教室管理」と「設問 4：わかりやすさ」、「設問 8：教科書、配布資料の活用」、「設問 9：板書やスクリーン・モニターなどの見やすさ」、「設問 10：教員の声の聞こえやすさ」の 4 項目のクロス集計においては、いずれも、大学全体と同様「教室管理」の評価が高ければ、クロス項目の評価も高くなるという強い相関関係が見られる。



## 6. 「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の結果分析

\* 「設問 4：わかりやすさ」

1	中国語入門(木 2)	4.76
2	中国語入門(金 2)	4.65
3	中国語入門(木 1)	4.61
4	生産システム論(金 2)	4.56
5	(留)日本事情 II(木 2)	4.42
6	基本経営学(火 2)	4.31
7	管理会計と財務分析(水 3)	4.26
8	中国語入門(金 1)	4.25
9	(日)公務員試験対策 II(月 2)	4.25
10	(留)日本語コミュニケーションレベル 4(月 3)	4.25
11	健康生活と生涯スポーツ(火 2)	4.25
12	商業簿記(木 3)	4.18
13	健康生活と生涯スポーツ(火 1)	4.18
14	(日)基礎力養成 II(B)(水 2)	4.11
15	経営統計論(木 1)	4.10
16	情報技術の経営学(1)(水 3)	4.06
17	情報システムの理論と実際(金 2)	4.05
18	ガバナンスと監査(火 1)	4.04
19	(ス)スポーツと社会(木 1)	4.03
20	人と組織の経営学(2)(火 1)	4.02
21	情報技術の経営学(2)(木 3)	4.00
22	情報技術の経営学(1)(金 1)	3.96
23	生活経営論(月 2)	3.95
24	スキルアップ英語 II(A)(木 3)	3.90
25	マーケティング調査論(木 2)	3.81
26	流通論(火 1)	3.74
27	経営情報論(金 1)	3.73
28	人と組織の経営学(1)(水 3)	3.63
29	(管栄)英語リーディング A(月 4)	3.50
30	日本の文化と社会(木 4)	3.41
31	税法会計論(金 2)	3.35

「設問 4:わかりやすさ」において評価平均 4.0 以上の科目は、31 科目中 21 科目 (67.7%) であり、前年度後期(50%)より 17.7%と大幅に上がった。

\* 「設問 5 : 新しいものの見方」結果

1	中国語入門(木 2)	4.52
2	(留)日本事情 II(木 2)	4.36
3	中国語入門(木 1)	4.30
4	中国語入門(金 2)	4.29
5	管理会計と財務分析(水 3)	4.19
6	(留)日本語コミュニケーションレベル 4(月 3)	4.17
7	健康生活と生涯スポーツ(火 2)	4.11
8	人と組織の経営学(2)(火 1)	4.07
9	基本経営学(火 2)	4.06
10	健康生活と生涯スポーツ(火 1)	4.05
11	情報技術の経営学(1)(水 3)	4.05
12	ガバナンスと監査(火 1)	4.00
13	情報技術の経営学(1)(金 1)	3.99
14	生活経営論(月 2)	3.98
15	経営統計論(木 1)	3.96
16	情報システムの理論と実際(金 2)	3.95
17	(ス)スポーツと社会(木 1)	3.91
18	(日)公務員試験対策 II(月 2)	3.88
19	情報技術の経営学(2)(木 3)	3.87
20	商業簿記(木 3)	3.83
21	経営情報論(金 1)	3.81
22	マーケティング調査論(木 2)	3.80
23	生産システム論(金 2)	3.78
24	流通論(火 1)	3.74
25	人と組織の経営学(1)(水 3)	3.65
26	税法会計論(金 2)	3.60
27	中国語入門(金 1)	3.50
28	(日)基礎力養成 II(B)(水 2)	3.50
29	日本の文化と社会(木 4)	3.42

30	スキルアップ英語 II(A)(木 3)	3.42
31	(管栄)英語リーディング A(月 4)	3.35

「設問 5：新しいものの見方」において評価平均 4.0 以上の科目は、31 科目中 12 科目(38.7%)で、前年度後期(62.5%)より 23.8%と大幅に低下した。

\* 「設問 11：教室管理」結果

1	中国語入門(木 2)	4.69
2	中国語入門(木 1)	4.57
3	中国語入門(金 2)	4.41
4	人と組織の経営学(2)(火 1)	4.35
5	基本経営学(火 2)	4.34
6	健康生活と生涯スポーツ(火 2)	4.32
7	(留)日本事情 II(木 2)	4.29
8	(留)日本語コミュニケーションレベル 4(月 3)	4.25
9	経営統計論(木 1)	4.10
10	健康生活と生涯スポーツ(火 1)	4.07
11	(ス)スポーツと社会(木 1)	4.06
12	管理会計と財務分析(水 3)	4.02
13	ガバナンスと監査(火 1)	3.96
14	(管栄)英語リーディング A(月 4)	3.96
15	スキルアップ英語 II(A)(木 3)	3.94
16	情報技術の経営学(1)(水 3)	3.91
17	商業簿記(木 3)	3.91
18	マーケティング調査論(木 2)	3.90
19	中国語入門(金 1)	3.88
20	情報技術の経営学(1)(金 1)	3.87
21	情報技術の経営学(2)(木 3)	3.83
22	情報システムの理論と実際(金 2)	3.82
23	生活経営論(月 2)	3.81
24	人と組織の経営学(1)(水 3)	3.81
25	経営情報論(金 1)	3.79
26	(日)基礎力養成 II(B)(水 2)	3.76
27	日本の文化と社会(木 4)	3.73

28	流通論(火 1)	3.70
29	(日)公務員試験対策 II(月 2)	3.61
30	税法会計論(金 2)	3.58
31	生産システム論(金 2)	3.56

「設問 11：教室管理」において評価平均 4.0 以上の科目は、31 科目中 12 科目(38.7%)で、前年後期(59.4%)より 20.7%と大幅に下がった。学生の私語や携帯電話、遅刻など授業の妨げに対して徹底的な管理が求められる。

「わかりやすさ」に関しては前年度後期より大幅に数値が上がったものの「新しいものの見方」、「教室管理」は前年度後期より大幅に下がっている。「新しいものの見方」、「教室管理」の結果の下位には、前年度同様、外部講師に委託している講義が入っているため、外部講師委託講義の質の改善が望まれる。

#### 7. 経営学部担当の専門共通基礎 II について

対象	有効数	科目名	設問 04	設問 05	設問 11
全学生	108	情報技術の経営学(1) (金 1)	3.96	3.99	3.87
留学生のみ	40		4.18	4.38	4.28
留学生を除く	68		3.84	3.76	3.63
スポーツ学生のみ	10		4.20	4.10	4.10
スポーツ学生を除く	98		3.94	3.98	3.85
全学生	82	情報技術の経営学(1) (水 3)	4.06	4.05	3.91
留学生のみ	34		4.29	4.32	4.21
留学生を除く	48		3.90	3.85	3.71
スポーツ学生のみ	7		4.29	4.29	4.00
スポーツ学生を除く	75		4.04	4.03	3.91
全学生	52	情報技術の経営学(2) (木 3)	4.00	3.87	3.83
留学生のみ	17		4.47	4.29	4.35
留学生を除く	35		3.77	3.66	3.57
スポーツ学生のみ	15		4.33	4.07	4.13
スポーツ学生を除く	37		3.86	3.78	3.70
全学生	167	人と組織の経営学(1) (水 3)	3.63	3.65	3.81
留学生のみ	48		3.63	3.69	3.73

留学生を除く	119		3.63	3.64	3.85
スポーツ学生のみ	20		3.42	3.53	3.42
スポーツ学生を除く	147		3.65	3.67	3.86
全学生	46	人と組織の経営学(2) (火1)	4.02	4.07	4.35
留学生のみ	5		4.20	4.20	4.20
留学生を除く	41		4.00	4.05	4.37
スポーツ学生のみ	14		3.86	3.71	4.14
スポーツ学生を除く	32		4.09	4.22	4.44

\* 「情報技術の経営学(1) (経営学部必修(2年次以上): 金1限)」

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の3項目において、全学生では3.87～3.99であるが、留学生のみ(4.18～4.38)とスポーツ学生のみ(4.10～4.20)でみると4.10以上となっており、良好な結果と言える。

\* 「情報技術の経営学(1)(経営学部必修(1年次のみ): 水3限)

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の3項目において、全学生では3.91～4.06であるが、留学生のみ(4.21～4.32)とスポーツ学生のみ(4.00～4.29)でみると4.0以上となっており、良好な結果と言える。

経営学部必修では、どれも留学生とスポーツ学生のみでは高いポイントとなっていることがわかる。

\* 「情報技術の経営学(2) (経済、法学部選択)」

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の3項目において、全学生では3.83～4.00である。留学生のみ(4.29～4.47)とスポーツ学生のみ(4.07～4.33)でみると4.0以上となっており、「情報技術の経営学(1) (経営学部必修)」同様、良好な結果と言える。

\* 「人と組織の経営学(1) (経営学部必修)」

「わかりやすさ」「新しいものの見方」「教室管理」の3項目において、全学生では3.63～3.81である。留学生のみ(3.63～3.73)とスポーツ学生のみ(3.42～3.53)でも4.0未満となっており、前年度後期【留学生のみ(3.97～4.18)、スポーツ学生のみ(4.18～4.32)】と比較すると大幅に下がっている。

\* 「人と組織の経営学(2) (経済、法学部選択)

「わかりやすさ」、「新しいものの見方」、「教室管理」の3項目において全学生では4.02～4.35とすべて4.0以上となっている。留学生のみでは3項目ともに4.2となっており、「人と組織の経営学(1) (経営学部必修)」とは異なる結果となった。また、スポーツ学生のみでも3.71～4.14となっており、「人と組織の経営学(1) (経営学部必修)」とは異なっている。前年度後期と比べても全体的に良好な結果であると言える。

経営学部担当の専門共通基礎Ⅱの結果をみると「情報技術の経営学(1)、(2)」、「人と組織の経営学(2)」では、全体的に留学生のみ及びスポーツ学生のみの評価が高く、日本人学生(スポーツ学生除く)の講義への意欲を向上させるような工夫が必要である。しかし、「人と組織の経営学(1)」では、全体的に好評価を得ているが、スポーツ学生のみが留学生のみや日本人学生(スポーツ学生除く)に比べて低くなっているため、講義の改善が必要である。

経営学部担当の専門共通基礎の結果では、例年通り全体的に留学生の評価が高く、日本人学生の講義への意欲を向上させる工夫が必要である。

以上

## 2019年度後期 法学部授業評価アンケート結果報告

### 1 実施概要

所属名	対象科目 履修者数(D)	回収科目 履修者数(E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
法学部	2,790	2,790	1,703	61.04
<b>【全体】</b>	<b>11,565</b>	<b>11,243</b>	<b>7,615</b>	<b>67.73</b>

法学部の専任教員担当科目のうち19科目が今回のアンケート対象であり、全科目のアンケートが回収された。該当科目履修者数に対する回答率は61.04%と、今年度前期より7.73ポイント低下した。4学部中で最も低い数値であり、法学部としても、過去数年中で最も低い数値である。今後も回答率のより一層の向上を目指して、呼びかけを行いたい。

### 2 法学部所属教員の結果（他学部科目及び他学部履修生を含む）

設問	内容	平均
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	3.9
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.7
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.1
4	授業内容は、わかりやすかったと思いますか	3.8
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.8
6	教員の教え方には、熱意があったと思いますか	4.0
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いますか	3.9
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いますか	3.9
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	3.8
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.0
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	3.9
12	教員は、授業時間を守っていたと思いますか	4.0
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.6

今年度前期の結果と比較すると、大半の項目で、0.1~0.2ポイント低下しており、全体の平均値において0.07ポイント低下した。上昇した項目はない。0.2ポイント低下した項目は1、9、0.1ポイント低下した項目は4、6、8、10、13である。設問2は、今年度前期において底を打った旨の報告があったところであるが、今期は前期と同じ数値となっている。

### 3 法学部生学年別結果（全学生）

設問	内容	全学年平均	1年	2年	3年	4年
1	あなたは、この授業によく出席しましたか	3.9	4.1	3.9	3.8	3.5
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.8	3.7	3.8	3.9	3.9
3	この授業は、シラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.2	4.3	4.1	4.1	4.1
4	授業内容は、わかりやすかったと思いますか	3.9	3.8	3.9	3.9	4.0
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.8	3.7	3.9	3.9	4.0
6	教員の教え方には、熱意があったと思いますか	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いますか	3.9	3.8	3.9	4.0	4.0
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いますか	4.0	3.9	4.0	4.0	4.1
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	3.9	3.8	4.0	3.9	4.0
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.1	4.0	4.1	4.1	4.2
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	3.9	3.8	3.9	3.9	4.0
12	教員は、授業時間を守っていたと思いますか	4.1	4.0	4.1	4.2	4.1
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.7	3.6	3.7	3.8	4.2
E	あなたは、この授業のシラバスを読みましたか(結果は%単位)	45.9	42.6	45.9	49.2	47.7

同(スポーツ学生)

設問	内容	全学年平均	1年	2年	3年	4年
1	あなたは、この授業によく出席しましたか	3.7	3.8	3.8	3.6	3.6
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.7	3.4	3.9	3.7	3.7
3	この授業は、シラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0
4	授業内容は、わかりやすかったと思いますか	3.8	3.5	3.9	3.8	4.0
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	3.7	3.5	3.9	3.8	3.9
6	教員の教え方には、熱意があったと思いますか	3.9	3.7	4.0	4.0	4.1
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いますか	3.8	3.6	4.0	3.9	3.9
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いますか	3.9	3.7	4.0	3.9	4.0
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	3.8	3.7	4.0	3.9	3.9
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.0	3.8	4.1	4.0	4.1
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	3.8	3.6	4.0	3.9	3.9
12	教員は、授業時間を守っていたと思いますか	3.9	3.8	4.0	4.0	4.0
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.8	3.5	3.9	3.9	4.2
E	あなたは、この授業のシラバスを読みましたか(結果は%単位)	39.6	32.2	46.6	40.2	40.7

まず、全学生について、設問全体の平均値をみていく。全学年でみると、平均値は今年度前期と比べて0.1ポイント低下した(3.9)。設問別にみると、設問 E が5.0%の上昇であった。また、設問1「あなたは、この授業によく出席しましたか」、設問6「教員の教え方には、熱意があったと思いますか」、設問9「板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか」は、いずれも0.1ポイントの低下であった。逆に、設問13「複数教員による授業は良かったと思いますか」は、0.1ポイント上昇した。今回、各学年の平均値をみると、3,4年生が4.0であるのに対して、1,2年生が3.9と相対的に低かった。今年度前期と比べると、1年生が0.07、2年生が0.03、3年生が0.06ポイント、それぞれ低下した。一方、4年生のみ、0.12ポイント上昇した。

次に、スポーツ学生について、設問全体の平均値をみていく。全学年でみると、平均値は今年度前期と変わらない(3.8)。学年の平均値をみると、1年生が3.7と相対的に低く、2年生が4.0と高く、3年生と4年生が3.9であった。

スポーツ学生と全体とを比較すると、全体的に、全体がスポーツ学生の数値を上回る傾向が見られる。この数年スポーツ学生と全体の差は縮小傾向にあるとの分析が示されており、現に2~4年生は差はわずかであり、現2年生については、スポーツ学生の方が若干ではあるが数値がよい。しかし、1年生は、今年度前期と比べても、全体とスポーツ学生の差が拡大している(4年生では差は0.07、3年生では0.10に対し、1年生は0.20、いずれも全体が高い。一方、2年生は差は、0.02であるがスポーツの方が高くなっている。)

#### 4 履修者数別結果

設問	内容	1-50	51-100	101-150	151-200	201-250	251-300
1	あなたは、この授業に出席しましたか	4.3	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	4.1	3.7	3.7	3.6	3.6	3.9
3	この授業は、シラバスにそっておこなわれたか(設問 E で「はい」と答えた人のみ回答)	3.5	4.1	4.1	4.1	4.0	4.2
4	授業内容は、わかりやすかったと思いますか	4.6	3.9	3.8	3.7	3.5	4.1
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	4.6	4.0	3.8	3.6	3.7	4.0
6	教員の教え方には、熱意があったと思いますか	5.0	4.2	4.0	3.9	3.8	4.3
7	授業の速さや進め方は、適切だったと思いますか	4.6	4.0	4.0	3.8	3.6	4.0
8	教科書、配布資料が活用されていたと思いますか	4.3	4.0	4.0	3.9	3.8	4.1
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.1	4.0	3.9	3.7	3.6	4.1
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.9	4.2	4.2	4.0	3.8	4.3
11	一部の学生の私語、携帯電話、遅刻などの授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	4.7	3.9	3.9	3.9	3.7	4.0
12	教員は、授業時間を守っていたと思いますか	4.7	4.2	4.2	4.0	3.8	4.3
13	複数教員による授業は良かったと思いますか		3.0	3.9	3.5		

※ 履修者数が300名を超えるクラスは存在しない。

履修者数別結果であるが、アンケート対象の授業数について、1~50名規模のものが1、51~100名規模のものが4、101~150名規模のものが4、151~200名規模のものが5、201~250名規模のものが4、251~300名規模のものが1ある。

履修者数別に平均値を見ると、1名~50名規模は4.5、51名~100名規模は3.9、101名~150名規模は4.0、151名~200名規模は3.8、201名~250名規模は3.7、251名~300名規模は4.1となっている。従来の分析通り、履修者数による明確な傾向は見られない。履修者数より、授業の個性の方が、影響力が大きいものと考えられる。



5 授業のわかりやすさ（設問4）及び新しいものの見方（設問5）（法学部関係科目及び法学部専任教員が担当する科目）

科目名	わかりやすさ	ものの見方
(教)教師論(木5)	4.57	4.62①
(日)公務員基礎力養成 III(月2)	4.13	4.05⑤
労働法(木2)	4.12	4.24②
知的財産法(金1)	4.11	4.11④
情報と法(木1)	4.09	4.04⑥
行政救済法(金3)	4.02	3.92⑦
(日)基礎力養成 II(C)(水2)	4.01	3.56
(日)市民生活とキャリア形成 T(月1)	3.97	4.14③
民法総則(木1)	3.92	3.92⑧
裁判と法(1)(金3)	3.89	3.9⑨
国家と法(日本国憲法)(1)(木1)	3.74	3.47
商法(火1)	3.69	3.72
国家と法(日本国憲法)(2)(火2)	3.59	3.44
国際法(月3)	3.59	3.86⑩
裁判と法(2)(金3)	3.56	3.67
政治の世界(木2)	3.55	3.78
物権法(水2)	3.37	3.65
犯罪と法(1)(火2)	3.27	3.42
犯罪と法(2)(水1)	3.21	3.34

上の表では、授業のわかりやすさ（設問4）の値が高い順に科目を列举し、最も右の列に新しいものの見方（設問5）の値が高い上位10科目について丸囲みの数字でその順番を示した。従来の結果と同様、設問4の値が高い科目と設問5の値の高い科目は概ね対応する関係があるように認められる。なお、それぞれ「国家と法」、「犯罪と法」及び「裁判と法」の(1)は法学部生向け、(2)は他学部生向けのクラスである。

6 授業・教室管理について

科目名	平均
(教)教師論(木5)	4.71
国際法(月3)	4.11
労働法(木2)	4.10
物権法(水2)	4.05
情報と法(木1)	4.03
国家と法(日本国憲法)(1)(木1)	4.03
行政救済法(金3)	4.00
裁判と法(1)(金3)	4.00
(日)市民生活とキャリア形成 T(月1)	3.93
知的財産法(金1)	3.91

授業及び教室管理について、高評価順に10科目を示すと、左記の通りである。今年度前期と比較すると、平均値は同じであった(3.9ポイント)。

7 複数教員による授業

科目	平均
(日)基礎力養成 II(C)(水2)	3.89
裁判と法(1)(金3)	3.74
裁判と法(2)(金3)	3.28
(日)公務員基礎力養成 III(月2)	3.00

複数教員による授業を好ましいという評価のあった授業を、高評価順に示すと、左記の通りである。科目によって相当の違いが見られる。

			設問 4					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	4		2		1	1
		5	1	315	143	32	13	6
		4		78	438	90	25	8
		3		22	105	233	33	18
		2		1	16	25	24	3
		1		4	4	14	12	32
			設問 8					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	6		1		1	
		5	16	340	105	32	12	5
		4	3	96	463	64	9	4
		3	2	38	111	225	26	9
		2		10	20	20	12	7
		1		11	4	12	8	31
			設問 9					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	6	1	1			
		5	5	353	95	39	12	6
		4	3	97	427	83	24	5
		3	2	29	90	235	37	18
		2		4	21	18	18	8
		1		7	7	10	5	37
			設問 10					
			回答なし	5	4	3	2	1
法学部	設問 11	回答なし	6	1	1			
		5		417	75	11	4	3
		4		140	438	46	11	4
		3	3	55	105	218	23	7
		2		12	18	17	19	3
		1		12	10	2	8	34

クロス集計は、教室管理（設問 11）と設問 4、設問 8、設問 9、設問 10 とで行なわれている。今年度についても、一般に教室・授業管理について高い評価を得ている場合、クロス項目の評価も高いということが認められる。

9 専門共通基礎科目について（設問 4：わかりやすさ、設問 5：新しいものの見方、設問 11：教室管理）

専門共通基礎 I

対象	有効数	科目名	設問04 (わかりやすさ)	設問05 (新しいものの見方)	設問11 (教室・授業管理)	設問13 (オムニバス)
全学生	70		3.97	4.14	3.93	
スポーツ学生のみ	10	(日)市民生活とキャリア形成T(月1)	3.80	4.10	3.70	
スポーツ学生を除く	60		4.00	4.15	3.97	

専門共通基礎 II

全学生	140		3.74	3.47	4.03	
留学生のみ	15		4.13	4.13	4.40	
留学生を除く	125	国家と法(日本国憲法)(1)(木1)	3.69	3.40	3.98	
スポーツ学生のみ	47		3.45	3.09	3.64	
スポーツ学生を除く	93		3.89	3.67	4.23	
全学生	130		3.59	3.44	3.77	
留学生のみ	10		4.10	4.20	4.30	
留学生を除く	120	国家と法(日本国憲法)(2)(火2)	3.55	3.38	3.73	
スポーツ学生のみ	13		3.38	3.31	3.69	
スポーツ学生を除く	117		3.62	3.45	3.78	
全学生	122		3.27	3.42	3.45	
留学生のみ	10		3.70	3.40	3.20	
留学生を除く	112	犯罪と法(1)(火2)	3.23	3.42	3.47	
スポーツ学生のみ	44		3.27	3.18	3.45	
スポーツ学生を除く	78		3.27	3.55	3.45	
全学生	121		3.21	3.34	3.42	
留学生のみ	34		3.62	3.71	3.79	
留学生を除く	87	犯罪と法(2)(水1)	3.05	3.20	3.27	
スポーツ学生のみ	13		3.25	3.50	3.42	
スポーツ学生を除く	108		3.20	3.32	3.42	
全学生	126		3.89	3.90	4.00	3.74
留学生のみ	7		4.57	4.71	4.57	3.86
留学生を除く	119	裁判と法(1)(金3)	3.85	3.85	3.97	3.74
スポーツ学生のみ	63		3.98	3.87	4.03	3.95
スポーツ学生を除く	63		3.79	3.92	3.97	3.56
全学生	102		3.56	3.67	3.71	3.28
留学生のみ	30		3.77	3.90	3.90	3.69
留学生を除く	72	裁判と法(2)(金3)	3.47	3.57	3.63	3.11
スポーツ学生のみ	6		3.67	3.83	3.67	3.67
スポーツ学生を除く	96		3.55	3.66	3.71	3.25

今学期の専門共通基礎 I は、「(日) 市民生活とキャリア形成」であった（再履修を含まない。）。全体としては、例年通り、スポーツ学生は平均値が低い傾向が見られる。

専門共通基礎 II については、それぞれの科目の(1)が科目設置学部学生向け、(2)がそれ以外の学部学生向けとなっている。従前、(1)科目と(2)科目を比べると、(2)科目の方が平均値が高い傾向が指摘されていた時期が存在した。もっとも、近年、その傾向が妥当なのか見直す必要がある旨指摘されていたところである。今回のアンケート結果を見ると、専門共通基礎 II の全ての科目において、(1)科目の方が平均値が高い。現在の1年生及び2年生については、傾向が変わったものとする。

留学生については、ほとんどの項目で、軒並み全体を上回っている（「犯罪と法(1)」の設問5及び設問11のみ、留学生の方が全体より低い。これは当該科目の特性によるものと考えている。）。

スポーツ学生については、科目によって結果が異なるが、「裁判と法(1)(2)、及び、「犯罪と法(2)（いずれも2年生以上対象科目）においては、複数の項目でスポーツ学生の数値が全体を上回っている。これまでの分析でも現2年生は、スポーツ学生と非スポーツ学生の差が小さいことが指摘されており、当該学年の傾向と考えられる。なお、「国家と法(2)」も2年生以上対象科目であるが、ここでは、スポーツ学生の数値が全体を下回っているため、2年生についてはスポーツ学生の方が数値がよいと言い切ることはできない。法学部1年生以上対象科目のうち「国家と法(1)」については、従来通り、全体がスポーツ学生を上回っている。もっとも、同じく法学1年生以上対象科目である「犯罪と法(1)」については、設問5において、全体がスポーツ学生を上回るものの、設問4及び設問11では同じ数値となっている。

## 1. 実施概要

本学科の授業評価アンケートは17科目について行われた。今回の回答率は85.47%であり、大学全体と比較しても高い値となっている（表1）。本学科では、多くの授業科目が資格必修であるため、アンケートを実施する期末になっても受講者が減少しにくいと思われる。

表1

所属名	対象科目 履修者数【D】	回収科目 履修者数【E】	回答者 【F】	回答率 【F/E】
教育保育学科	406	406	347	85.47
【全体】	11,565	11,243	7,615	67.73

## 2. 教育保育学科の教員担当科目の平均ポイント

表2から、どの設問に関しても比較的高いポイント（4.0以上）が得られていることが明らかとなった。ただし、設問13「複数教員による授業は良かったと思いますか」においては、やや低い評価となり、教員が複数で行う授業では学生の満足度が低いことがうかがわれた。複数担当のどのような点が問題なのか検討する必要があると思われる。

表2

	設問内容	ポイント
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.3
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	4.0
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)	4.4
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	4.2
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	4.2
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.4
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	4.3
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	4.3
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.3
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.5
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	4.2
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.5
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.8

## シラバスについて

設問 E「シラバスを読んだかどうか」という質問について、表 3 にあるように本学科の平均は 18.6% に留まった。特に 2 年生と 4 年生に低い傾向であった。たとえ必修科目であっても、授業を履修するにあたってシラバスをしっかりと読み、授業準備を整えるよう指導することが必要であると考えられる。

表 3

全体	1 年	2 年	3 年	4 年
18.6	20.2	12.2	20.8	12.5

## 3. 学生視点からのデータ分析

### (1) 学年別の結果

1 年生から 3 年生まではほぼ全ての設問において 4.0 以上の評価が得られた。それに対して、4 年生に関しては評価が低下しており、特に、設問 2「あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか」の低下が顕著であった。卒業論文のための調査や就職活動などで、学生の意識が教室外に向いていた可能性が高く、その分授業に対する動機づけや満足度が低下していったと思われる。今後、4 年生に対しては、授業への動機づけを維持するような工夫が必要だと思われる。

表 4

設問	1 年	2 年	3 年	4 年
1	4.4	4.3	4.1	3.5
2	4.1	3.8	4.1	2.8
3	4.4	4.6	4.5	3.0
4	4.2	4.1	4.4	3.9
5	4.2	4.1	4.4	3.6
6	4.3	4.3	4.6	4.1
7	4.2	4.2	4.4	4.0
8	4.2	4.4	4.5	4.6
9	4.4	4.2	4.4	4.0
10	4.4	4.5	4.6	4.1
11	4.2	4.0	4.3	3.9
12	4.5	4.5	4.6	4.0
平均	4.3	4.3	4.4	3.8

(2) スポーツ推薦の学生について

スポーツ推薦で入学した学生とそれ以外の学生間で比較を行ったが、差異がほとんど見られなかった（表5）。

表5

設問	スポーツ推薦の学生	スポーツ推薦以外の学生
1	4.0	4.3
2	3.9	4.0
3	4.8	4.4
4	4.2	4.3
5	4.3	4.2
6	4.4	4.4
7	4.4	4.3
8	4.4	4.3
9	4.4	4.3
10	4.5	4.5
11	4.3	4.2
12	4.5	4.5
平均	<b>4.3</b>	<b>4.3</b>

#### 4. 履修者規模別集計結果

履修者の規模よっての比較を行ったが、履修者が多い教室での授業の満足度の方がよい傾向が認められた。特に、設問9「板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか」で差が顕著であった。これは比較的大きい教室で実施した授業で、板書やスクリーンでの表示に工夫がなされた結果だと思われる（表6）。

表6

設問	1～50人（16科目）	51～100人（1科目）
1	4.3	4.3
2	4.0	4.5
3	4.4	4.5
4	4.2	4.8
5	4.3	4.6
6	4.4	4.7
7	4.2	4.7

8	4.3	—
9	4.3	4.9
10	4.5	4.8
11	4.2	4.7
12	4.4	4.9
平均*	4.3	4.7

\*設問8を抜いて計算

### 5. “わかりやすさ” “新しいものの見方” “教室管理” の結果

アンケート対象である17科目のうち、評価ポイントは4.0以上であったものは設問4「わかりやすさ」14科目（82%）、設問5「新しいものの見方」13科目（76%）、設問11「教室管理」15科目（83%）であった。いずれも高い値であることから、本学科の授業への取り組みは成果を得ているものと評価できる。

### 6. “教室管理” とのクロス集計（設問4、8、9、10）の結果

設問11の「私語、携帯電話、遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は適切であったか」いわゆる“教室管理”と設問4「授業内容のわかりやすさ」、設問8「教科書・配布資料の活用」、設問9「板書、モニターの見やすさ」および設問10「声の聞き取りやすさ」とのクロス集計結果には正の相関があった。特にその傾向が顕著であったのが、「声の聞き取りやすさ」であった（表7）。学生にしっかりと教員の声を届けることと教室管理の間に強い関係があることが明らかとなった。

表7

		設問10					
		回答なし	5	4	3	2	1
設問11	回答なし			1			
	5		162	7	2	1	
	4		44	53	2	1	
	3	1	26	14	25		
	2		2	1	1	2	
	1			1			1

## 1. 実施概要

管理栄養士養成にかかる必修科目では40名で授業を行うことが原則であり、各科目は1組、2組に分かれて開講されている。これまではその何れか一方について、全ての科目で授業評価アンケートを実施してきたが、繰り返し同じ様式のアンケートを記入することは学生の負担となり、アンケートに真摯に回答するという意識が低下することや2クラスの授業が内容として同一であるという点から、2018-2019年度については2年間でどちらか一方についてアンケートを実施することとし、今年度後期は最終にあたる。

表 1

所属名	対象科目履修者数 (D)	回収科目履修者数 (E)	回答者 (F)	回答率 (F÷E)
管理栄養学科	462	462	419	90.69
全体	11,565	11,243	7,615	67.73

今回、管理栄養学科のアンケートは14科目について行われ、回答率は90.69%であった。前期アンケート調査回収率(87.09%)同様に大学全体の回収率より高い傾向にあった。

## 2. 管理栄養学科の教員担当科目の全体平均および学年結果

表 2

設問		平均	1年	2年	3年	4年
1	あなたはこの授業によく出席しましたか	4.5	4.4	4.6	4.2	3.4
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか	3.9	3.8	3.8	3.9	3.0
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか(設問Eで「はい」と答えた人のみ回答)	4.3	4.3	4.2	4.3	4.0
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか	4.0	4.0	3.9	4.0	3.4
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか	4.0	3.9	4.0	4.0	3.3
6	教員の教え方には熱意があったと思いますか	4.3	4.3	4.3	4.3	3.4
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか	4.0	4.0	4.0	4.0	3.4
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか	4.0	4.1	4.1	4.0	3.4
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか	4.0	4.0	3.9	4.1	3.4
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか	4.2	4.3	4.2	4.2	3.4
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか	4.0	4.1	4.0	4.0	3.3
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか	4.3	4.3	4.4	4.2	3.6
13	複数教員による授業は良かったと思いますか	3.8	3.3	5.0	3.8	

※5年次省略



設問 13 項目のうち全体平均 4.0 以上のポイントを得たのは前期（8 項目）より多く 11 項目だった。

設問 1 の“あなたはこの授業によく出席しましたか”は前期（4.6）より若干減少したが全体平均 4.5 と前期同様 14 項目中で最も高く、特に 2 年次のポイントが高かった。このことは対象となる科目のほとんどが管理栄養士養成にかかる必修科目であり、学生は授業に毎回出席することは当然のことと捉えていると考えられる。

設問 2 の“あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか”の項目は、前期（3.7）より若干増え 3.9 ポイントだった。しかし 4 年次のポイントが他年次と比べ低かった。

設問 4 の“授業内容は分かりやすかったと思いますか”に対しては前期同様に 4 年次の評価が 3.4 と低かった。設問 2 の“あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか”と設問 4 の“授業内容は分かりやすかったと思いますか”との関係性について、昨年度より教員が分かりやすい授業をすることにより授業に対する興味・関心が高まり、予習復習を含めた意欲的な取り組みにつながると分析し自らが学ぶ姿勢の獲得に向け、教員も手立てを講じ習慣づけることが最終的には管理栄養士国家試験合格に繋がると考えられ引き続き改善を図る必要がある。

設問 4 の“授業内容は分かりやすかったと思いますか”と設問 5 の“この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか”との関係性（表 3）については正の相関にあると考えられる。

表 3

	平均ポイント	4.0 ポイント以上
わかりやすさ	4.0	76.3%
新しいものの見方や考え方	4.0	75.0%
授業・教室管理	4.0	75.6%

設問 8 の教科書・配布資料の活用、設問 9 の板書やスクリーン・モニターの見やすさ、設問 10 の教員の声の聞き取りやすさと設問 11 の教室管理に関する項目とのクロス集計結果（表 4・表 5・表 6）に関しても正の相関があり、教室管理の評価が高いと他の項目の評価が高くなる傾向が見られた。授業・教室管理については、今後も学生がより良い環境で授業を受けることができるように、教員の教室管理のやり方について学生に明確に周知しておくとともに学科教員の授業への取り組みなど共通理解を図り、学科としての方向性を確認しておく必要もあると考える。

表 4

			設問8					
			回答なし	5	4	3	2	1
人間生活科学部 管理栄養学科	設問11	回答なし				1		
		5		92	22	6		2
		4		31	132	25	4	2
		3	1	12	27	49	2	1
		2		1	3	2	2	1
		1						1

表 5

			設問9					
			回答なし	5	4	3	2	1
人間生活科学部 管理栄養学科	設問11	回答なし				1		
		5		90	25	5	1	1
		4		30	130	30	4	
		3		8	27	52	3	2
		2	1	1	3	1	3	
		1						1

表 6

			設問10					
			回答なし	5	4	3	2	1
人間生活科学部 管理栄養学科	設問11	回答なし			1			
		5		105	12	3	1	1
		4	1	41	132	18	2	
		3		17	28	41	6	
		2		1	3	3	2	
		1						1

### 3. 履修者別授業評価

管理栄養学科では、1科目以外40人クラスサイズのため評価に差は見られなかった。

### 4. シラバスに関して

設問 E「あなたはこの授業のシラバスをよみましたか」に対して全体としては「はい」が16.8%、「いいえ」が83.2%であった。前期結果とほぼ同様で改善は見られなかった。シラバスを読まずに授業を受けている学生が圧倒的に多かった。また、「はい」と答えた学生のみ回答する設問3の“この授業はシラバスにそって行われたと思いますか”に対しては4.3ポイントで自らシラバスを読んだ学生からの評価は

高い傾向にあり、それぞれの授業でシラバスに沿った授業展開がされていると考えられる。今後は、シラバスを授業理解へ活用できるように支援して行くとともに、毎時間に本時の授業の流れ・目的・評価と次回の予定を伝え授業準備を整えるように指導する必要もあると考える。

## 5. スポーツ推薦学生とそれ以外の学生による結果

表 5

設 問	1年		2年		3年	
	スポーツ推薦 学生	スポーツ推薦 学生以外	スポーツ推薦 学生	スポーツ推薦 学生以外	スポーツ推薦 学生	スポーツ推薦 学生以外
	12.3%	87.7%	16.7%	83.3%	15.9%	84.1%
1	4.4	4.4	4.4	4.6	4.3	4.2
2	4.0	3.8	3.9	3.8	4.1	3.8
3	4.4	4.2	4.5	4.1	4.6	4.2
4	4.1	4.0	4.0	3.9	4.3	3.9
5	3.9	3.8	3.8	4.0	4.4	3.9
6	4.2	4.3	4.3	4.3	4.6	4.2
7	4.0	4.0	3.8	4.0	4.3	3.9
8	4.1	4.1	3.8	4.1	4.4	3.9
9	4.0	4.0	3.7	4.0	4.4	4.0
10	4.0	4.3	4.0	4.2	4.5	4.1
11	4.1	4.1	4.0	4.0	4.5	3.9
12	4.3	4.3	4.3	4.4	4.5	4.2
13	3.3	3.3	0.0	0.0	4.2	3.8

スポーツ推薦入学かどうかの違いを見るために、各学年項目ごとにポイントの高い方に背景色を付けた（表 5）。1年次は大きく差はなかった。しかし2年次は、スポーツ推薦学生のポイントが全体的に低く、逆に3年次は全ての項目がスポーツ推薦学生の方が高いという結果になった。この結果は前期とほぼ同じであり変化は見られなかった。今後の課題として、スポーツ推薦入学2年次の学習環境を整えられるような配慮や授業への意欲を高めるための手立てや方法を検討する必要があると考える。また3年次に関しては、スポーツ推薦学生の授業に対する意欲・関心の高さなど良い影響を全ての学生が共有し合い、授業や次年度の管理栄養士国家試験に向けて意識を高め合えるように全教員で支援する必要があると考える。

最後に今後の課題として、本調査の結果と学生成績評価（GPA）との関係性も検証し教員の資質向上を図ることも重要であると考えます。

## 2019(令和元)年度後期授業評価アンケート結果分析（非常勤講師担当分）

### I. 実施率／コメント回収率／学生の回答率について

前期授業評価アンケート対象科目のうち、非常勤講師担当は 56 科目についてアンケートが実施された。これは全対象科目の約 35%に当る。

実施科目の内訳は情報科目 16、留学生用日本語科目 19、諸外国語 1、講義式共通科目 4、学部学科専門科目 16 であった。

所属名	対象科目数 (A)	回収科目数 (B)	回収率 (B÷A)	コメント 提出科目数 (C)	コメント提出率 (C÷B)
【全体】	160	156	97.50		
非常勤	56	56	100.00		

所属名	対象科目 履修者数 (D)	回収科目 履修者数 (E)	回答者数 (F)	回答率 (F÷E)
【全体】	11,565	11,243	7,615	67.73
非常勤	2,307	2,307	1,571	68.10

回答率（アンケート時の出席率）は全体平均と大差がない。小クラスの演習科目が 36 であり、通常は回答率が高い傾向にあるが、どの科目群の回収率が低いかは個別に確認する必要がある。

### II. 集計結果について

#### 設問項目

1	あなたはこの授業によく出席しましたか
2	あなたは予習・復習を含めこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか
3	この授業はシラバスにそっておこなわれたと思いますか
4	授業内容はわかりやすかったと思いますか
5	この授業を受けて新しいものの見方や考え方を得られたと思いますか

6	教員の教え方には熱意があったと思いますか
7	授業の速さや進め方は適切だったと思いますか
8	教科書・配布資料は活用されていたと思いますか
9	板書やスクリーン・モニターなどは見やすく示されていたと思いますか
10	教員の声は聞き取りやすかったと思いますか
11	一部の学生の私語・携帯電話・遅刻など授業の妨げに対する教員の対応は、適切だったと思いますか
12	教員は授業時間を守っていたと思いますか
E	あなたはこの授業のシラバスを読みましたか

### 1. 56科目の平均ポイント

設問 1	設問 2	設問 3	設問 4	設問 5	設問 6	設問 7	設問 8	設問 9	設問 10	設問 11	設問 12	設問 E(Yes 率)
4.1	3.9	4.2	4.0	4.0	4.1	4.0	4.1	4.0	4.2	4.0	4.1	54.6%

学生の自己評価を問う設問 2「取り組みの意欲」が 3.9 であるが、それ以外はすべて 4.0 以上であり、適切な授業が行われたことがわかる。

### 2. クラスサイズ別の平均ポイント

履修者数	クラス数	設問 1	設問 2	設問 3	設問 4	設問 5	設問 6	設問 7	設問 8	設問 9	設問 10	設問 11	設問 12	設問 E(Yes 率)
1-50	44	4.2	4.3	4.5	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.3	4.5	4.3	4.5	69.1%
51-100	5	4.0	3.7	4.3	4.1	4.1	4.2	4.0	4.1	4.1	4.3	4.0	4.2	34.4%
101-150	5	4.1	3.7	4.0	3.8	3.8	4.0	3.9	4.0	3.9	4.0	3.8	3.9	51.9%

0														
151 -20 0	1	3.5	3.8	3.5	3.4	3.4	3.5	3.5	3.8	3.6	3.8	3.6	3.3	47.8%
201 -25 0	1	3.4	3.7	3.2	3.2	3.2	3.3	3.4	3.7	3.4	3.7	3.5	3.5	51.9%

1～50人のクラス数は44であるが、そのうち36は情報科目や語学（うち25科目は留学生のみ履修クラス）。で、ほとんどが30人以下のクラスである。すべての項目が4.2位上という結果は学習環境として適切であったことがわかる。

51～100人のクラス(5クラス)では、設問2の「学生の意欲」が3.7であるが、それ以外はすべて4.0以上である。

101～150人のクラス（5クラス）の平均は設問2の「学生の意欲」を含む7項目が3.7～3.9であるが、概ね良好である。

151～200人のクラスと201～250人のクラスはそれぞれ1クラスである。どちらも4.0以上の項目がなく、「わかりやすさ」「新しいものの見方」「教室・授業管理」を含め全体にスコアが低い。人数によるものかは全体平均と比較する必要がある。

### 3. 「わかりやすさ」「新しいものの見方」「授業・教室管理」について

#### (1) 情報科目（16クラス）

区分	科目名	担当者	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
選択必修	(留)情報(Word)	A	4.67	4.78	4.67
		D	4.29	4.36	4.36
		A	4.67	4.44	4.67
		D	4.70	4.70	4.70
		E	4.67	4.44	4.33
		B	3.60	3.60	3.80
選択	ビジネス情報処理II	E	3.87	3.91	3.74
	情報(Excel)	B	3.93	4.14	3.86
		C	4.10	3.80	3.95

		A	4.26	4.00	4.00
	情報(Power Point)	D	4.06	3.53	4.00
		E	4.22	4.11	3.89
		E	4.12	4.06	4.00
		B	4.20	4.20	4.30
		C	4.05	3.90	4.30
必修 (管理栄養)	情報基礎 I	E	3.07	2.86	3.79

5名の非常勤講師が16クラスを担当した。1年次留学生対象「情報(Word)」および人間生活科学部1年次生対象「情報基礎 I」はクラス指定である。留学生クラスは1クラスを除いて3項目とも高いスコアとなった。選択科目のクラスは概ね良好な結果であった。「情報基礎 I」の1クラスの「わかりやすさ」が低い。担当教員(E)は他の担当科目では良好な結果なので、担当者の考察を確認したい。

## (2) 留学生対象日本語科目 (19科目)

科目名	担当者	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
(留)アカデミック日本語レベル 2	G	4.80	4.70	4.60
	I	4.67	4.67	4.67
	J	4.09	4.18	4.18
(留)アカデミック日本語レベル 4	L	4.50	4.40	4.40
	G	4.57	4.57	4.50
	L	4.38	4.50	4.13
(留)日本語コミュニケーションレベル 2	F	4.90	4.90	4.60
	L	4.11	4.11	3.78
(留)日本語コミュニケーションレベル 4	H	4.38	4.75	4.50
	H	4.40	4.33	4.47
(留)日本語コミュニケーションレベル 6	J	4.53	4.53	4.53
(留)日本語コミュニケーションレベル 8	K	4.92	4.83	4.58
(留)日本語特別支援 B	F	4.67	4.56	4.56
	H	4.00	3.88	3.88
	K	4.70	4.80	4.70
	L	4.82	4.91	4.45

	F	4.50	4.80	4.80
	H	4.77	4.85	4.54
	L	4.59	4.59	4.65

非常勤講師7名が担当した19クラス全てについて良好な結果であった。留学生対象のため1クラス25名以下で編成していることも「授業・教室管理」の好結果につながっていると思われる。

### (3) 諸外国語科目 (1科目)

科目名	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
スペイン語入門(火3)	4.71	4.47	4.47

今年度から開講された新科目であるが、良好な結果であった。

### (4) 共通科目 (4科目)

科目名	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
交通と社会	3.48	3.54	3.36
生命と倫理	3.92	3.93	3.97
アートと現代社会／芸術の扉	3.77	3.82	3.74
地域創生と文化遺産	4.23	4.24	4.04

「生命と倫理」「地域創生と文化遺産」新科目である。「アートと現代社会／芸術の扉」は今年度から新たな講師が担当した。

「交通と社会」は「わかりやすさ」「教室・授業管理」の改善を期待したい。

### (5) 学部学科専門科目等 (16科目)

区分	科目名	わかりやすさ	新しいものの見方	教室・授業管理
専門共通	(日)市民生活とキャリア形成	3.99	4.09	3.87



基礎 I		4.00	4.19	4.03	
		4.00	4.11	3.95	
		4.14	4.05	4.13	
	(留)市民生活とキャリア形成		4.60	4.27	4.60
			4.33	4.44	4.28
			4.45	4.25	4.30
			4.71	4.53	4.53
専門共通	市場の経済学(1)	3.73	3.62	3.76	
基礎 II	市場の経済学(2)	3.17	3.18	3.45	
経済	ミクロ経済学	3.51	3.40	3.61	
教育保育	レクリエーション実技 B	4.66	4.55	4.38	
	子どもの保健 II	4.24	4.29	4.16	
	特別支援教育論	4.51	4.51	4.41	
教職科目	(教)生徒指導(栄養)	4.58	4.75	4.00	
	(教)教育の方法・技術 (中・高・栄養)	4.42	4.58	4.36	

専門科目については開講学部学科による分析が別途行われるが、「専門共通基礎 II」2科目と経済学部科目を除く 13 科目については良好な結果であった。

#### 4. 「授業・教室管理」との4項目クロス集計について

設問 11「授業・教室管理」と、設問 4「わかりやすさ」、設問 8「教科書、配布資料の活用」、設問 9「板書やスクリーン・モニターなどの見やすさ」、設問 10「教員の声の聞こえやすさ」の4項目のクロス集計結果（詳細データは省略）では、いずれのクロス集計においても、高い相関関係が見られた。

以上